

事業名	環境に関する教育・学習と意識啓発推進事業 環境学習の推進	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	230100 環境部・環境政策課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	あらゆる世代の市民一人ひとりが、人間と環境とのかかわりについて理解と認識を深め、環境に配慮した生活行動や事業活動を実践し、持続可能な社会を構築することを目的としています。		
	対象	その他 市民、学校、地域		
	内容	環境に配慮した生活行動や事業活動を実践できるように、家庭や地域、学校、事業所等における環境学習を推進します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	平成07年度（1995年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	■市 □府 □国 ■その他（市民活動団体等）		
	関連団体	NPO法人とよなか市民環境会議アジェンダ21		

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	環境基本法、環境教育等による環境保全の取組の促進に関する法律
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	環境基本条例、第3次豊中市環境基本計画、第3次豊中アジェンダ21
協働のパートナー	■行政 ■NPO法人 □法人外NPO □地縁系 ■企業・大学 □社団財団系 □複合体 □個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		486 (2,946)	3 (1,563)	410 (2,810)	539 (2,969)	403 (2,863)	363 (2,823)
細事業費内訳	需用費	74	3	47	66	59	0
	委託料	347	0	347	454	324	289
	補助金等	40	0	2	2	2	39
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	25	1	14	17	18	35
	人件費	2,460	1,560	2,400	2,430	2,460	2,460
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	486 (2,946)	3 (1,563)	410 (2,810)	539 (2,969)	403 (2,863)	363 (2,823)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	環境に関する教育・学習と意識啓発推進事業 環境学習の推進						
所管部局・課	230100 環境部・環境政策課						

			当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	環境交流センター来館者数	単位	12,000	17,545	19,083	17,306	18,458	18,354
	出典: とよなかの環境	人						
	とよなか市民環境展参加者数	単位	2,000	2,974	3,085	3,247	3,812	3,600
	出典: とよなかの環境	人						
	交通環境学習（教育）実施回数	単位	1	1	0	1	1	2
	出典: 担当者調査	回						

事業の効果	子どもから大人まで、あらゆる世代が人間と環境とのかかわりについて理解と認識を深めることにより、環境に配慮した生活行動や事業活動の浸透を図りました。
-------	---

令和元年度の実施内容	クルマ大集合の実施 ESDリソースセンターWEBの運営			
実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●学校事務連絡会議における事業案内</li> <li>●ESDリソースセンターWEBの運営</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ESDリソースセンターWEBの運営</li> <li>●ESDとよなか連絡会議</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ESDリソースセンターWEBの運営</li> <li>●ESDとよなか連絡会議</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ESDリソースセンターWEBの運営</li> <li>●次年度の事業検討</li> <li>●ESDとよなか連絡会議</li> <li>●クルマ大集合の実施</li> </ul>

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>環境問題の解決には、一人ひとりが環境に関する知識を持ち責任ある行動をとる必要があります。</p>
B. 効率性	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>外部講師等も活用し効率的に行っています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>施設見学や出前講座などを実施しています。</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p>
D. 成果	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>出前講座では、3つのテーマ「地球温暖化対策」「豊中市環境基本計画」「とよなかの環境」を設け、子どもから大人を対象に希望に応じて実施しています。また、小学校向け環境学習「クルマ大集合」を実施しました。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>関係機関等と連携しながら、より効果的な施設見学や出前講座などを実施していきます。また、環境交流センターにおいて、より充実した環境学習を提供できるよう検討します。</p>
備考	

事業名	環境に関する教育・学習と意識啓発推進事業 とよなか市民環境展	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	230100 環境部・環境政策課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	市民・事業者・行政が協働で策定した行動計画「第3次豊中アジェンダ21」の周知を図るために実施します。		
	対象	事業者その他団体 市民・事業者・行政		
	内容	市民・事業者・行政の環境問題解決に向けての取組みの発表と交流の場を設け、行動計画「第3次豊中アジェンダ21」の普及啓発を図ります。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	平成14年度（2002年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input checked="" type="checkbox"/> その他（市民活動団体等）		
	関連団体	NPO法人とよなか市民環境会議アジェンダ21、とよなか市民環境会議		

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	環境基本法、環境教育等による環境保全の取組の促進に関する法律
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	環境基本条例、第3次豊中市環境基本計画、第3次豊中アジェンダ21
協働のパートナー	<input checked="" type="checkbox"/> 行政 <input checked="" type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input checked="" type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： あり	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		1,584 (1,994)	710 (1,490)	723 (1,123)	713 (1,118)	724 (1,134)	1,032 (1,442)
細事業費内訳	需用費	0	0	0	0	3	0
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	700	700	700	700	700	1,000
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	884	10	23	13	21	32
	人件費	410	780	400	405	410	410
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	1,584 (1,994)	710 (1,490)	723 (1,123)	713 (1,118)	724 (1,134)	1,032 (1,442)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	環境に関する教育・学習と意識啓発推進事業 とよなか市民環境展	
所管部局・課	230100 環境部・環境政策課	

			当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	とよなか市民環境展参加者数	単位	2,000	2,974	3,085	3,247	3,812	3,600
	横ばい	人						
	出典: とよなかの環境							
	出典:	単位						
	出典:							
	出典:	単位						

事業の効果	市民・事業者・行政の環境問題解決に向けての取り組みの発表と交流の場を設けることで、行動計画「第3次豊中アジェンダ21」の普及啓発を図り、環境に配慮した生活行動や事業活動の浸透を図りました。
-------	--

令和元年度の実施内容	「NPO法人とよなか市民環境会議アジェンダ21」、「とよなか市民環境会議」等と共催し「とよなか市民環境展」を開催しました。
------------	---

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況		●とよなか市民環境展プロジェクト会議	●とよなか市民環境展 ●とよなか市民環境展出展者説明会 ●とよなか市民環境展プロジェクト会議	●とよなか市民環境展プロジェクト会議

A. 必要性	●高 ○中 ○低 第3次豊中アジェンダ21の推進のために実施しました。
B. 効率性	●高 ○中 ○低 NPOと協働して運営を行いました。
C. 運営方法	実施主体 ○市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ●負担金 ○指定管理者代行 NPO法人とよなか市民環境会議アジェンダ21
	実施方法 ●妥当 ○要改善
D. 成果	○高 ●中 ○低 市民・事業者・学校・行政の環境に関する取り組みの発表の場だけでなく、小学生の環境学習の機会にもなりました。また、主催者のNPO法人と協働で企画展示を試行実施するなど、効果的な運営を行いました。
総合評価今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 令和元年度は新たな参加者確保のため、試行的に主催者と市が協力して企画展示を行いました。今後は企画展示を継続して実施するための方法を検討する必要があります。
備考	

事業名	環境交流センター管理事業 環境交流センター運営管理	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード	171001001 環境交流センター		
所管部局・課	230100 環境部・環境政策課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	市民・事業者へ環境に配慮した生活又は行動を促進し、低炭素社会の実現及び循環型社会の形成を図ることを目的としています。		
	対象	市民		
	内容	地球環境の保全、環境への配慮及び資源・エネルギーの有効利用と廃棄物の減量のための活動・交流の場を提供します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 施設の運営
	事業期間	恒常的	平成25年度（2013年度）～	年度（年度）
	事業主体	■市 □府 □国 ■その他（指定管理者）		
	関連団体	NPO法人とよなか市民環境会議アジェンダ21		

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	環境教育等による環境保全の取組の促進に関する法律
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市立環境交流センター条例、豊中市立環境交流センター施行規則
協働のパートナー	■行政 ■NPO法人 □法人外NPO □地縁系 □企業・大学 □社団財団系 □複合体 □個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： あり	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		16,166 (20,676)	16,210 (20,890)	16,133 (18,933)	16,105 (20,560)	15,768 (20,278)	16,116 (20,626)
細事業費内訳	需用費	0	2	1	1	0	15
	委託料	15,751	15,962	15,962	15,962	15,606	15,751
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	415	244	169	141	162	352
	人件費	4,510	4,680	2,800	4,455	4,510	4,510
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	215	189	167	177	165	100
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	15,951 (20,461)	16,021 (20,701)	15,966 (18,766)	15,928 (20,383)	15,603 (20,113)	16,016 (20,526)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	環境交流センター管理事業 環境交流センター運営管理					
所管部局・課	230100 環境部・環境政策課					

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01	
指標	環境交流センター（環境学習施設）の来館者数 上向き 出典：年度報告書	単位 人	12,000	17,545	19,083	17,306	18,458	18,354
	出典：	単位						
	出典：	単位						

事業の効果	市民・事業者へ環境に配慮した生活又は行動を促進したことにより、低炭素社会の実現及び循環型社会を形成することができました。
-------	--

令和元年度の実施内容	地球環境の保全に関する講演会（地球温暖化防止イベント、ESDセミナーなど）、環境ギャラリー（第3次豊中市環境基本計画、SDGsなど環境に関する展示）、リユースバザー、リサイクル作品展等を実施しました。
------------	--

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	・指定管理による事業の実施	・指定管理による事業の実施 ・指定管理年度評価	・指定管理による事業の実施	・指定管理による事業の実施

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>環境に配慮した生活や行動を促進し、低炭素社会の実現および循環型社会の形成を図るために必要です。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>指定管理者制度導入により一定の効果を上げています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>○市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ●指定管理者代行</p> <p>NPO法人とよなか市民環境会議アジェンダ21</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>来館者数は目標値を大幅に超え、順調に推移しています。今後も、さらなる拡がりに向けて内容の充実を検討します。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>目標の来館者数を達成できていることから、にぎわいのある施設として環境に関する学習や情報提供などが実施できています。今後も引き続き、さらなる広がりに向けて取組みを行います。</p>
備考	

事業名	環境交流センター管理事業 環境交流センター施設管理	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード	171001001 環境交流センター		
所管部局・課	230100 環境部・環境政策課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	市民、事業者へ環境に配慮した生活又は行動を促進し、低炭素社会の実現及び循環型社会の形成を図ることを目的としています。		
	対象	市民		
	内容	環境交流センターの維持管理		
	分類	自治事務	非投資的	種別 施設管理
	事業期間	恒常的	平成25年度（2013年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input checked="" type="checkbox"/> その他（指定管理者）		
	関連団体	NPO法人とよなか市民環境会議アジェンダ21		

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	環境教育等による環境保全の取組の促進に関する法律
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市立環境交流センター条例、豊中市立環境交流センター施行規則
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： あり	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		2,193 (9,685)	1,692 (11,123)	1,779 (12,451)	1,636 (9,118)	1,472 (8,964)	2,099 (9,591)
細事業費内訳	需用費	719	166	308	164	0	570
	委託料	0	0	0	0	0	11
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	1,474	1,526	1,471	1,472	1,472	1,518
	人件費	820	1,170	4,000	810	820	820
財源内訳	公債費	6,672	8,261	6,672	6,672	6,672	6,672
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	496	0	500	500	500	497
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	1,697 (9,189)	1,692 (11,123)	1,279 (11,951)	1,136 (8,618)	972 (8,464)	1,602 (9,094)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	環境交流センター管理事業 環境交流センター施設管理	
所管部局・課	230100 環境部・環境政策課	

			当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	環境交流センター来館者数	単位	12,000	17,545	19,083	17,306	18,458	18,354
	出典: 年度報告書	人						
	出典:	単位						
	出典:	単位						

事業の効果	適切な維持管理を行うことで、環境交流センターの適正な運営が出来ました。
-------	-------------------------------------

令和元年度の実施内容	環境交流センターの維持管理を行いました。
------------	----------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	・施設の維持管理	・施設の維持管理	・施設の維持管理	・施設の維持管理

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>環境交流センターの事業を運営するにあたり、適切な施設の維持管理が必要です。</p>
B. 効率性	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>指定管理者制度を導入し事業運営と施設管理を一括で行うことで、効率的・効果的な施設管理ができています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>○市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ●指定管理者代行</p> <p>NPO法人とよなか市民環境会議アジェンダ21</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p> <p>土地の一部を賃貸借契約</p>
D. 成果	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>適切な管理を行うことで、環境交流センターの事業運営を効率的・効果的に運営することができ、目標の来館者数を達成することができています。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>環境交流センターの効率的・効果的な事業運営のため、引き続き指定管理者制度を活用し適切な管理を行います。</p>
備考	





事業名	公園作業事務所運営管理事業 公園管理事務所施設管理
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	単位						
	出典:						
	単位						
指標	出典:						
	単位						
指標	出典:						
	単位						

事業の効果	緊急時など、迅速な対応が可能となります。
-------	----------------------

令和元年度の実施内容	公園管理事務所の維持管理を行いました。
------------	---------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	公園管理事務所の施設管理	公園管理事務所の施設管理	公園管理事務所の施設管理	公園管理事務所の施設管理

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>機構改革により人員を削減し、公園維持管理業務などの業務を委託化しましたが、自然災害などに対して迅速に対応する必要があるため、拠点となる公園作業事務所の運営が必要となります。</p>
B. 効率性	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>要望や苦情対応、委託発注した業者への技術指導、作業確認、緊急対応などを行っており、事業の効率化を図っています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p> <p>緊急性を要する公園施設管理や自然災害などに対して迅速に対応する必要があるため、拠点となる公園作業事務所の運営が必要となることから、職員による実施が望ましいです。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>緊急時の対応や業者への技術指導などを行っており、事業を円滑に進めています。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>公園事務所を拠点として、適正かつ効率的に事業を進めています。</p>
備考	



事業名	公園作業事務所運営管理事業 公園管理事務所車両管理
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						

事業の効果	公園の維持管理を円滑に行うことができます。
-------	-----------------------

令和元年度の実施内容	公園管理事務所で使用する車両の管理を行いました。
------------	--------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	借上げ料や燃料費などの支払	借上げ料や燃料費などの支払	借上げ料や燃料費などの支払	借上げ料や燃料費などの支払

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>緊急時の対応など、迅速に対応するために車両が必要となります。</p>
B. 効率性	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>必要最小限の車両台数で、効率的に事業を行っています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p> <p>必要最小限の車両台数で、効率的に事業を行っています。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>車両を有効に利用し、緊急時など迅速な対応を行っています。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>緊急時の対応など迅速な対応が必要であり、今後も必要最小限の車両台数を保有し、事業を行います。</p>
備考	

事業名	公園整備事業 公園安全安心対策事業	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課		
関連部局・課	430500 基盤整備課		

事業の概要	目的	既に整備された公園等の総合的な機能保全・向上を目的とした、子どもや高齢者をはじめ誰もが安全で安心して利用できる既設公園等の再整備を推進します。		
	対象	市民 公園・緑地及び児童遊園の利用者		
	内容	都市公園条例に基づく既存の公園等における都市公園移動等円滑化基準への適合整備（バリアフリー化）と豊中市公園施設長寿命化計画に基づく公園施設（遊具等）の計画的に改築・更新を実施します。 （令和2年3月補正の内容） 島江北公園外2箇所公園施設の改築・更新を実施します。		
	分類	自治事務	投資的	種別 投資系事務
	事業期間	恒常的	平成22年度（2010年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			
	整備場所	市内一円の公園・緑地		
整備概要	都市公園移動等円滑化基準への適合整備（バリアフリー化）ならびに老朽化した公園施設（遊具等）の改築・更新			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	都市公園法等
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	都市公園条例
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		95,600 (103,784)	63,520 (67,264)	79,731 (85,731)	79,863 (88,125)	82,685 (93,796)	56,789 (64,973)
細事業費内訳	工事費	95,600	63,520	79,731	79,863	82,685	56,789
	用地費	0	0	0	0	0	0
	委託料	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	人件費	8,184	3,744	6,000	8,262	11,111	8,184
公債費	0	0	0	0	0	0	
財源内訳	国庫支出金	24,050	20,000	20,000	18,000	22,000	7,000
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	20,500	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	51,050 (59,234)	43,520 (47,264)	59,731 (65,731)	61,863 (70,125)	60,685 (71,796)	49,789 (57,973)
補助金	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等	国土交通省 社会資本整備総合交付金 0.5					

事業名	公園整備事業 公園安全安心対策事業
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	施設の改築・更新実施率	単位					
	出典: 出典: 担当課調査	%	20	30	52	74	100
		単位					
	出典:						
		単位					
	出典:						

事業の効果	誰もが安全で安心して利用できます。
-------	-------------------

令和元年度の 実施内容	大黒町南・島江2丁目・東豊中4丁目・南町2丁目第3・南町1丁目公園において遊具の更新を行い、千里園・島江・大黒町公園においては、出入口部や段差解消等のバリアフリー化を行いました。上新田3丁目第2・上野東2丁目第1・栄町5丁目第1公園ではコンクリートブロック塀をフェンスに改修しました。国の補正予算により令和2年3月補正で予算化した島江北公園外2か所の公園施設の改築・更新工事を令和2年度に繰越しました。
----------------	---

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	工事発注準備 国庫補助事業交付申請	工事発注	整備工事	整備工事

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>子どもや高齢者をはじめ誰もが安心して利用できるよう、公園施設の安全性を確保することが不可欠です。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>限られた予算の中で、社会資本整備総合交付金を活用しながら効率的に実施しています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>既設公園の再整備により、誰もが安全で安心して利用できる公園として、十分な成果ができています。</p>
総合評価 今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>今後も、事業内容・規模とも現状を維持しながら、公園の安全安心対策を進めます。</p>
備考	新たに令和元年度から令和5年度までの公園整備計画を国土交通大臣に提出しました。

投資的

000703

令和2年度事業評価シート（令和 元年度実施分）

総合計画 03 - 01 - 01  
基本政策

[ 1/2 ]

事業名	公園整備事業 公園整備・小改良事業	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	既設の公園等の破損や劣化した施設を改修することで、公園を適正に維持管理します。				
	対象	市民 公園・緑地及び児童遊園の利用者				
	内容	既設の公園施設の破損や劣化などを改善するため、比較的規模の大きい改修工事を実施します。				
	分類	自治事務	投資的	種別	投資系事務	
	事業期間	恒常的	年度（年度）～年度（年度）			
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）				
	関連団体					
	整備場所	市内一円の公園・緑地				
	整備概要	既設の公園等の破損や劣化した施設の改修				

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	都市公園法等
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	都市公園条例
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額		36,000	24,232	34,816	26,096	43,208	31,489
○内は人件費、公債費を含む		(43,424)	(30,772)	(39,856)	(32,171)	(51,982)	(38,913)
細事業費内訳	工事費	36,000	24,232	34,816	26,096	43,208	31,489
	用地費	0	0	0	0	0	0
	委託料	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	人件費	7,424	6,540	5,040	6,075	8,774	7,424
	公債費	0	0	0	0	0	0
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他の	0	0	34,816	0	0	0
	一般財源	36,000	24,232	0	26,096	43,208	31,489
○内は人件費、公債費を含む		(43,424)	(30,772)	(5,040)	(32,171)	(51,982)	(38,913)
補助金	所轄官庁等						
	制度の名称等						
	補助率・補助額等						

事業名	公園整備事業 公園整備・小改良事業
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						

事業の効果	公園利用者にとって健全な都市公園等となります。
-------	-------------------------

令和元年度の 実施内容	檜ノ木・夕日丘・天竺川・東豊中町6丁目第2・堀田・蛍池公園で遊戯施設等の更新及び園路改修工事を行いました。
----------------	---

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	調査・設計積算	調査・設計積算	工事発注 改修工事	改修工事

A. 必要性	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低 健全な公園を維持するため不可欠な事業です。
B. 効率性	<input type="radio"/> 高 <input checked="" type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低 事業を効率的に実施していますが、工事の発注時期や改良手法などでより効率的に進めることは可能です。
C. 運営方法	実施主体 <input checked="" type="radio"/> 市実施 <input type="radio"/> 一部委託 <input type="radio"/> 全部委託 <input type="radio"/> 部分補助等 <input type="radio"/> 全部補助等 <input type="radio"/> 負担金 <input type="radio"/> 指定管理者代行
	実施方法 <input checked="" type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 要改善
D. 成果	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低 健全な公園を維持するために、十分な成果がでています。
総合評価 今後の取組み	<input type="radio"/> 拡充の方向で検討 <input checked="" type="radio"/> 現状のまま継続 <input type="radio"/> 縮小の方向で検討 <input type="radio"/> 完了・廃止の方向で検討 <input type="radio"/> 完了・廃止 今後も本事業を維持していきます。
備考	



事業名	公園整備事業 公園等有効活用事業	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課		
関連部局・課	402000（空港課） 560100 消防総務課 641500（スポーツ振興課）		

事業の概要	目的	新設・既設を問わず、豊中市における公園等のあり方を適正なものとするため、その有効活用を図ります。				
	対象	市民 公園・緑地及び児童遊園の利用者				
	内容	新たに必要となる公園等の用地取得や整備工事、既設公園等の再編や再整備のための計画・工事等を実施します。 （令和元年12月補正の内容） 野畑南公園、ふれあい緑地の2公園に防災機能を有した施設を整備するための設計委託に要する経費を補正します。 （令和2年3月補正の内容）				
	分類	自治事務	投資的	種別	投資系事務	
	事業期間	恒常的	令和元年度（2019年度）～ 令和02年度（2020年度）			
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）				
	関連団体					
	整備概要	市内一円の公園・緑地 新設公園等の用地取得や整備工事、既設公園等の再整備や再編のための計画・工事等				

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	都市公園法等
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
協働のパートナー	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	都市公園条例 都市公園条例施行規則 「大阪国際空港を活かしたまちづくりの推進」
	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額		17,924	54,762	60,040	22,975	18,494	17,283
○内は人件費、公債費を含む		(38,714)	(59,988)	(66,600)	(30,063)	(30,958)	(38,073)
細事業費内訳	工事費	0	54,762	51,498	22,975	3,790	0
	用地費	6,407	0	0	0	14,242	6,406
	委託料	11,517	0	8,543	0	462	10,877
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	人件費	20,790	5,226	6,560	7,088	12,464	20,790
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他の	0	0	60,040	0	0	0
一般財源	17,924	54,762	0	22,975	18,494	17,283	
○内は人件費、公債費を含む	(38,714)	(59,988)	(6,560)	(30,063)	(30,958)	(38,073)	
補助金等	所轄官庁等						
	制度の名称等						
	補助率・補助額等						

事業名	公園整備事業 公園等有効活用事業
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						

事業の効果	豊中市における公園等の在り方が適正なものとなります。
-------	----------------------------

令和元年度の実施内容	「大阪国際空港周辺場外用地（移転補償跡地）の具体的な取扱いに関する年次計画」に伴い、原田中1丁目児童遊園の買取りを行いました。野畑南公園・ふれあい緑地の2公園に防災機能を有した施設を整備するため、設計委託を発注しました。千里中央公園再整備に向け基本計画を策定しました。
------------	--

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	工事発注準備	工事発注準備 土地売買協議	施設撤去工事 土地売買契約	施設撤去工事 設計委託発注

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>既存の公園を有効に活用するためにも、再整備・再編成を実施する必要があります。</p>
B. 効率性	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>事業を効率的に実施していますが、工事の発注時期や工法などの面でより効率的に進めることは可能です。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>公園を有効活用にあたり、十分な成果がでています。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>公園の有効活用を図るため、本事業を継続します。</p>
備考	

投資的

040950

令和2年度事業評価シート（令和 元年度実施分）

総合計画	03 - 01 - 01
基本政策	17

[ 1 / 2 ]

事業名	公園整備事業 ふれあい緑地施設整備事業	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード	511060002 大阪国際空港周辺緑地		
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課		
関連部局・課	402000（空港課） 602500（スポーツ振興課）		

事業の概要	目的	ふれあい緑地の整備により更なる有効活用を図ります。		
	対象	市民 ふれあい緑地の利用者		
	内容	ふれあい緑地の施設整備や施設改修を実施します。		
	分類	自治事務	投資的	種別 投資系事務
	事業期間	恒常的	平成27年度（2015年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			
	整備場所	ふれあい緑地		
	整備概要	ふれあい緑地内の施設整備工事や施設改修工事		

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	都市公園法等
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	都市公園条例
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	検討	実施		実施
事業費総額		11,846	21,073	0	80,448	0	10,839
○内は人件費、公債費を含む		(15,580)	(24,427)	(0)	(87,576)	(0)	(14,573)
細事業費内訳	工事費	11,846	21,073	0	80,448	0	10,839
	用地費	0	0	0	0	0	0
	委託料	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	人件費	3,734	3,354	0	7,128	0	3,734
	公債費	0	0	0	0	0	0
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	56,600	0	0
	その他	7,000	0	0	0	0	6,590
	一般財源	4,846	21,073	0	23,848	0	4,249
○内は人件費、公債費を含む		(8,580)	(24,427)	(0)	(30,976)	(0)	(7,983)
補助金	所轄官庁等						
	制度の名称等						
	補助率・補助額等						

事業名	公園整備事業 ふれあい緑地施設整備事業					
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課					

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						

事業の効果	ふれあい緑地の更なる有効利用につながります。
-------	------------------------

令和元年度の実施内容	緑地全体のエントランスとなる豊島温水プール前（2街区）の園路整備を行いました。
------------	---

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	工事発注準備	整備工事		

A. 必要性	○高 ●中 ○低 ふれあい緑地の更なる有効利用のため必要です。
--------	------------------------------------

B. 効率性	○高 ●中 ○低 事業を効率的に実施していますが、工事の発注時期や改良手法などで効率的に進めることは可能です。
--------	--

C. 運営方法	実施主体	●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行
	実施方法	●妥当 ○要改善

D. 成果	●高 ○中 ○低 ふれあい緑地を利活用するにあたり、十分な成果がでています。
-------	---

総合評価今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 今後も本事業を維持していきます。
------------	--

備考	
----	--



事業名	公園維持管理事業 公園維持管理事業	
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課	

			当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	開設公園数	単位	475	483	481	473	474	475
	出典: 担当課調査	横ばい						
	公園総面積	単位	163	272	283	283	283	283
	出典: 担当課調査	横ばい						
	1人当たり公園面積	単位	7.17	7	7	7.17	7.13	7.13
	出典: 担当課調査	横ばい						

事業の効果	公園施設や「みどり」を適正に管理することにより、利用者が快適でうるおいのある空間を市民に提供します。
-------	--

令和元年度の実施内容	公園の維持管理を行いました。
------------	----------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	施設修繕 除草・剪定等	施設修繕 除草・剪定等	施設修繕 除草・剪定等	施設修繕 除草・剪定等

A. 必要性	●高 ○中 ○低 市民が都市公園を安全で快適に利用するために不可欠な事業です。
B. 効率性	●高 ○中 ○低 公園でのボランティアの清掃で発生したゴミの回収を委託化するなど、効率化を進めてきました。
C. 運営方法	実施主体 ○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行
	実施方法 ●妥当 ○要改善 都市公園を運営する上で主となる事業であり、限られた予算の中で適正かつ効率的に事業を実施しています。
D. 成果	●高 ○中 ○低 都市公園の維持管理が適正かつ効率的に実施されており、安全で快適な空間を市民に提供しています。
総合評価 今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 都市公園数は年々増加しており、より効率的、効果的な公園の維持管理が必要となります。
備考	

事業名	公園維持管理事業 公園施設維持管理事業	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	市民が公園等を安全で快適に利用できるよう維持します。		
	対象	市民 公園・緑地及び児童遊園の利用者		
	内容	公園等にある電気施設や遊具の点検の実施、砂場の殺菌等を行います。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 施設管理
	事業期間	恒常的	年度（      年度 ） ～      年度（      年度 ）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（      ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	都市公園法
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市都市公園条例・豊中市都市公園条例施行規則
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		59,455 (78,862)	50,755 (74,065)	47,476 (66,276)	52,391 (68,861)	54,136 (74,475)	57,707 (77,114)
細事業費内訳	需用費	351	867	222	334	260	301
	委託料	55,865	44,040	42,680	47,482	49,301	54,179
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	3,239	5,848	4,575	4,575	4,575	3,227
	人件費	19,407	23,310	18,800	16,470	20,339	19,407
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	26,178	48,915	25,072	26,179	22,183	16,302
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	33,277 (52,684)	1,840 (25,150)	22,404 (41,204)	26,212 (42,682)	31,953 (52,292)	41,405 (60,812)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	公園維持管理事業 公園施設維持管理事業
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01	
指標	開設公園数	単位	475	483	481	473	474	475
	出典: 担当課調査	箇所						
	新設数	単位	10	16	9	85	11	139
	出典: 担当課調査	基						
	派遣学生人数	単位	0	0	0	0	0	0
	出典: 人材育成事業実施計画	人						

事業の効果	公園施設を適正に管理することにより、利用者の安全性や快適性を確保します。
-------	--------------------------------------

令和元年度の実施内容	公園の遊具や水景施設等の維持管理を行いました。
------------	-------------------------

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	砂場殺菌業務 有料駐車場管理業務 公園駐車場土地借上げ支払い 噴水点検業務	砂場殺菌業務 遊具点検業務 有料駐車場管理業務噴水点検業務	遊具点検業務 有料駐車場管理業務	遊具点検業務 有料駐車場管理業務

A. 必要性	●高 ○中 ○低 都市公園を安全で快適に利用するために、施設管理として不可欠な事業になります。
B. 効率性	●高 ○中 ○低 限られた予算を有効に利用し事業を実施するとともに、受益者負担の考えから使用料も設定しています。
C. 運営方法	実施主体 ○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行
	実施方法 ●妥当 ○要改善 都市公園を運営する上で主となる事業であり、限られた予算の中で適正かつ効率的に事業を実施しています。
D. 成果	●高 ○中 ○低 公園施設の維持管理を適正かつ効率的に実施しており、安全で快適な空間を市民に提供しています。
総合評価 今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 都市公園数は年々増加しており、より効率的、効果的な公園の維持管理が必要になります。
備考	



非投資的

000707

令和2年度事業評価シート（令和 元年度実施分）

総合計画 03 - 01 - 01  
基本政策

[ 1/2 ]

事業名	公園維持管理事業 公園等自主管理協定制度事業	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	市民との協働とパートナーシップを進め、住民が主体となって公園の管理運営を行うことにより、公園に愛着を持ち、コミュニティ醸成の場としての利用を促進します。		
	対象	市民		
	内容	公園での清掃活動等に関する協定を市と団体で締結し、活動内容について役割分担をしながら、公園の運営を行っています。その活動に対して、交付金を支払っています。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 施設管理
	事業期間	恒常的	平成17年度（2005年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	都市公園法
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市都市公園条例・豊中市都市公園条例施行規則
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		11,492 (24,459)	10,864 (20,770)	11,041 (19,921)	10,765 (21,484)	10,623 (23,530)	10,667 (23,634)
細事業費内訳	需用費	1,370	1,194	1,639	1,369	1,277	1,094
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	9,822	9,185	9,008	9,099	9,091	9,133
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	300	485	393	297	255	441
	人件費	12,967	9,906	8,880	10,719	12,907	12,967
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	45	340
一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	11,492 (24,459)	10,864 (20,770)	11,041 (19,921)	10,765 (21,484)	10,578 (23,485)	10,327 (23,294)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	公園維持管理事業 公園等自主管理協定制度事業	
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課	

			当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	自主管理協定箇所数	単位	220	216	221	219	215	223
		上向き						
	出典: 担当課調査	ヶ所						
	愛護活動箇所数	単位	112	106	106	107	109	115
		上向き						
	出典: 担当課調査	箇所						
	単位							
出典:								

事業の効果	市民との協働とパートナーシップにより、行政が単独で管理するよりも、きめ細かい維持管理が可能となります。
-------	---

令和元年度の実施内容	公園等自主管理協定制度に係る事務等を行いました。 自主管理協定制度事業 団体数 172団体 協定数 217件
------------	---

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	愛護通信発行 前年度分交付金支払い	愛護通信発行	愛護通信発行	愛護通信発行 交付金支払い事務

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>自主管理協定制度に基づき、団体と行政との役割分担を明確にして協働で公園管理をすることにより、きめ細かい管理が可能となっています。</p>
B. 効率性	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>行政ができないような、きめ細かい管理が可能です。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>○市実施 ○一部委託 ○全部委託 ●部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p> <p>清掃活動だけではなく、コミュニティ醸成の場としての目的もあることから、事業効果を上げるには、継続的な事業の実施が必要です。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>協働で公園を管理することにより、きめ細かい管理が可能となるとともに、公園等に愛着を持ってもらえるなど、一定の成果を上げています。</p>
総合評価 今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>現在、自主管理協定を締結している公園数は、全公園の半分以下であり、今後も協働とパートナーシップにより公園の維持管理を進めます。制度を立ち上げてから6年以上が経過しており、今後、清掃頻度や交付金の取り扱いなど、内容の一部見直しも考えられます。</p>
備考	

非投資的

000710

令和2年度事業評価シート（令和 元年度実施分）

総合計画 03 - 01 - 01  
基本政策

[ 1/2 ]

事業名	公園維持管理事業 公園に関する開発許可関連事務	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課		
関連部局・課	402500 開発審査課		

事業の概要	目的	開発行為において公園及びオープンスペースを創出し、良好な市街地環境の保全及び形成を図ることで調和のとれた住みよいまちづくりを推進します。		
	対象	事業者その他団体 開発主体（個人や開発業者など）		
	内容	開発行為区域の面積の3%以上の面積の公園、緑地又は広場の設置（帰属公園）及びオープンスペースの設置について調整を行います。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 計画・仕組みづくり
	事業期間	恒常的	年度（年度）～年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	都市公園法・都市計画法
	<input checked="" type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	大阪府自然環境保全条例・自然環境の保全と回復に関する協定実施要綱
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市都市公園条例・豊中市都市公園条例施行規則
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業推進のスケジュール							
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		10 (2,142)	10 (1,960)	10 (5,210)	10 (4,060)	10 (5,463)	5 (2,137)
細事業費内訳	需用費	10	10	10	10	10	5
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	人件費	2,132	1,950	5,200	4,050	5,453	2,132
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	10 (2,142)	10 (1,960)	10 (5,210)	10 (4,060)	10 (5,463)	5 (2,137)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	公園維持管理事業 公園に関する開発許可関連事務	
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課	

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01	
指標	開発帰属公園数	単位	182	176	181	182	186	188
	出典: 担当課調査	ヶ所						
		単位						
	出典:							
		単位						
	出典:							

事業の効果	帰属公園面積は小さいものの、市独自で整備する公園が期待できない中では、増加の主たる要因となりえます。
-------	--

令和元年度の実施内容	都市計画法や土地利用の調整に関する条例に基づく開発協議を行いました。
------------	------------------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	開発協議	開発協議	開発協議	開発協議

A. 必要性	●高 ○中 ○低
	法や条例に基づく事業であり、良好な市街地環境の保全及び形成に必要です。
B. 効率性	●高 ○中 ○低
	法や条例に基づく事業であり、必要最小限の経費で実施しています。
C. 運営方法	実施主体
	●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行
	実施方法
D. 成果	●妥当 ○要改善
	法や条例に基づく事業であり、必要最小限の経費で実施しています。
	○高 ●中 ○低
総合評価 今後の取組み	適正に公園などの公共施設が配置されており、みどりの空間を創出しています。今後は、帰属される公園の規模など、検討する必要があります。
	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止
備考	法や条例に基づき帰属される公園については、その管理方法など、あり方について、今後も関係部局と連携をとって検討します。

事業名	公園維持管理事業 公園みどり総合情報システムの運用	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	豊中市基本図データベースを活用し、台帳をデジタル化することにより、効率かつ迅速に施設を管理します。		
	対象	内部 都市公園・緑地・児童遊園など		
	内容	日々変化する公園施設や街路樹について、誰もが簡単かつ迅速に更新ができるように、公園管理の基礎となる都市公園台帳をデジタル化し一元管理します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 施設管理
	事業期間	恒常的	平成19年度（2007年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア
民間事業者	取組の有無： なし

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業推進のスケジュール							
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		10,030 (15,207)	2,107 (3,433)	2,031 (6,191)	2,163 (4,917)	2,191 (7,368)	9,986 (15,163)
細事業費内訳	需用費	134	132	121	122	150	121
	委託料	8,829	994	985	985	985	8,810
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	1,067	982	925	1,056	1,056	1,056
	人件費	5,177	1,326	4,160	2,754	5,177	5,177
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	10,030 (15,207)	2,107 (3,433)	2,031 (6,191)	2,163 (4,917)	2,191 (7,368)	9,986 (15,163)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	公園維持管理事業 公園みどり総合情報システムの運用
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						

事業の効果	施設等をシステム等で一元管理することにより、効率的かつ迅速な対応が可能となります。
-------	---

令和元年度の実施内容	公園みどり総合情報システムの運用を行いました。
------------	-------------------------

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	システム保守点検委託発注 施設データ入力 苦情要望データ入力	施設データ入力 苦情要望データ入力	施設データ入力 苦情要望データ入力 遊具点検データ入力	施設データ入力 苦情要望データ入力 街路樹台帳図出力 豊中の公園緑地分布図作製

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>当システムを運用し、公園施設や街路樹のデータ更新などを迅速に処理することができており、業務上において必要不可欠なものとなっています。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>公園施設や街路樹のデータ検索が容易で、調査等のデータ収集など迅速に対応できます。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p> <p>公園施設や街路樹のデータ更新などを迅速に処理しています。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>事故があった場合、原因となった施設と同種の施設が他の公園に存在しているかを検索するなど、データ検索が容易にでき、効率的に運用しています。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>他市から視察を受けるなど、システムについては一定の評価があり、今後も、当システムを運用し、公園施設や街路樹の適正な維持管理を行います。</p>
備考	

事業名	公園維持管理事業 土木工事積算システムの運用	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課		
関連部局・課	430500 基盤整備課 431500 基盤保全課 432000 維持修繕課 530500 技術部		

事業の概要	目的	土木工事積算システムを管理・運営することにより、設計・積算業務の効率化を図ります。		
	対象	内部		
	内容	豊中市における土木工事及び測量・調査・設計業務委託の発注手続きに必要な設計書を作成するにあたり、土木工事積算システムを利用して設計書の作成を行っており、その積算の根拠となる大阪府から通知される単価や積算基準の改訂、建設物価等の資料や見積金額の入力作業、日常的なセキュリティ業務等により、土木工事積算システムの管理・運営を行います。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 其他
	事業期間	恒常的	平成15年度（2003年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 其他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等
	<input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア
民間事業者	取組の有無： なし

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		873 (2,617)	810 (2,760)	811 (3,771)	807 (3,237)	793 (3,335)	817 (2,561)
細事業費内訳	需用費	28	28	29	25	0	0
	委託料	90	0	0	0	29	90
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	755	782	782	782	764	727
	人件費	1,744	1,950	2,960	2,430	2,542	1,744
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	873 (2,617)	810 (2,760)	811 (3,771)	807 (3,237)	793 (3,335)	817 (2,561)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	公園維持管理事業 土木工事積算システムの運用						
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課						

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						

事業の効果	設計・積算業務の効率化を図ります。
-------	-------------------

令和元年度の 実施内容	土木工事積算システムの運用を行いました。
----------------	----------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	設計単価の改訂	積算基準の改訂	年度内設計単価の見直し	年度内設計単価の見直し

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>土木工事積算システムを管理・運営することにより、設計・積算業務を効率的に行っており、事業を行う上で必要不可欠です。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>土木工事積算システムを管理・運営することにより、設計・積算業務を効率的に運用しています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p> <p>土木工事積算システムを管理・運営することにより、設計・積算業務を効率的に運用しています。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>土木工事積算システムを管理・運営することにより、業務時間の短縮など効率的に運用しています。</p>
総合評価 今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>設計・積算業務を効率的に行う上で必要不可欠な事業であり、今後も土木工事積算システムを運用し、事業を行います。</p>
備考	





事業名	公園維持管理事業 ふれあい緑地主催事業					
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課					

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01	
指標	ふれあい緑地フェスティバル来場者数	単位 横ばい	4,700	3,600	4,300	4,600	4,000	4,300
	出典: 担当課調査							
	出典:	単位						
	出典:	単位						

事業の効果	多くの市民に「ふれあい緑地」を知ってもらい利用促進を図るとともに、広大なオープンスペースを有効活用できます。
-------	--

令和元年度の 実施内容	ふれあい緑地フェスティバルを開催しました。
----------------	-----------------------

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	ふれあい緑地フェスティバル 関係者協議	関係者協議	各種イベント 関係者協議	関係者協議

A. 必要性	●高 ○中 ○低 平成26年度にふれあい緑地が全面オープンし、ふれあい緑地の更なる利活用を推進するため、市民の楽しめるイベントなどを開催します。
B. 効率性	●高 ○中 ○低 新関西国際空港株式会社の助成金を受けながら、イベントを開催しています。
C. 運営方法	実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行
	実施方法 ●妥当 ○要改善 市民団体及び他の市長部局の協力を得ながら、イベントを開催しています。
D. 成果	●高 ○中 ○低 イベントの参加人数が増加傾向にあり、市民がふれあい緑地を知る機会となっています。
総合評価 今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 ふれあい緑地フェスティバルの参加人数が増加しており、イベント内容の充実と安全対策を行う必要があります。
備考	

非投資的

036163

令和2年度事業評価シート（令和 元年度実施分）

総合計画 03 - 01 - 01  
基本政策

[ 1/2 ]

事業名	公園維持管理事業 ふれあい緑地施設管理	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課		
関連部局・課	211000 スポーツ振興課		

事業の概要	目的	ふれあい緑地の適正な管理運営を行い、快適な環境を維持します。		
	対象	その他 公園・緑地及び児童遊園の利用者		
	内容	ふれあい緑地の維持管理		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	年度（      年度）～      年度（      年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（      ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	都市公園法
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市都市公園条例・豊中市都市公園条例施行規則
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		34,143 (42,316)	55,119 (64,293)	37,068 (40,668)	36,923 (44,393)	38,580 (48,054)	29,989 (38,162)
細事業費内訳	需用費	4,706	9,699	8,092	7,049	6,336	6,003
	委託料	29,358	38,083	28,897	29,784	32,150	23,878
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	79	7,337	79	90	95	108
	人件費	8,173	9,174	3,600	7,470	9,474	8,173
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	20,098	0	0	0	0
一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	34,143 (42,316)	35,021 (44,195)	37,068 (40,668)	36,923 (44,393)	38,580 (48,054)	29,989 (38,162)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	公園維持管理事業 ふれあい緑地施設管理					
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課					

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						

事業の効果	公園施設や「みどり」を適正に管理することにより、利用者が快適でうるおいのある空間を市民に提供します。
-------	--

令和元年度の実施内容	ふれあい緑地の維持管理を行いました。
------------	--------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	維持管理業務 施設管理業務の発注など	維持管理業務	維持管理業務	維持管理業務

A. 必要性	●高 ○中 ○低 市民がふれあい緑地を安全で快適に利用するために不可欠な事業です。
B. 効率性	○高 ●中 ○低 職員で対応してきた業務を委託化するなど、効率化を進めてきました。
C. 運営方法	実施主体 ○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行
	実施方法 ●妥当 ○要改善 ふれあい緑地を運営する上で主となる事業であり、限られた予算の中で適正かつ効率的に事業を実施しています。
D. 成果	●高 ○中 ○低 維持管理が適正に実施しされており、安全で快適な空間を市民に提供しています。
総合評価 今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 平成26年度にふれあい緑地が全面オープンし、適正かつ効率的な維持管理を行っていきます。
備考	

事業名	公園維持管理事業 高校野球発祥の地記念公園管理運営事業	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード	511070161 高校野球発祥の地記念公園		
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課		
関連部局・課	210100 魅力創造課		

事業の概要	目的	「高校野球発祥の地記念公園」の効果的な利活用のための管理運営を行います。		
	対象	その他 来園者・関連団体等		
	内容	「高校野球発祥の地記念公園」のPR等を行います。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 施設の運営
	事業期間	恒常的	平成30年度（2018年度）～	年度（年度）
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体	日本高等学校野球連盟、朝日新聞社		

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	都市公園法等
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市都市公園条例・豊中市都市公園条例施行規則
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施				実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		43 (699)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	233 (889)	30 (686)
細事業費内訳	需用費	40	0	0	0	233	30
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	3	0	0	0	0	0
	人件費	656	0	0	0	656	656
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	43 (699)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	233 (889)	30 (686)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	公園維持管理事業 高校野球発祥の地記念公園管理運営事業					
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課					

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						

事業の効果	適正に管理運営を行うことで、「高校野球発祥の地記念公園」の効果的な利活用に繋がります。
-------	---

令和元年度の 実施内容	優勝校・準優勝校の名板を公園壁面に設置しました。
----------------	--------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	関連団体との調整	前年度の優勝校及び準優勝校の名板を公園壁面に設置		

A. 必要性	<input type="radio"/> 高 <input checked="" type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
B. 効率性	<input type="radio"/> 高 <input checked="" type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
C. 運営方法	実施主体 <input checked="" type="radio"/> 市実施 <input type="radio"/> 一部委託 <input type="radio"/> 全部委託 <input type="radio"/> 部分補助等 <input type="radio"/> 全部補助等 <input type="radio"/> 負担金 <input type="radio"/> 指定管理者代行
	実施方法 <input checked="" type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 要改善
D. 成果	<input type="radio"/> 高 <input checked="" type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
総合評価 今後の取組み	<input type="radio"/> 拡充の方向で検討 <input checked="" type="radio"/> 現状のまま継続 <input type="radio"/> 縮小の方向で検討 <input type="radio"/> 完了・廃止の方向で検討 <input type="radio"/> 完了・廃止
備考	

非投資的

000712

令和2年度事業評価シート（令和 元年度実施分）

総合計画 03 - 01 - 01  
基本政策

[ 1 / 2 ]

事業名	緑化推進事業 緑化推進事業	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	みどりによる潤いのある街並みの維持を図るとともに、市内の身近なみどりの保全や緑化活動を推進することにより、住環境の充実に図ります。		
	対象	市民		
	内容	市民や事業者等が取り組む緑化活動に対する支援として、緑化樹の配付や道路沿いに設置する生垣の助成などのほか、市民緑地設置管理計画の認定や緑地協定の認可等を行います。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	昭和62年度（1987年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	都市緑地法
	<input checked="" type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	みどりの大阪推進計画
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市環境基本条例 豊中市環境の保全等の推進に関する条例 緑化樹等配付要領
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		18,645 (35,103)	18,831 (38,241)	21,326 (36,966)	22,737 (36,417)	20,063 (30,171)	15,737 (32,195)
細事業費内訳	需用費	4,299	481	347	1,993	5,904	2,944
	委託料	11,213	11,913	13,630	13,802	13,986	9,777
	補助金等	1,030	108	74	117	172	474
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	2,093	3,999	5,817	6,826	0	1,796
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	10	2,330	1,459	0	0	744
	人件費	16,458	19,410	15,640	13,680	10,108	16,458
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	2,203	15	0	0	0	110
一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	16,442 (32,900)	18,816 (38,226)	21,326 (36,966)	22,737 (36,417)	20,063 (30,171)	15,627 (32,085)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	緑化推進事業 緑化推進事業	
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課	

			当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	緑化樹配付本数	単位	7,000	5,015	5,063	4,838	5,536	6,274
		上向き						
	出典: 担当課調査	本						
	生垣緑化助成件数	単位	5	2	2	4	2	5
		上向き						
	出典: 担当課調査	件						
緑化事業植栽本数	単位	2,000	2,437	6,336	1,401	632	1,049	
	上向き							
出典: 担当課調査	本							

事業の効果	街路樹の補植や緑化樹配付及び生垣緑化助成等の継続した取組みにより、ストック系のみどりによる潤いのある街並みの維持と緑化活動を推進することができています。
-------	--

令和元年度の実施内容	緑化樹の配付や生垣緑化助成のほか市営原田苗圃内の樹木の剪定・補植並びに施設改修工事等を行いました。
------------	---

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民協同緑化（原田苗圃維持管理）</li> <li>生垣緑化助成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民協同緑化（原田苗圃維持管理）</li> <li>緑化樹配付</li> <li>生垣緑化助成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民協同緑化（原田苗圃維持管理）</li> <li>緑化樹配付</li> <li>生垣緑化助成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民協同緑化（原田苗圃維持管理）</li> <li>緑化樹配付</li> <li>生垣緑化助成</li> <li>原田苗圃樹木植付作業</li> <li>市営原田苗圃施設改修工事</li> </ul>

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>ストック系のみどりを確保するため、公有地の緑化を推進するとともに、緑化樹配付や生垣緑化助成等により、民有地におけるみどりを増やすことが必要です。</p>
B. 効率性	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>業務委託等により、緑化樹配付用の苗床等とする原田苗圃の維持管理を実施するとともに、緑化樹配付用の苗の一部を大阪府から調達するなど、効率よく事業を推進しています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>委託が可能な業務は事業者にて委託しています。</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p> <p>事業者委託により費用の縮減に努めています。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>生垣緑化助成の件数が増加しており、着実な樹木の植栽によるみどりの増加につながっています。また、緑化樹配付についても一定の需要があり、みどりによる潤いのあるまちなみの維持と緑化活動を推進しました。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>緑化活動を推進するにあたり当事業は不可欠なため、緑化樹配付や生垣緑化助成制度の更なる周知等を図り、引き続き、事業の効果や成果を検証しながら当事業を推進します。</p>
備考	



事業名	緑化推進事業 花いっぱい運動事業	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	市民参加による花壇活用や地域での草花あふれるまちづくりを推進し、癒しや安らぎ、潤いや季節感を感じることができる空間の創出と都市景観の形成を図ります。		
	対象	市民		
	内容	駅前や道路等におけるフラワーポットや花壇などの草花、バラ園や花しょうぶ園などの育成管理を行うとともに、イベント等における種子や球根の配付、花いっぱい運動写真展の開催等により、市民等の地域での草花活動を支援します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	昭和49年度（1974年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	都市緑地法
	<input checked="" type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	みどりの大阪推進計画
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市環境基本条例 豊中市環境の保全等の推進に関する条例
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		40,300 (46,432)	26,397 (35,031)	30,150 (36,330)	33,331 (40,045)	34,506 (41,598)	35,532 (41,664)
細事業費内訳	需用費	305	245	268	227	250	215
	委託料	39,945	26,152	29,882	33,070	34,221	35,282
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	50	0	0	35	35	35
	人件費	6,132	8,634	6,180	6,714	7,092	6,132
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	40,300 (46,432)	26,397 (35,031)	30,150 (36,330)	33,331 (40,045)	34,506 (41,598)	35,532 (41,664)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	緑化推進事業 花いっぱい運動事業	
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課	

			当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	草花管理花壇面積	上向き	700	612	612	612	612	591
		単位						
	出典: 担当課調査		1,650	1,642	1,622	1,616	1,615	1,567
		単位						
	草花管理等フラワーポット設置数	上向き	200	157	134	143	168	266
		単位						
出典: 担当課調査								
	単位							

事業の効果	駅前等の草花やバラ園、花しょうぶ園などの維持管理、花いっぱい運動の啓発及び写真展の開催、市民との協働による地域での花苗の育成や草花の育成管理により、季節感やうるおいのあるまちなみを創造することができました。
-------	---

令和元年度の実施内容	市民との協働による花苗の育成及び草花の育成管理、花いっぱい運動の啓発及び写真展、駅前等の草花やバラ園、花しょうぶ園の維持管理等を行いました。
------------	--

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	<ul style="list-style-type: none"> <li>駅前等の草花やバラ園、花しょうぶ園の維持管理</li> <li>花いっぱい運動の啓発</li> <li>市民との協働による花苗の育成及び草花の育成管理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>駅前等の草花やバラ園、花しょうぶ園の維持管理</li> <li>市民との協働による花苗の育成及び草花の育成管理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>駅前等の草花やバラ園、花しょうぶ園の維持管理</li> <li>花いっぱい運動の啓発及び写真展の開催</li> <li>市民との協働による花苗の育成及び草花の育成管理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>駅前等の草花やバラ園、花しょうぶ園の維持管理</li> <li>市民との協働による花苗の育成及び草花の育成管理</li> </ul>

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>季節感やうるおいのあるまちなみの創造とやすらぎのある都市景観の充実を図るため、草花による緑化活動が必要です。</p>
B. 効率性	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>駅前等草花及びバラ園、花しょうぶ園の維持管理を事業者に委託するとともに、豊中緑化リーダー会への委託など、市民との協働により、花壇やフラワーポットの一部を管理しており、効率的な維持管理を行いました。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>市民との協働により一部の業務を実施しており、委託が可能な業務は事業者に委託しました。</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p> <p>市民との協働や事業者への委託により、費用の縮減に努めました。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>花いっぱい運動写真展の応募点数が減少傾向にありますが、駅前等の草花やバラ園などの維持管理、花いっぱい運動の啓発及び写真展の開催、市民との協働による地域での花苗の育成や草花の育成管理により、草花による緑化を推進しました。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>草花による緑化を推進するにあたり当事業は不可欠なため、引き続き、事業の効果や成果を検証しながら当事業を推進します。</p>
備考	



事業名	緑化推進事業 緑化事業基金事業	
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課	

			当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	寄附件数	単位	20	10	15	17	13	63
	出典: 担当課調査	横ばい 件						
	寄附金額	単位	1,000,000	190,564	317,855	337,813	291,953	7,328,138
	出典: 担当課調査	横ばい 円						
		単位						
	出典:							

事業の効果	運用益金は、豊中緑化リーダー会や豊中みどりの交流会の活動の支援に充当しており、「みどりの基本計画施策推進事業」及び「花とみどりの相談所主催事業」の推進に寄与しています。
-------	--

令和元年度の実施内容	千円未満は四捨五入しています。 ・積立金 7,356千円 【内訳】 利子積立 28千円、その他積立 7,328千円 ・取崩 110千円 【充当事業】 緑化推進事業 ・令和元年度末残高 63,282千円
------------	---

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内の寄附担当者会議</li> <li>・基金の管理及び活用事務</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内の寄附担当者会議</li> <li>・基金の管理及び活用事務</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内の寄附担当者会議</li> <li>・基金の管理及び活用事務</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内の寄附担当者会議</li> <li>・基金の管理及び活用事務</li> </ul>

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>都市緑化の推進及びみどりの保全のための事業費に充てる基金です。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>寄附金により事業の一部を推進しています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>豊中市</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p> <p>寄附金を取り扱う事務のため、市で実施する必要があるため、各種寄附担当者で組織する市内連絡会議で方向性を決定しています。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>運用益金を「みどりの基本計画施策推進事業」及び「花とみどりの相談所主催事業」に充当し、市民の緑化活動を推進しました。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>原資に対する利子が低いため、運用益金は少ないものの、市民の緑化活動の推進に寄与しており、今後においては、原資の活用について検討します。</p>
備考	

事業名	緑化推進事業 公園みどり総合情報システムの運用	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	豊中市基本図データベースを活用し、台帳をデジタル化することにより、効率かつ迅速に施設を管理します。		
	対象	内部 街路樹		
	内容	日々変化する公園施設や街路樹について、誰もが簡単かつ迅速に更新ができるように、街路樹管理の基礎となる街路樹台帳をデジタル化し一元管理します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 施設管理
	事業期間	恒常的	平成19年度（2007年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	都市緑地法
	<input checked="" type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	みどりの大阪推進計画
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市環境基本条例 豊中市環境の保全等の推進に関する条例
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		549 (631)	499 (2,137)	1,434 (3,114)	499 (2,038)	499 (3,451)	499 (581)
細事業費内訳	需用費	0	0	0	0	0	0
	委託料	549	499	1,434	499	499	499
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	人件費	82	1,638	1,680	1,539	2,952	82
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	549 (631)	499 (2,137)	1,434 (3,114)	499 (2,038)	499 (3,451)	499 (581)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	緑化推進事業 公園みどり総合情報システムの運用
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01								
指標	<table border="1"> <tr> <td>出典:</td> <td>上向き</td> <td>単位</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	出典:	上向き	単位											
	出典:	上向き	単位												
	<table border="1"> <tr> <td>出典:</td> <td></td> <td>単位</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	出典:		単位											
出典:		単位													
<table border="1"> <tr> <td>出典:</td> <td></td> <td>単位</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	出典:		単位												
出典:		単位													

事業の効果	デジタル化による作業の簡素化により、業務の効率が上がリ、情報の共有化を図ることができています。
-------	---

令和元年度の実施内容	街路樹台帳図の更新を行いました。
------------	------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	<ul style="list-style-type: none"> <li>街路樹台帳のデータ入力による更新業務</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>街路樹台帳のデータ入力による更新業務</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>街路樹台帳のデータ入力による更新業務</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>街路樹台帳のデータ入力による更新業務</li> <li>街路樹台帳図出力業務の委託</li> <li>街路樹台帳の作成</li> </ul>

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>デジタル化による街路樹データの一元管理により、業務の簡素化及び情報共有の円滑化が図られ、業務の正確性及び迅速性が増しています。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>職員でデータ入力を行い、台帳出力・製本を事業者へ委託しています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>委託が可能な業務は事業者へ委託しています。</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p> <p>事業者委託により費用の縮減に努めています。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>デジタル化により、紙ベースの台帳と比較して更新作業が容易で、常に最新の情報での進行管理が可能となり、このシステムを運用して、適切な街路樹管理を行いました。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>街路樹及び公園樹木のデータを一元管理することにより、当課で管理している樹木の把握をすることができています。引き続き、街路樹台帳の入力による更新業務を行うとともに、今後、このシステムを活用してみどりの現況把握に努め、みどりの基本計画の進行管理のデータの一つとして利用します。</p>
備考	

事業名	緑化推進事業 みどりの基本計画進行管理事業	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課		
関連部局・課	230100 環境政策課		

事業の概要	目的	施策に基づく事業の計画（Plan）、実行（Do）、評価（Check）、改善（Action）を繰り返すPDCAサイクルを用いた進行管理により、第2次豊中市みどりの基本計画に基づく具体施策等を着実に推進していきます。		
	対象	内部		
	内容	環境審議会及び環境基本計画推進部会等で審議するなど、計画目標及びモニター指標を用いて、施策に基づく事業の状況把握と評価を行うとともに、豊中市環境報告書「とよなかの環境」や市のホームページなどで進行管理に関する内容を公表し、施策に基づく事業の推進に反映します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 計画・仕組みづくり
	事業期間	恒常的	平成30年度（2018年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	都市緑地法
	<input checked="" type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	みどりの大阪推進計画
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市環境基本条例 豊中市環境の保全等の推進に関する条例
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施				実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		10 (2,306)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	50 (2,264)	9 (2,305)
細事業費内訳	需用費	10	0	0	0	50	9
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	人件費	2,296	0	0	0	2,214	2,296
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	10 (2,306)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	50 (2,264)	9 (2,305)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	緑化推進事業 みどりの基本計画進行管理事業	
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課	

			当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	みどり率	単位	27	25.7	-	-	-	-
	出典: 担当課調査	%						
	緑被率	単位	15.7	14.4	-	-	-	
	出典: 担当課調査	%						
	みどりに対する満足度	単位	70	-	-	-	78.3	
	出典: 担当課調査	%						

事業の効果	第2次豊中市みどりの基本計画に基づく具体施策等を着実に推進することができます。
-------	---

令和元年度の実施内容	計画目標及びモニター指標を用いて、施策に基づく事業の状況把握と評価を行いました。
------------	--

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画目標及びモニター指標の調査</li> <li>事業の状況把握と評価</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画目標及びモニター指標の調査</li> <li>事業の状況把握と評価</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の状況把握と評価</li> <li>進行管理に関する内容の公表</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の状況把握と評価</li> </ul>

A. 必要性	<input type="radio"/> 高 <input checked="" type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
B. 効率性	<input type="radio"/> 高 <input checked="" type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
C. 運営方法	実施主体: <input checked="" type="radio"/> 市実施 <input type="radio"/> 一部委託 <input type="radio"/> 全部委託 <input type="radio"/> 部分補助等 <input type="radio"/> 全部補助等 <input type="radio"/> 負担金 <input type="radio"/> 指定管理者代行
	実施方法: <input type="radio"/> 妥当 <input checked="" type="radio"/> 要改善
D. 成果	<input type="radio"/> 高 <input checked="" type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
総合評価今後の取組み	<input type="radio"/> 拡充の方向で検討 <input type="radio"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="radio"/> 縮小の方向で検討 <input type="radio"/> 完了・廃止の方向で検討 <input type="radio"/> 完了・廃止
備考	



非投資的

048127

令和2年度事業評価シート（令和 元年度実施分）

総合計画 03 - 01 - 01  
基本政策

[ 1/2 ]

事業名	緑化推進事業 みどりの交流会運営事業	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	みどりに関する活動を行う市民や団体などが自由に参加し、情報交換や仲間づくりなどを行う交流の場である「豊中みどりの交流会」を活用し、市民との協働によるみどりのまちづくりを推進します。		
	対象	市民		
	内容	みどりのカーテンプロジェクト、花苗プロジェクト、地域みどり学習プロジェクトにおけるプロジェクト活動を推進するとともに、運営委員会等で企画するイベントにより、みどりの適正な保全や緑化活動を推進します。また、花とみどりの名所プロジェクトの推進をします。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	平成30年度（2018年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input checked="" type="checkbox"/> その他（豊中みどりの交流会）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	都市緑地法
	<input checked="" type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	みどりの大阪推進計画
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市環境基本条例 豊中市環境の保全等の推進に関する条例
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input checked="" type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input checked="" type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施				実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		1,169 (10,587)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1,121 (14,878)	992 (10,410)
細事業費内訳	需用費	844	0	0	0	660	771
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	325	0	0	0	460	221
	人件費	9,418	0	0	0	13,757	9,418
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	1	0	0	0	75	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	1,168 (10,586)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1,046 (14,803)	992 (10,410)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	緑化推進事業 みどりの交流会運営事業
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	みどりのカーテンづくり参加団体数	70	66	69	65	64	64
	上向き						
	出典: 担当課調査	団体					
	花苗生産・活用数	10,000	10,398	10,624	11,973	12,754	12,616
	上向き						
	出典: 担当課調査	株					
みどりのフォーラム参加者数	100	117	179	72	158	120	
上向き							
出典: 担当課調査	人						

事業の効果	みどりに関する活動を行う市民や団体などが自由に参加し、情報交換や仲間づくりなどを行う交流の場である「豊中みどりの交流会」を活用することにより、市民との協働によるみどりのまちづくりを推進し、第2次豊中市みどりの基本計画を推進することができます。
-------	---

令和元年度の実施内容	市民との協働による花苗の育苗や配布、小学校等でのみどりのカーテンづくりの支援、イベントの開催のほか、花とみどりの名所づくりの検討等を行いました。
------------	--

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>花苗の育苗や配布</li> <li>みどりのカーテンづくりの支援</li> <li>みどりに関する活動場所の見学</li> <li>花とみどりの名所づくりの検討</li> <li>みどりのつどいの開催</li> <li>みどりの交流会展の開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>花苗の育苗や配布</li> <li>みどりのカーテンづくりの支援</li> <li>花とみどりの名所づくりの検討</li> <li>みどりのつどいの開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>花苗の育苗や配布</li> <li>みどりのカーテンづくりの支援</li> <li>花とみどりの名所づくりの検討</li> <li>みどりのフォーラムの開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>花苗の育苗や配布</li> <li>花とみどりの名所づくりの検討</li> </ul>

A. 必要性	<p>○高 ○中 ●低</p> <p>みどりに関する活動を行う市民や団体などが自由に参加し、情報交換や仲間づくりなどを行う交流の場である「豊中みどりの交流会」を活用することにより、市民との協働によるみどりのまちづくりを推進できます。</p>
B. 効率性	<p>○高 ○中 ●低</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>実施方法 ○妥当 ●要改善</p>
D. 成果	<p>○高 ○中 ●低</p> <p>市民との協働による育苗作業を行い、花苗の配布やゴーヤのカーテンづくり講習会に活用しました。また、みどりのフォーラムやみどりのつどい等のイベントを実施し、広く緑化の啓発を行いました。 ※新型コロナウイルス対策措置により2月20日以降の会議・活動中・イベント中止</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ○現状のまま継続 ●縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>広く市民の参加できる緑化活動だが、近年、活動への参加者が固定化しており事業の広がりが見られない。また、活動参加者の高齢化により、職員の負担が増加しており、事業手法の見直しが必要である。</p>
備考	<p>※新型コロナウイルス発生に伴い、2月20日以降の会議・活動・イベント中止</p>

事業名	花とみどりの相談所運営管理事業 花とみどりの相談所施設管理	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード	171001005 花とみどりの相談所		
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	花とみどりの育成や管理など緑化活動の推進とその啓発に努めるとともに、市民等による緑化活動拠点として、施設を維持管理します。		
	対象	その他 職員及び緑化リーダー		
	内容	花とみどりの相談所の維持管理		
	分類	自治事務	非投資的	種別 施設管理
	事業期間	恒常的	平成元年度（1989年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体	豊中緑化リーダー会		

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	緑の相談所－都市緑化植物園－設置運営要綱
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	花とみどりの相談所設置規則
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		2,661 (7,331)	1,181 (6,389)	939 (5,064)	1,908 (6,030)	1,547 (5,609)	2,264 (6,934)
細事業費内訳	需用費	1,156	604	164	858	476	1,190
	委託料	1,334	410	524	980	1,035	1,029
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	171	167	252	70	36	45
	人件費	4,670	5,208	4,125	4,122	4,062	4,670
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	2,661 (7,331)	1,181 (6,389)	939 (5,064)	1,908 (6,030)	1,547 (5,609)	2,264 (6,934)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	花とみどりの相談所運営管理事業 花とみどりの相談所施設管理	
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課	

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	花壇管理面積	単位	490	490	490	490	490
	出典: 担当課調査	m <sup>2</sup>					
		単位					
	出典:						
		単位					
	出典:						

事業の効果	花とみどりの相談所は、園芸全般の相談を受けるだけでなく、相談所周辺の花壇を緑化リーダーと協働で管理するなど、花とみどりの活動を推進する市民の拠点として活用されました。
-------	---

令和元年度の実施内容	花とみどりの相談所の維持管理を行いました。
------------	-----------------------

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	施設管理の委託発注 植物等育成管理 機械警備や保守点検などの支払	植物等育成管理 機械警備や保守点検などの支払	植物等育成管理 機械警備や保守点検などの支払	施設管理の委託発注準備 植物等育成管理 機械警備や保守点検などの支払

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>花とみどりの啓発を進める拠点として、また、花とみどりの活動をされている市民の拠点として活用されました。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>緑化リーダーの協力があり、花壇等の維持管理費の効率化が図れました。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p> <p>緑化リーダーの協力による花壇等の維持管理を行いました。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>花とみどりの啓発を進める拠点として、緑化リーダーとの協働による管理を行いました。</p>
総合評価 今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>花とみどりの相談所施設は、良好に管理できており、今後も、花とみどりの啓発を進める拠点として、緑化リーダーとの協働により、効率的・効果的な維持管理に努めます。</p>
備考	

非投資的

000723

令和2年度事業評価シート（令和 元年度実施分）

総合計画 03 - 01 - 01  
基本政策

[ 1/2 ]

事業名	花とみどりの相談所運営管理事業 花とみどりの相談所車両管理	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	花とみどりの相談所を運営するために必要な車両の維持管理を行います。		
	対象	その他 車両・小型建設機械等 6台		
	内容	花とみどりの相談所で使用する車両の管理		
	分類	自治事務	非投資的	種別  その他
	事業期間	恒常的	平成元年度（1989年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	緑の相談所－都市緑化植物園－設置運営要綱
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	花とみどりの相談所設置規則
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		1,653 (2,461)	1,770 (2,934)	1,613 (2,403)	1,652 (2,606)	1,567 (3,183)	1,450 (2,258)
細事業費内訳	需用費	356	482	340	372	303	166
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	1,297	1,288	1,273	1,279	1,264	1,285
	人件費	808	1,164	790	954	1,616	808
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	57	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	1,653 (2,461)	1,713 (2,877)	1,613 (2,403)	1,652 (2,606)	1,567 (3,183)	1,450 (2,258)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	花とみどりの相談所運営管理事業 花とみどりの相談所車両管理	
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課	

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	車両数	単位	6	6	6	6	6
	横ばい	台					
	出典: 担当課調査						
	出典:	単位					
	出典:	単位					
	出典:						

事業の効果	出張相談や出張講習会、市民との協働による緑化活動など、円滑に行うことができました。
-------	---

令和元年度の実施内容	花とみどりの相談所で使用する車両の管理を行いました。
------------	----------------------------

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	日常点検 定期検査 借上げ料や燃料費などの支払	日常点検 借上げ料や燃料費などの支払	日常点検 定期検査 借上げ料や燃料費などの支払	日常点検 自主点検 借上げ料や燃料費などの支払

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>出張相談や出張講習会、市民との協働等でのみどりの啓発や育成管理に必要です。</p>
B. 効率性	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>出張相談や出張講習会、市民との協働等のみどりの啓発や育成管理に、必要最低限の車両台数で効率的に事業を行いました。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p> <p>車両の日常管理や定期的なメンテナンスを行いました。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>日常管理や定期的なメンテナンスを行っているため、故障等の不備なく維持管理できました。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>車両の有効活用により、出張相談や出張講習会、市民との協働等のみどりの啓発や育成管理を円滑に進めます。</p>
備考	

事業名	花とみどりの相談所運営管理事業 花とみどりの相談所主催事業	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	花とみどりの相談所を市民に開放し、市民と行政、市民と市民等の交流の場とし、市民とともに活動する場とすることで、花とみどりの育成や管理活動を支援するとともに、その普及啓発に努めます。				
	対象	市民 花とみどりの育成管理活動をされている市民 花とみどりに関心のある市民				
	内容	花とみどりの相談業務や講習会などにより、都市緑化の啓発活動を行うとともに、地域における緑化活動の中心となる緑化リーダーの養成に取り組みます。また、緑化リーダー養成講座の修了者で構成される「豊中緑化リーダー会」の活動を支援します。				
	分類	自治事務	非投資的	種別	市民サービス	
	事業期間	恒常的	平成元年度（1989年度）～ 年度（年度）			
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）				
	関連団体	豊中緑化リーダー会				

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	緑の相談所－都市緑化植物園－設置運営要綱
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	花とみどりの相談所設置規則
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		13,069 (28,366)	12,063 (22,443)	12,062 (23,432)	12,349 (24,400)	11,092 (23,790)	8,635 (23,932)
細事業費内訳	需用費	2,468	1,063	1,335	2,223	2,400	2,465
	委託料	1,200	1,000	1,000	1,200	1,200	1,200
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	4,970	4,761	536
	その他	9,401	10,000	9,726	3,956	2,731	4,434
	人件費	15,297	10,380	11,370	12,051	12,698	15,297
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	595	498	616	574	622	461
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	12,474 (27,771)	11,565 (21,945)	11,446 (22,816)	11,775 (23,826)	10,470 (23,168)	8,174 (23,471)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	花とみどりの相談所運営管理事業 花とみどりの相談所主催事業	
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課	

			当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	花とみどりの講習会	単位	85	83	95	88	74	36
	出典: 担当課調査	回						
	豊中緑化リーダー会会員数	単位	123	117	115	114	121	119
	出典: 担当課調査	人						
		単位						
	出典:							

事業の効果	養成講座の実施や豊中緑化リーダー会との協働により、地域でのみどりの育成管理や啓発活動も広がり、多くの人に潤いとやすらぎの場を提供しました。
-------	---

令和元年度の実施内容	花とみどりの相談業務の実施、花とみどりの講習会の開催、緑化リーダー養成講座の実施、豊中緑化リーダー会への支援、啓発活動を行いました。
------------	--

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	養成講座の実施 みどりの育成管理（草花植付け） 協働による啓発活動の実施 相談・講習会の実施	養成講座の実施 みどりの育成管理（育成管理） 相談・講習会の実施	養成講座の実施 みどりの育成管理（草花植付け） 協働による啓発活動の実施 相談・講習会の実施	養成講座の実施 みどりの育成管理（草花植付け） 協働による啓発活動の実施 相談・講習会の実施

A. 必要性	●高 ○中 ○低 花とみどりの啓発を進め、市民との協働によるみどりの拡充を図っていく必要があります。そのため、地域で活動する緑化リーダーの発掘と養成が必要です。
B. 効率性	●高 ○中 ○低 緑化リーダーの発掘と養成を行うとともに、協働によりみどりの育成管理や啓発を進めました。
C. 運営方法	実施主体 ○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行
	実施方法 ●妥当 ○要改善 緑化リーダーの発掘と養成を行うとともに、協働によるみどりの育成管理や啓発活動を進めました。
D. 成果	●高 ○中 ○低 相談業務や講習会の開催、緑化リーダーの発掘と養成を行い、緑化リーダーを始めとする市民との協働によるみどりの育成管理や啓発活動を進めるとともに、就労準備支援実習の活動への支援を行いました。
総合評価 今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 相談業務や講習会の開催などとともに、今後も人材の発掘を進め、地域で緑化活動できる方を育て、花とみどりの育成管理や啓発活動を展開していきます。
備考	



事業名	自然環境保全事業 自然環境啓発事業	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	身近な自然や生き物の観察・学習・調査を通じて、自然環境を保全する重要性を啓発することにより、自然環境の知識を深めるとともに、親しみを持ち、興味・関心を高める端緒とします。		
	対象	市民 一般市民、民間施設、小・中学校、こども園		
	内容	市民との協働により、自然観察会、自然学習講座、自然ふしぎ発見クラブ（体験で学ぶ自然環境学習）、身近な生き物調査（環境指標種モニタリング調査）、里山探訪等を実施します。また、ふれあい緑地1街区（水辺のビオトープ）において、平成31年度（2019年度）から2年間での生物調査及び自然環境啓発を実施します。そのほか、5年ごとに実施するビオトープ調査により設置状況の把握を行います。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	平成11年度（1999年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input checked="" type="checkbox"/> その他（とよなか市民環境会議アジェンダ21）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市環境基本条例 豊中市環境の保全等の推進に関する条例 豊中市環境基本計画
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input checked="" type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		2,373 (6,637)	16 (2,122)	0 (1,200)	3 (651)	9 (1,239)	2,371 (6,635)
細事業費内訳	需用費	9	9	0	3	0	7
	委託料	2,364	0	0	0	0	2,364
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	7	0	0	9	0
	人件費	4,264	2,106	1,200	648	1,230	4,264
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	2,373 (6,637)	16 (2,122)	0 (1,200)	3 (651)	9 (1,239)	2,371 (6,635)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	自然環境保全事業 自然環境啓発事業
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01	
指標	自然環境保全に関するイベントへの参加者数 上向き	単位	700	693	564	503	509	449
	出典: 担当課調査	人						
	公共施設ビオトープ設置数 上向き	単位	20	22	22	22	22	22
	出典: 担当課調査	件						
	民間施設ビオトープ設置数 上向き	単位	20	19	19	19	19	19
	出典: 担当課調査	件						

事業の効果	自然環境保全に関するイベントにより、自然環境保全に対する興味・関心の高まりとともに、意識の向上に繋がっています。また、ビオトープの設置状況を把握することにより、今後の施策推進に役立てるとともに、環境学習の推進に繋がっています。
-------	---

令和元年度の 実施内容	自然環境啓発イベントの実施、ふれあい緑地1街区自然学習教室及びワークショップの実施等を行いました。
----------------	---

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然観察会</li> <li>・自然学習講座</li> <li>・自然ふしぎ発見クラブ（親子向け体験型自然環境学習）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然観察会</li> <li>・自然学習講座</li> <li>・自然ふしぎ発見クラブ（親子向け体験型自然環境学習）</li> <li>・身近な生き物調査</li> <li>・ふれあい緑地1街区自然学習教室</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然ふしぎ発見クラブ（親子向け体験型自然環境学習）</li> <li>・身近な生き物調査</li> <li>・ふれあい緑地1街区自然学習教室</li> <li>・ふれあい緑地1街区ワークショップ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然観察会</li> <li>・自然学習講座</li> <li>・自然ふしぎ発見クラブ（親子向け体験型自然環境学習）</li> <li>・身近な生き物調査</li> <li>・ふれあい緑地1街区自然学習教室</li> </ul>

A. 必要性	●高 ○中 ○低
	自然学習講座、親子向け体験型自然環境学習、講座形式の環境学習、身近な生き物やビオトープ調査等により、多角的に自然環境啓発を推進する事業となっています。

B. 効率性	●高 ○中 ○低
	自然保護に精通した市民との協働により、コスト低減や内容の充実を図ることができています。

C. 運営方法	実施主体	○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行 市民との協働により事業を進めています。
	実施方法	●妥当 ○要改善 市民との協働によりコスト低減に努めています。

D. 成果	●高 ○中 ○低
	市民との協働により、ボリュームのある業務を円滑に遂行することができており、突発的なイベントの参加者数を除いた自然環境啓発イベントのここ数年の推移は高水準で横ばいとなっており、多くの市民への自然環境啓発に努めることができています。また、令和元年7月から令和2年12月までのふれあい緑地1街区での調査及び自然環境啓発業務を委託し同地での環境学習実施しました。

総合評価 今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止
	市民との協働も軌道に乗っており、最小限の資源投資に努めながら十分な成果も得られていることから、今後においても内容を精査し現状の施策を継続します。また、ふれあい緑地1街区（水辺のビオトープ）の今後の効果的な活用方法を検討するほか、5年ごとに実施しているビオトープ調査により、市内のビオトープの設置状況を把握し、今後の施策推進に役立てるとともに、自然環境啓発に努めます。

備考	※新型コロナウイルス発生に伴い、2月20日以降の自然環境啓発イベント中止
----	--------------------------------------

事業名	自然環境保全事業 自然環境保全事業	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	豊中市森林整備計画及び保護樹・樹林助成、森林病虫害等防除事業等により、民有地を含む市内に残された貴重な森林及び樹木・樹林の保全・再生を推進します。		
	対象	市民 一般市民、事業者その他団体、神社、国または大阪府		
	内容	森林整備計画策定及び運用、市民との協働による里山（島熊山緑地）の保全・再生及び自然環境学習、保護樹・樹林の指定及び解除、保護樹・樹林所有者に対する助成、森林病虫害等防除事業など、様々な保全事業を展開します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	昭和49年度（1974年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input checked="" type="checkbox"/> その他（島熊山緑地協議会）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	都市の美観風致を維持するための樹木の保存に関する法律
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市環境基本条例 豊中市環境の保全等の推進に関する条例 豊中市環境基本計画
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input checked="" type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		18,010 (24,242)	2,796 (4,824)	2,777 (6,937)	2,025 (7,128)	1,949 (8,427)	16,928 (23,160)
細事業費内訳	需用費	650	842	626	121	69	221
	委託料	15,000	0	0	0	0	14,837
	補助金等	2,360	1,765	1,820	1,904	1,880	1,870
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	189	330	0	0	0
	人件費	6,232	2,028	4,160	5,103	6,478	6,232
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	142	248	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	18,010 (24,242)	2,654 (4,682)	2,529 (6,689)	2,025 (7,128)	1,949 (8,427)	16,928 (23,160)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	自然環境保全事業 自然環境保全事業
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	保護樹指定本数	135	128	133	140	138	139
	出典: 担当課調査						
	保護樹林指定箇所	10	10	10	10	10	10
	出典: 担当課調査						
	島熊山緑地維持管理活動参加者数	300	352	423	476	440	383
	出典: 担当課調査						

事業の効果	市内で唯一の森林整備計画対象森林の保全をはじめ、民有地における貴重な樹木・樹林の保全が進んでいます。また、里山（島熊山緑地）の保全・再生活動により、その保全・再生はもとより、森林病虫害の防除にも繋がっています。
-------	---

令和元年度の実施内容	市民との協働による島熊山緑地の保全作業や自然環境学習の実施、保護樹・保護樹林への助成、ナラ枯れ被害防止対策のほか、森林整備計画策定事務並びに風致保安林の整備等を行いました。
------------	--

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	<ul style="list-style-type: none"> <li>島熊山緑地の管理作業</li> <li>保護樹・樹林台帳の更新</li> <li>ナラ枯れ被害防止対策</li> <li>森林（風致保安林）の整備委託</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>島熊山緑地の管理作業</li> <li>森林（風致保安林）の整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>島熊山緑地の管理作業</li> <li>島熊山緑地を活用した自然環境学習</li> <li>保護樹・樹林助成金交付事務</li> <li>森林整備計画策定事務</li> <li>ナラ枯れ被害防止対策</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>島熊山緑地の管理作業</li> <li>保護樹・樹林台帳の更新</li> <li>保護樹・樹林助成金交付事務</li> <li>森林整備計画策定事務</li> <li>ナラ枯れ被害防止対策</li> </ul>

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>生物多様性が重要視される中、里山（島熊山）を保全・再生する重要な事業であるとともに、民有地の樹木を保全する事業の核となるものです。</p>
B. 効率性	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>島熊山の保全については、市民との協働により、最小限の資源投資にて事業を展開することができており、民有地の樹木の保全については、管理費の一部を助成するなどの支援のみで、保全を図ることができています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>島熊山の保全については、市民との協働で進めており、民有地の樹木の保全については、森林整備計画の策定及び助成を行政で実施しています。</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p> <p>島熊山の保全については、市民との協働での事業展開が確立しており、民有地の樹木の保全については、森林整備計画の策定及び助成事業であるため、行政で実施する必要があります。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>市民との協働により、島熊山の定期的な保全・再生活動ができており、活動への参加者数も安定していることから、自然環境に対する興味・関心が高いことが伺え、島熊山の生態系が回復傾向にあります。また、保護樹の本数は増加傾向にあり、森林病虫害等防除事業により、ナラ枯れ被害の未然防止に繋がっています。そのほか、平成29年度の台風で荒廃した森林（風致保安林）の倒木の撤去等の再整備を実施しました。</p>
総合評価 今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>島熊山の保全については、市民との協働も軌道に乗っており、今後においても内容を精査し現状の施策を継続します。民有地の保全については、保護樹等助成制度の周知等により、指定件数の増加を目指します。また、平成29年度の台風で荒廃した森林については、森林整備計画に基づき、保全を推進するとともに、引き続き倒木の撤去等を行い、風致保安林としての機能回復を図るための再整備を実施します。</p>
備考	

事業名	自然環境保全事業 鳥獣保護管理事業	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課		
関連部局・課	330100 地域共生課 332300 (保健所衛生管理課) 432000 維持修繕課		

事業の概要	目的	鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律に基づき、野生鳥獣による生活環境被害の防止を行うとともに、野生鳥獣に関する苦情や相談等の対応を通じて、野生鳥獣の保護管理を主眼とした自然環境啓発を推進します。		
	対象	市民 一般市民、事業者その他団体、国、大阪府または警察機関、内部		
	内容	鳥獣捕獲許可及び鳥獣（メジロ）飼養登録の事務を行うとともに、野生鳥獣に関する苦情や相談等の対応、野生鳥獣への安易な餌づけを防止するための啓発に取り組みます。また、カラスの生態や被害防止対策等の啓発及び繁殖期におけるカラスによる威嚇被害を防ぐための巣の撤去等を行います。そのほか、アライグマなどの特定外来生物の対応を行います。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	平成19年度（2007年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律
	<input checked="" type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	大阪府環境農林水産行政事務に係る事務処理の特例に関する条例 大阪府地方分権推進
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	手数料条例 豊中市野生鳥獣捕獲許可事務取扱要領 豊中市野生鳥獣飼養登録事務取扱
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		1,024 (6,682)	291 (3,645)	447 (3,647)	639 (4,365)	488 (6,228)	868 (6,526)
細事業費内訳	需用費	25	15	6	39	40	12
	委託料	999	262	408	554	447	856
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	14	33	46	0	0
	人件費	5,658	3,354	3,200	3,726	5,740	5,658
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	353	263	355	442	385	324
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	6	17	10	10	7	4
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	665 (6,323)	11 (3,365)	82 (3,282)	187 (3,913)	96 (5,836)	540 (6,198)	
補助金 制度等	所轄官庁等	大阪府					
	制度の名称等	大阪府地方分権推進制度					
	補助率・補助額等	鳥獣捕獲許可及び鳥獣飼養登録等に係る事務処理件数より算定					

事業名	自然環境保全事業 鳥獣保護管理事業
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	鳥獣捕獲許可件数	60	57	93	115	93	74
	出典: 担当課調査						
	鳥獣飼養登録件数	2	5	3	2	2	1
	出典: 担当課調査						
	鳥獣に関する苦情等の相談件数	300	628	722	713	778	621
	出典: 担当課調査						

事業の効果	鳥獣の捕獲許可及び飼養登録、苦情等の相談事務により、野生鳥獣の保護等の意識啓発に繋げるとともに、身近な行政で当該事務を処理することにより、市民の利便性が高まっています。また、今年度から実施した、カラスの巣の撤去業務により、繁殖期のカラスの威嚇・攻撃等による市民への被害防止を図っています。
-------	--

令和元年度の実施内容	鳥獣の捕獲許可並びに鳥獣の飼養登録事務、鳥獣に関する苦情等相談対応のほか、カラスの巣の撤去業務等を行いました。
------------	---

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>鳥獣の捕獲許可</li> <li>鳥獣に関する苦情等の相談</li> <li>鳥獣被害統計資料の作成</li> <li>鳥獣事務交付金事務</li> <li>カラスの巣の撤去業務</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>鳥獣の捕獲許可</li> <li>鳥獣に関する苦情等の相談</li> <li>鳥獣被害統計資料の作成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>鳥獣の捕獲許可</li> <li>鳥獣に関する苦情等の相談</li> <li>鳥獣被害統計資料の作成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>鳥獣の捕獲許可</li> <li>鳥獣の飼養登録</li> <li>鳥獣に関する苦情等の相談</li> <li>鳥獣被害統計資料の作成</li> <li>鳥獣事務交付金事務</li> </ul>

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>野生鳥獣の保護と鳥獣による生活環境被害を未然に防ぐ事業として必要なものになっています。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>大阪府からの交付金等を活用し、効率よく事業運営を進めています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>大阪府から権限移譲により市で実施していますが、カラスの巣の撤去業務については委託しています。</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p> <p>鳥獣保護管理法に基づく許可等の事務のため、行政で実施する必要があります。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>野生鳥獣の保護及び鳥獣による生活環境被害を未然に防ぐことができ、野生鳥獣に対する相談業務により自然環境啓発を図ることができています。また、カラスの巣の撤去業務により、繁殖期のカラスの威嚇・攻撃等による市民への被害防止に努めることができました。そのほか、他部局との連携により、特定外来生物の対策を行いました。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>鳥獣捕獲許可等の受動的な業務ですが、処理件数が多いため、鳥獣の生態等の知識を向上させるとともに、処理方法の精査により事務量の軽減に努め、現状の施策を継続します。また、引き続き、カラスの巣の撤去業務を実施するとともに、市民にカラスの行動について理解を深めてもらうため、ホームページ等により、カラスの生態や被害対策について啓発します。</p>
備考	

事業名	自然環境保全事業 春日町ヒメボタル特別緑地保全地区整備事業	実施計画掲載区	非掲載分
施設コード			
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	大阪府などで「絶滅危惧種」又は「準絶滅危惧種」に指定されている希少なヒメボタルとその生息地の保全を目的として、都市緑地法に基づき指定した「春日町ヒメボタル特別緑地保全地区」の更なる保全と活用を推進します。		
	対象	市民 春日町ヒメボタル特別緑地保全地区の利用者、春日町ヒメボタル特別緑地保全地区内の土地所有者		
	内容	春日町ヒメボタル特別緑地保全地区について、ヒメボタルの生息環境に留意しながら、必要に応じて整備を行います。また、特別会計にて先行取得した公共用地について、国からの補助金を活用し、一般会計による買戻しを行います。		
	分類	自治事務	投資的	種別 投資系事務
	事業期間	複数年度	平成29年度（2017年度）～ 令和02年度（2020年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			
	整備場所	春日町ヒメボタル特別緑地保全地区		
整備概要				

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	都市緑地法
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市特別緑地保全地区における制限行為の許可等に関する要綱
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施			実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		150,330 (151,478)	0 (0)	0 (0)	400,493 (404,867)	134,792 (135,284)	150,245 (151,393)
細事業費内訳	工事費	0	0	0	22,775	0	0
	用地費	149,102	0	0	376,312	133,392	149,102
	委託料	1,228	0	0	1,406	1,400	1,143
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	人件費	1,148	0	0	4,374	492	1,148
	公債費	0	0	0	0	0	0
財源内訳	国庫支出金	48,000	0	0	78,000	43,000	48,483
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	88,800	0	0	0	0	87,200
	その他	0	0	0	0	2,775	0
	一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	13,530 (14,678)	0 (0)	0 (0)	322,493 (326,867)	89,017 (89,509)	14,562 (15,710)
補助金	所轄官庁等	国土交通省					
	制度の名称等	社会資本整備総合交付金					
	補助率・補助額等	施設等の整備費用の1/2、土地の買入費用の1/3					

事業名	自然環境保全事業 春日町ヒメボタル特別緑地保全地区整備事業
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						

事業の効果	春日町ヒメボタル特別緑地保全地区の啓発とともに、自然観察・自然環境学習の場として更なる活用を図ることができます。
-------	--

令和元年度の実施内容	平成25年度及び平成30年度に公共用地先行取得事業特別会計にて先行取得した、春日町ヒメボタル特別緑地保全地区内の土地4筆の一般会計による買戻しを行いました。
------------	--

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況		<ul style="list-style-type: none"> <li>買戻し用地の鑑定依頼</li> <li>社会資本整備総合交付金申請</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>国費申請事務</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>国費申請事務</li> <li>特別会計先行取得用地の買戻し</li> </ul>

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>公共用地先行取得事業特別会計にて先行取得した春日町ヒメボタル特別緑地保全地区内の土地について、一般会計化する必要がある。また、希少なヒメボタルの生息地の保全と啓発に必要なが生じた際、同地の整備を行う。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>都市緑地法に基づく特別緑地保全地区に指定したことにより、同地の整備及び土地の取得に対し国庫補助金を活用することができる。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p> <p>土地の買戻しに係る土地価格の鑑定や同地の整備工事等、専門的な資格等を必要とする業務については事業者にて委託している。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>平成25年度及び平成30年度に公共用地先行取得事業特別会計にて先行取得した同地区内の土地4筆について、国庫補助金を活用するなどし、一般会計による買戻しを行ったことで、同地区の更なる保全を推進することが出来ました。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>公共用地先行取得事業特別会計にて先行取得した同緑地内の土地について、国庫補助金を活用しながら効率良く一般会計による買戻しを行います。</p>
備考	



非投資的

000700

令和2年度事業評価シート（令和 元年度実施分）

総合計画	03 - 01 - 01
基本政策	23,02

[ 1/2 ]

事業名	路上喫煙対策推進事業 路上喫煙対策推進事業	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	232500 環境部・美化推進課		
関連部局・課	030100 危機管理課 233000 公園みどり推進課 332200 (保健所保健医療課) 431000 基盤管理課 562000 予防		

事業の概要	目的	周りの人に迷惑となる路上喫煙を防止し、安全・快適な生活環境を推進します。		
	対象	市民		
	内容	路上において迷惑となる喫煙の防止を推進するため、総合的な視点から啓発活動を行うとともに、路上喫煙禁止区域については、巡回指導等による路上喫煙の防止を推進します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 計画・仕組みづくり
	事業期間	恒常的	平成24年度 (2012年度) ~ 年度 (年度)	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他 ( )		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市路上喫煙の防止に関する条例
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		4,609 (19,779)	2,971 (17,701)	4,938 (23,238)	5,190 (21,930)	5,228 (21,918)	4,575 (19,745)
細事業費内訳	需用費	684	1,181	755	838	723	661
	委託料	3,863	1,716	4,155	4,273	4,470	3,863
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	62	74	28	78	36	51
	人件費	15,170	14,730	18,300	16,740	16,690	15,170
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	4,609 (19,779)	2,971 (17,701)	4,938 (23,238)	5,190 (21,930)	5,228 (21,918)	4,575 (19,745)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	路上喫煙対策推進事業 路上喫煙対策推進事業	
所管部局・課	232500 環境部・美化推進課	

			当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	啓発回数	単位	72	100	78	107	82	79
	出典: 担当課集計	横ばい						
	指導人数	単位	72	272	81	190	98	114
	出典: 担当課集計	下向き						
		単位						
	出典:							

事業の効果	周りの人に迷惑となる路上喫煙の防止を推進することで、安全・快適な生活環境の確保ができます。
-------	---

令和元年度の実施内容	喫煙マナー向上PRの実施や路上喫煙禁止区域での周知・啓発活動を実施しました。
------------	--

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	巡回指導及び啓発活動の実施	巡回指導及び啓発活動の実施 11駅周辺での喫煙マナー向上PRを実施	巡回指導及び啓発活動の実施	巡回指導及び啓発活動の実施

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>安全で快適な生活環境の確保には路上喫煙を防止し、喫煙マナーの向上やモラルの向上を図る必要があります。</p>
B. 効率性	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>駅頭での啓発活動等を実施することにより、路上における喫煙マナーの向上を推進しています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>喫煙所の清掃業務については、シルバー人材センターに委託。</p> <p>実施方法 ●妥当 ○要改善</p> <p>事業者委託により費用の縮減に努めています。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>効率的な啓発活動を行なうことで、路上での喫煙マナーの向上を図り、路上における喫煙率の減少にも繋がりました。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>条例に基づき市民、事業者の意識の啓発を推進します。また、特に人通りの多い駅周辺については、路上喫煙禁止区域の指定も考慮に入れながら事業を推進します。</p>
備考	

事業名	環境保全推進事業 環境保全条例推進	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	230100 環境部・環境政策課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	豊中市環境の保全等の推進に関する条例に基づき、事業活動等により生じる環境への負荷の低減を図り、良好な環境を実現するため、環境に影響を及ぼすおそれのある事業の実施にあたり、環境の保全について適正な配慮がなされることを目的とします。		
	対象	事業者その他団体 一定規模以上の建築行為、開発事業等を実施する事業者(市民を含む)		
	内容	開発事業等による環境配慮の協議や環境影響評価の実施に伴う届出を受付けます。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	平成19年度（2007年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市環境の保全等の推進に関する条例
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		4,830 (18,360)	2,169 (20,379)	2,104 (20,204)	2,117 (20,072)	2,245 (20,335)	3,910 (17,440)
細事業費内訳	需用費	46	22	38	37	180	29
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	2,145	0	0	0	0	1,776
	その他	2,639	2,147	2,065	2,081	2,066	2,105
	人件費	13,530	18,210	18,100	17,955	18,090	13,530
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	4,830 (18,360)	2,169 (20,379)	2,104 (20,204)	2,117 (20,072)	2,245 (20,335)	3,910 (17,440)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	環境保全推進事業 環境保全条例推進
所管部局・課	230100 環境部・環境政策課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01	
指標	環境配慮協議件数	単位 横ばい	50	38	40	40	48	47
	出典：環境配慮協議受付簿							
	アセス計画、準備書件数	単位 横ばい	8	8	6	2	3	3
	出典：環境影響評価対象事業の計画書、準備書の受付							
		単位						
	出典：							

事業の効果	環境配慮では、「敷地内の緑化」「雨水浸透への配慮」を進め、環境影響評価では、環境に与える影響を軽減するための措置を検討し、本市の環境の保全に寄与しています。
-------	--

令和元年度の実施内容	豊中市環境の保全等の推進に関する条例に基づき、開発事業等による環境配慮の協議や環境影響評価の実施などの協議を行いました。 環境保全審査会（委員7人） 2回 環境影響評価計画書に対する市長意見 2件（準備書 1件 方法書（大阪府への回答） 1件）
------------	--

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	環境影響評価準備書（2件） 環境配慮協議申出書（12件）	環境配慮協議申出書（15件） 第1回環境保全審査会開催	環境配慮協議申出書（7件）	環境影響評価計画書（1件） 環境配慮協議申出書（13件） 第2回環境保全審査会開催

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>環境保全や環境に配慮するために設定された事業であり、一定規模の開発などに対して、緑化など環境に配慮を求めるもので必要なものです。</p>
B. 効率性	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>協議を通して事業者に環境配慮を求めるもので、事業者の理解を得ることが重要となります。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>協議・指導事務</p>
	<p>実施方法 ●妥当 ○要改善</p> <p>同上</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>本事業を通して、緑地などが確保されるなどの成果があり、また近年、市が求める以上の取り組みを行うことで、事業自体の付加価値を高める事例も出てきています。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>豊中市環境の保全等の推進に関する条例に基づき、引き続き環境の保全等を推進します。</p>
備考	

非投資的

000662

令和2年度事業評価シート（令和 元年度実施分）

総合計画	03 - 01 - 01
基本政策	32

[ 1/2 ]

事業名	環境保全推進事業 雨水貯留タンク設置助成事業	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	230100 環境部・環境政策課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	雨水を打ち水や植物への散水などに再利用することにより、ヒートアイランド現象の緩和につなげます。また、下水道施設への負荷を低減させます。		
	対象	市民		
	内容	市内で80リットル以上の雨水貯留タンクを設置する市民等にタンクの購入費の一部を助成します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	平成19年度（2007年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	雨水貯留タンク設置助成金交付規則
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業推進のスケジュール							
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		355 (765)	261 (4,371)	190 (2,040)	164 (1,649)	247 (1,707)	101 (511)
細事業費内訳	需用費	0	0	0	35	0	0
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	350	247	188	127	245	100
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	5	14	2	2	2	1
	人件費	410	4,110	1,850	1,485	1,460	410
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	355 (765)	261 (4,371)	190 (2,040)	164 (1,649)	247 (1,707)	101 (511)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	環境保全推進事業 雨水貯留タンク設置助成事業						
所管部局・課	230100 環境部・環境政策課						

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	助成申込件数	単位 件	15	15	11	9	13
	出典: 雨水貯留タンク設置助成受付簿						
	助成貯留施設雨水総量	単位 リットル	3,900	4,980	2,157	2,455	3,550
	出典: 雨水貯留タンク設置助成受付簿						
	助成金額	単位 円	350,000	247,000	188,000	127,000	245,000
	出典: 雨水貯留タンク設置助成受付簿						

事業の効果	雨水貯留タンクの設置により着実に雨水流出抑制や再利用が図られています。
-------	-------------------------------------

令和元年度の実施内容	雨水の有効利用及び流出抑制を図るため、雨水貯留タンク設置に係る費用の一部を助成しました。 雨水貯留タンク設置助成金 6件 100,000円
------------	--

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	申込件数 7件	申込件数 2件	申込件数 0件	申込件数 0件

A. 必要性	○高 ●中 ○低 毎年度一定の設置があり、市民にも浸透している事業です。
B. 効率性	○高 ●中 ○低 助成手続きも簡略化しており、効率的に実施しています。
C. 運営方法	実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行 事業目的から市で実施するのが妥当です。
	実施方法 ●妥当 ○要改善 同上
D. 成果	○高 ○中 ●低 件数は減少していますが、ニーズがある事業です。
総合評価今後の取組み	○拡充の方向で検討 ○現状のまま継続 ●縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 助成件数が減少傾向にあるため、申込件数を増やす工夫が必要です。
備考	

事業名	環境保全推進事業 工場立地法関連届出業務	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	230100 環境部・環境政策課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	工場立地が環境の保全を図りつつ適正に行われるよう、工場立地に関する調査の実施、準則等の公表及びこれに基づく勧告、命令等を行うため法による届出を受付けます。		
	対象	事業者その他団体 工場設置者		
	内容	工場立地が環境の保全を図りつつ適正に行われるよう、敷地面積9,000㎡以上又は、建築面積3,000㎡以上の製造業、電気、ガス、熱供給業の工場について届出を受付けます。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	平成19年度（2007年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	工場立地法
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業推進のスケジュール							
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		21 (841)	0 (780)	12 (412)	15 (420)	14 (424)	0 (820)
細事業費内訳	需用費	20	0	12	15	14	0
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	1	0	0	0	0	0
	人件費	820	780	400	405	410	820
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	21 (841)	0 (780)	12 (412)	15 (420)	14 (424)	0 (820)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	環境保全推進事業 工場立地法関連届出業務	
所管部局・課	230100 環境部・環境政策課	

			当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	工場立地法届出件数	単位	0	0	1	0	3	0
	横ばい	件						
	出典: 決算説明書、環境報告書							
	出典:	単位						
		単位						
	出典:							

事業の効果	平成19年度に大阪府から事務移譲され、平成24年度に権限移譲を受け届出業務を行っていますが、現在までに延べ届出件数6件であり、事業効果が図れるところまでには至っていません。
-------	--

令和元年度の実施内容	工場立地法に関する相談の対応を行いました。 工場立地法届出件数 0件
------------	---------------------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	届出件数 (0件)	届出件数 (0件)	届出件数 (0件)	届出件数 (0件)

A. 必要性	○高 ●中 ○低 法律で定められた事務です。
B. 効率性	○高 ●中 ○低 届出件数が少ないため不明です。
C. 運営方法	実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行 法律で定められた事務です。
	実施方法 ●妥当 ○要改善
D. 成果	○高 ●中 ○低 成果を図れる件数ではありません。
総合評価今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 法定事務のため継続します。
備考	



事業名	美化啓発事業 美しいまちづくりの推進に関する条例事業	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	232500 環境部・美化推進課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	ポイ捨てなどを「しない人づくり」「しにくい地域づくり」をテーマに、市・市民・事業者・団体が一体となって美しいまちづくりを推進し、良好な生活環境の向上を図ります。		
	対象	市民 市民、事業者、団体		
	内容	美化推進重点地区において、清掃活動及び巡回による啓発指導を行います。また、一定区域内の住民の過半数の賛同を得て締結された協定について認定を行う「まち美化活動協定」では、活動費の一部助成等の支援を行い、ポイ捨てのない美しいまちづくりの推進を図ります。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 計画・仕組みづくり
	事業期間	恒常的	平成17年度（2005年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市美しいまちづくりの推進に関する条例
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		376 (17,236)	861 (20,091)	366 (19,866)	103 (18,463)	242 (19,442)	168 (17,028)
細事業費内訳	需用費	170	280	169	48	167	99
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	100	50	7	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	106	531	189	56	75	70
	人件費	16,860	19,230	19,500	18,360	19,200	16,860
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	376 (17,236)	861 (20,091)	366 (19,866)	103 (18,463)	242 (19,442)	168 (17,028)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	美化啓発事業 美しいまちづくりの推進に関する条例事業
所管部局・課	232500 環境部・美化推進課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	市内11駅周辺の散乱ごみ数 下向き	2.7	1.8	2.4	1.4	2.3	1.5
	出典: 担当課集計						
	美化推進重点地区美化清掃回数 横ばい	100	114	110	106	130	117
	出典: 担当課集計						
	まち美化活動協定認定団体数 上向き	9	5	6	6	6	7
	出典: 担当課集計						

事業の効果	市、市民、事業者、団体が一体となって美しいまちづくりを推進することで、良好な生活環境の向上が図れます。
-------	---

令和元年度の実施内容	まち美化活動協定の新たな締結に向けた取組みや美化推進重点地区の清掃、啓発活動、定点調査を実施しました。
------------	---

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	美化推進重点地区の清掃、啓発活動、定点調査の実施 まち美化活動協定の締結に向けた取組みの実施	美化推進重点地区の清掃、啓発活動、定点調査の実施 まち美化活動協定の締結に向けた取組みの実施	美化推進重点地区啓発行事の実施 市内11駅の散乱ごみ調査の実施 まち美化活動協定の締結に向けた取組みの実施	美化推進重点地区の清掃、啓発活動、定点調査の実施 回収容器設置状況の調査の実施 まち美化活動協定の締結に向けた取組みの実施

A. 必要性	○高 ●中 ○低 良好な生活環境の向上は、市、市民、事業者、団体が一体となった美しいまちづくりの推進が必要です。
B. 効率性	○高 ●中 ○低 市による美化清掃、巡回指導と美化推進重点地区協力員（愛称：まち美化名人）、まち美化活動協定など市民・事業者の活動と協働して実施しています。
C. 運営方法	実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行 美しいまちづくりの推進について行政が主導して啓発、支援等を行っています。
	実施方法 ●妥当 ○要改善
D. 成果	○高 ●中 ○低 市内主要駅周辺の散乱ごみ数調査において、ごみ数は減少しました。
総合評価 今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 美化推進重点地区での啓発・美化清掃や地域が主体となったまち美化活動協定団体を中心として「しない人づくり」「しにくい地域づくり」を推進して行きます。
備考	

事業名	美化啓発事業 美化啓発行事	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	232500 環境部・美化推進課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	市民団体・関係機関等と協働して取組みを進めることにより、環境美化に対する意識の向上の推進を図ります。		
	対象	市民 市民団体・関係機関等		
	内容	豊中市まちを美しくする運動を開催するとともに、毎年6月の環境月間、9月の環境美化月間に啓発行事を開催し、市民・事業者・行政が一体となった美しいまちづくりの推進を図ります。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 計画・仕組みづくり
	事業期間	恒常的	昭和56年度（1981年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア
民間事業者	取組の有無： なし

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		307 (14,067)	199 (7,609)	267 (14,817)	198 (12,888)	144 (13,964)	227 (13,987)
細事業費内訳	需用費	100	55	44	35	23	89
	委託料	76	51	51	52	26	58
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	131	92	171	111	95	78
	人件費	13,760	7,410	14,550	12,690	13,820	13,760
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	307 (14,067)	199 (7,609)	267 (14,817)	198 (12,888)	144 (13,964)	227 (13,987)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	美化啓発事業 美化啓発行事	
所管部局・課	232500 環境部・美化推進課	

			当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	行事参加人数	単位	14,500	12,114	15,512	13,763	10,205	12,067
	出典: 担当課集計	人						
	ごみ処理量	単位	75	65	64	78	72	59
	出典: 担当課集計	t						
		単位						
	出典:							

事業の効果	美しいまちづくりの推進の一環として、継続的に美化啓発行事を開催することで、美化に対する意識の向上が図れます。
-------	--

令和元年度の実施内容	豊中市まちを美しくする運動連絡会議や美化啓発行事を実施しました。
------------	----------------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	豊中市まちを美しくする運動連絡会議の開催 美化啓発行事の実施	美化啓発行事の実施		

A. 必要性	○高 ○中 ●低
	市民団体、豊中市まちを美しくする運動連絡会議の構成団体と協働で、美化意識の高揚と良好な環境を創る必要があります。
B. 効率性	○高 ○中 ●低
	市民団体、豊中市まちを美しくする運動連絡会議による構成団体と協働で、市内私鉄9駅周辺での啓発、清掃活動、市民団体による市内全域での清掃活動を実施しています。
C. 運営方法	実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行 まちの美化という観点から、市が主導で啓発、支援を行っていく必要があります。
	実施方法 ●妥当 ○要改善
D. 成果	○高 ○中 ●低
	継続的に美化啓発行事を開催することで、美化に対する意識の向上が図れています。
総合評価今後の取組み	○拡充の方向で検討 ○現状のまま継続 ●縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 啓発活動、活動者の支援に引き続き取組みます。
備考	

事業名	美化啓発事業 子ども環境美化学習事業	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	232500 環境部・美化推進課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	幼少期からの美化意識の向上と市民への環境・美化意識を推進します。		
	対象	市民 こども園、私立幼稚園、民間保育所の幼児と小学生、中学生。		
	内容	市内のこども園、私立幼稚園、民間保育所の幼児を対象に幼児図画を募集。小・中学生には美化ポスター、かべ新聞の募集を行います。また、幼少期から美化意識を涵養するため、「まちびかキッズクラブ」を実施します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 計画・仕組みづくり
	事業期間	恒常的	昭和57年度（1982年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア
民間事業者	取組の有無： なし

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		806 (8,186)	541 (4,831)	749 (12,249)	778 (8,653)	757 (10,477)	767 (8,147)
細事業費内訳	需用費	708	431	648	653	680	682
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	98	110	101	125	78	85
	人件費	7,380	4,290	11,500	7,875	9,720	7,380
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	806 (8,186)	541 (4,831)	749 (12,249)	778 (8,653)	757 (10,477)	767 (8,147)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	美化啓発事業 子ども環境美化学習事業
所管部局・課	232500 環境部・美化推進課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	応募校、園・所数	50	43	40	34	35	41
	出典: 担当課集計						
	応募数	1,700	1,573	1,777	1,635	1,503	1,775
	出典: 担当課集計						
	実施園・所	8		8	6	10	8
	出典: 担当課集計						

事業の効果	幼少期からの美化意識の向上に期待が持てるとともに、入選作品を展示することにより、市全体の美化に対する意識の高揚が図れます。
-------	---

令和元年度の実施内容	美化ポスター募集、かべ新聞募集、幼児図画募集及び幼少期からの清掃活動を実施しました。
------------	--

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	美化ポスター募集 かべ新聞募集	美化ポスター募集 かべ新聞募集 幼少期から始める清掃活動の募集及び実施	美化ポスター審査会 かべ新聞審査会 美化ポスター展示 かべ新聞展示 幼児図画募集 幼児図画審査会 幼少期から始める清掃活動の募集及び実施	幼児図画展示 幼少期から始める清掃活動の実施

A. 必要性	○高 ●中 ○低 幼児期からの美化意識の向上や、作品を展示することで市民の美化意識の高揚も図れます。
B. 効率性	○高 ●中 ○低 各小・中学校、認定こども園、幼稚園、保育所と連携を図り、ポスターや図画の募集を実施しています。
C. 運営方法	実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行 美化意識の高揚を図るため、行政が主導して実施する必要があります。
	実施方法 ●妥当 ○要改善 募集期間を延長して、応募数の増加を図りました。
D. 成果	○高 ●中 ○低 美化ポスター、幼児図画については、一定数の応募があります。
総合評価今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 応募作品の増加を目標に、継続して取り組みます。
備考	

事業名	美化啓発事業 地域美化活動事業	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	232500 環境部・美化推進課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	地域住民等が主体となって環境美化活動を行うことにより、美しいまちづくりを推進します。		
	対象	市民 地域美化活動団体、個人、事業者		
	内容	公共の場所を個人・団体が自主的に清掃する「地域清掃活動」や、市と団体が清掃に関する役割について覚書を締結する「アダプト活動団体」、また、公共の場所に掲出された違法簡易広告物を除却する「とよなか美はり番」に対して、市がゴミ袋の提供や清掃用具等の貸出し、ごみの収集等の支援を行います。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	平成13年度（2001年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア
民間事業者	取組の有無： なし

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		4,833 (27,253)	715 (28,435)	865 (26,915)	4,541 (27,410)	4,384 (28,394)	4,564 (26,984)
細事業費内訳	需用費	753	634	780	764	558	562
	委託料	3,862	0	0	3,756	3,826	3,861
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	218	81	85	21	0	141
	人件費	22,420	27,720	26,050	22,869	24,010	22,420
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	4,833 (27,253)	715 (28,435)	865 (26,915)	4,541 (27,410)	4,384 (28,394)	4,564 (26,984)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	美化啓発事業 地域美化活動事業	
所管部局・課	232500 環境部・美化推進課	

			当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	地域清掃ごみ処理件数	単位	3,500	4,060	3,310	3,687	3,946	3.82
	出典: 担当課集計	横ばい 件数						
	アダプトシステム事業活動参加団体	単位	25	23	25	24	24	24
	出典: 担当課集計	上向き 団体						
	地域清掃活動状況	単位	450	441	463	463	463	402
	出典: 担当課集計	上向き 団体						

事業の効果	地域からの取組みを進めることにより、美しいまちづくりを推進することができます。
-------	---

令和元年度の実施内容	活動用具の貸与やごみ回収など、地域活動と連携し実施しました。
------------	--------------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	清掃用具の貸与、ごみ回収等の実施 啓発行事参加依頼	清掃用具の貸与、ごみ回収等の実施 啓発行事参加依頼	清掃用具の貸与、ごみ回収等の実施 アダプト活動の随行実施	清掃用具の貸与、ごみ回収等の実施 アダプト活動の随行実施

A. 必要性	●高 ○中 ○低 快適な生活環境の推進には市民・事業者・市の協働による取組みが必要になります。
B. 効率性	○高 ●中 ○低 活動団体等による美化活動等を支援することにより美しいまちづくりを推進しています。
C. 運営方法	実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行 美しいまちづくりを推進するため、市が市民等・事業者の意識啓発、美化活動に対する必要な支援を行う必要があります。
	実施方法 ●妥当 ○要改善
D. 成果	●高 ○中 ○低 毎年継続的に活動を行い、実績をあげています。
総合評価 今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 地域と連携した活動は今後も引き続き取り組んでいく必要があります。
備考	



事業名	美化啓発事業 空き地管理指導対策事業	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	232500 環境部・美化推進課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	市民等からの要望に対して、空き地所有者等へ適正管理の指導を行うことで良好な生活環境を推進します。		
	対象	市民 空き地の所有者、管理者		
	内容	繁茂した雑草の除草や不法投棄物の除去など、空き地の適正管理指導を行います。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	平成17年度（2005年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市美しいまちづくりの推進に関する条例
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業推進のスケジュール							
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		29 (4,129)	12 (6,252)	12 (5,212)	12 (7,257)	15 (4,525)	18 (4,118)
細事業費内訳	需用費	13	5	5	6	12	12
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	16	7	7	6	3	6
	人件費	4,100	6,240	5,200	7,245	4,510	4,100
公債費	0	0	0	0	0	0	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	29 (4,129)	12 (6,252)	12 (5,212)	12 (7,257)	15 (4,525)	18 (4,118)
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	美化啓発事業 空き地管理指導対策事業	
所管部局・課	232500 環境部・美化推進課	

			当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	要望件数	単位	100	102	98	94	65	79
	出典: 担当課集計	横ばい 件						
	解決件数	単位	95	97	95	82	57	72
	出典: 担当課集計	上向き 件						
		単位						
	出典:							

事業の効果	市民からの空き地への苦情に対して、除草等の委託先を斡旋する等、空き地所有者へ適正管理を促すことで、良好な生活環境の向上が図れます。
-------	---

令和元年度の実施内容	空き地の適正な管理への指導等を行いました。
------------	-----------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	適正指導 管理不全空き家対策会議	適正指導 管理不全空き家対策会議	適正指導 管理不全空き家対策会議	適正指導 管理不全空き家対策会議

A. 必要性	○高 ●中 ○低 快適な生活環境の推進に寄与しています。
B. 効率性	○高 ●中 ○低 毎年、一定数の要望件数があり、一定の経費は必要です。
C. 運営方法	実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行 業務の性質上外部委託等には馴染みません。
	実施方法 ●妥当 ○要改善
D. 成果	○高 ●中 ○低 空き地所有者の適正管理についての意識向上もあり要望等が減少しているが、一部所有者と連絡がとれない場合や経済的理由などにより改善できない場合もあります。
総合評価 今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 苦情等に迅速に対応しており、継続して取り組んでいきます。
備考	

非投資的

001476

令和2年度事業評価シート（令和 元年度実施分）

総合計画 03 - 01 - 01  
基本政策

[ 1/2 ]

事業名	美化啓発事業 パトロール事業と散乱ごみ・不法投棄対策事業	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	232500 環境部・美化推進課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	公共の場所等における不法投棄、散乱ごみ、違法簡易広告物について迅速に回収することにより、環境美化の促進を図ります。 また、青色防犯パトロールを行うことで、子どもの安全・安心を守り、街頭犯罪の抑止を図ります。		
	対象	市民		
	内容	公共の場所等における不法投棄物の処理や違法簡易広告物の除却を行います。また、小学生の下校時に合わせ青色防犯パトロールを実施します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	昭和57年度（1982年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： あり	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		3,707 (21,027)	3,488 (35,228)	3,250 (25,300)	6,518 (25,904)	4,162 (24,922)	4,846 (22,166)
細事業費内訳	需用費	884	758	279	588	547	826
	委託料	2,259	2,730	2,972	3,035	3,285	1,962
	補助金等	536	0	0	0	331	148
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	2,518	0	1,910
	その他	28	0	0	377	0	0
	人件費	17,320	31,740	22,050	19,386	20,760	17,320
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	250	0	0	0	0	119
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	3,457 (20,777)	3,488 (35,228)	3,250 (25,300)	6,518 (25,904)	4,162 (24,922)	4,727 (22,047)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	美化啓発事業 パトロール事業と散乱ごみ・不法投棄対策事業
所管部局・課	232500 環境部・美化推進課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01	
指標	散乱・不法投棄処理件数	単位	2,200	1,651	1,607	3,620	3,267	2,984
	出典: 年報	件						
	散乱・不法投棄処理量	単位	35	40	20	33	27	23
	出典: 年報	t						
	不法投棄廃家電処分台数	単位	100	129	89	118	100	70
	出典: 年報	台						

事業の効果	公共の場所における環境保全や子どもの安心・安全を守るため、定期的にパトロールを実施することで、美しいまちづくりの推進、街頭犯罪の抑止が図れます。
-------	--

令和元年度の実施内容	不法投棄防止パトロール、不法投棄の処理、違法簡易広告物除却、散乱ごみの処理、青色防犯パトロールなどを行いました。
------------	--

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	パトロールの実施、不法投棄の処理。違法簡易広告物除却青色防犯パトロールの実施	パトロールの実施、不法投棄の処理。違法簡易広告物除却青色防犯パトロールの実施	パトロールの実施、不法投棄の処理。違法簡易広告物除却青色防犯パトロールの実施	パトロールの実施、不法投棄の処理。違法簡易広告物除却青色防犯パトロールの実施

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>市内全域のパトロールを実施し、市民からの苦情などを迅速に対応することにより、市民が安全、快適に暮らせるまちづくりにつながります。</p>
B. 効率性	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>市内全域のパトロールを実施し、処理等行い、また、関係部局・警察との連携を強化し不法投棄撲滅を目標に事業を実施しています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>パトロール、不法投棄、散乱ごみの処理、苦情等の迅速な対応や警察等、関係機関との調整・連携が必要であるため、市が実施する必要があります。</p>
	<p>実施方法 ●妥当 ○要改善</p>
D. 成果	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>パトロールの強化及び関係部局との連携により、処理量は減少傾向にあります。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>パトロールや関係部局・警察との連携を強化することなどを中心として、引き続き取組みます。</p>
備考	

事業名	美化啓発事業 車両管理（美化推進費）	実施計画掲載区分	非掲載 継続
施設コード	221020005 環境事業所		
所管部局・課	232000 環境部・減量計画課		
関連部局・課	232500 美化推進課		

事業の概要	目的	公用車を集中管理し、効率的な運用を図ります。		
	対象	内部 リース車両		
	内容	環境事業所で使用する車両の管理		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	年度（      年度）～      年度（      年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（      ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア
民間事業者	取組の有無： なし

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		4,295 (5,935)	4,583 (7,703)	4,819 (7,619)	4,048 (6,478)	3,336 (4,976)	3,601 (5,241)
細事業費内訳	需用費	2,022	1,561	1,833	1,184	1,073	1,345
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	2,273	3,021	2,985	2,863	2,262	2,257
	人件費	1,640	3,120	2,800	2,430	1,640	1,640
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	4,295 (5,935)	4,583 (7,703)	4,819 (7,619)	4,048 (6,478)	3,336 (4,976)	3,601 (5,241)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	美化啓発事業 車両管理（美化推進費）					
所管部局・課	232000 環境部・減量計画課					

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	出典:	単位					
	出典:	単位					
	出典:	単位					

事業の効果	各担当職員による車両点検や整備、修繕、車検等を計画的に実施し、業務に支障をきたすことなく管理、運営することで、効率化とコストの削減や市民生活の安心・安全を確保しました。
-------	--

令和元年度の実施内容	美化推進課で使用する車両の管理を行いました。
------------	------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	車両点検、整備、修繕、車検等の実施	車両点検、整備、修繕、車検等の実施	車両点検、整備、修繕、車検等の実施	車両点検、整備、修繕、車検等の実施

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>施策の推進において不可欠な事業である。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>事業を効率的に実施している。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>実施方法 ●妥当 ○要改善</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>適正な車両の維持・管理を行うことにより、ごみ回収等が円滑に行えました。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>車両台数の削減と全車リース化を進めます。</p>
備考	

事業名	公害対策事業 大気汚染関係業務	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	230100 環境部・環境政策課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	市内の大気汚染に係る公害の防止を目的とします。		
	対象	事業者その他団体		
	内容	市内の大気汚染物質の常時監視などにより大気汚染に係る公害の状況を把握し、公害防止に必要な措置を講じるとともに、アスベスト対策に取り組みます。		
	分類	法定受託事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	平成24年度（2012年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	環境基本法，大気汚染防止法，ダイオキシン類対策特別措置法，労働安全衛生法（石綿）
	<input checked="" type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	大阪府生活環境の保全等に関する条例
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市環境の保全等の推進に関する条例
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		36,222 (53,032)	22,655 (43,079)	24,538 (43,898)	20,403 (37,008)	22,912 (39,722)	28,195 (45,005)
細事業費内訳	需用費	2,102	1,288	1,603	1,530	1,861	1,268
	委託料	22,395	17,100	17,378	14,958	16,643	16,942
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	1,926	0	0	0
	その他	11,725	4,267	3,631	3,914	4,407	9,985
	人件費	16,810	20,424	19,360	16,605	16,810	16,810
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	3,642	3,349	3,084	2,820	3,694	3,305
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	32,580 (49,390)	19,306 (39,730)	21,454 (40,814)	17,583 (34,188)	19,218 (36,028)	24,890 (41,700)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	公害対策事業 大気汚染関係業務
所管部局・課	230100 環境部・環境政策課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01	
指標	特定工場・事業場数 下向き	単位	289	241	237	242	236	216
	出典: 大気汚染防止法・大阪府生活環境の保全等に関する条例届出書受付簿（	か所						
	アスベスト解体受付件数 上向き	単位	70	23	17	47	56	55
	出典: 特定粉じん排出等作業実施届出書受付簿（大防法），石綿排出作業実施	件						
		単位						
	出典:							

事業の効果	市内の大気汚染に係る公害の防止
-------	-----------------

令和元年度の実施内容	市内の大気汚染物質の常時監視などにより大気汚染に係る公害の状況を把握し、公害防止に必要な措置を講じるとともに、アスベスト対策を推進しました。
------------	--

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	<ul style="list-style-type: none"> <li>届出審査，立入検査</li> <li>解体現場パトロール，石綿除去届出審査，作業場立入検査</li> <li>大気常時監視，有害大気・ダイオキシン測定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>届出審査，立入検査</li> <li>解体現場パトロール，石綿除去届出審査，作業場立入検査</li> <li>大気常時監視，有害大気・ダイオキシン測定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>届出審査，立入検査</li> <li>解体現場パトロール，石綿除去届出審査，作業場立入検査</li> <li>大気常時監視，有害大気・ダイオキシン測定</li> <li>アスベスト大気測定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>届出審査，立入検査</li> <li>解体現場パトロール，石綿除去届出審査，作業場立入検査</li> <li>大気常時監視，有害大気・ダイオキシン測定</li> </ul>

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>公害防止に必要な法令に基づく業務です。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>公害測定体制について、全て民間事業者に委託しています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>大気汚染常時監視業務などの測定分析業務はすべて民間事業者に委託しています。</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p> <p>民間事業者に委託できる業務はすべて委託しています。また、きめ細かい対応が求められる光化学スモッグ対策などについては、市で直接実施しており、業務内容により適切な運営方法を選択しています。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>環境基準の定められている項目を中心に、環境基準の適合状況を把握し、その結果を環境省等に報告し、大気汚染防止に寄与しています。また、光化学スモッグ対策として、5月初旬から10月中旬までの期間、光化学スモッグ予報・注意報・警報等が発令された場合には、土・日・祝日も職員が出勤し、啓発活動により市民の健康被害防止に寄与しています。</p>
総合評価今後の取組み	<p>●拡充の方向で検討 ○現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>平成30年7月より石綿（アスベスト）含有建材に関する事前調査結果の届出を制度化し、アスベスト対策の推進に努めています。その他の業務については、業務の目的を達成するため、可能な限り民間事業者への業務委託を推進することなどにより業務遂行上の合理化を図ってきており、今後の取組みにおいても状況の変化や新たな問題の発生がない限り、現状を継続することとします。</p>
備考	





事業名	公害対策事業 騒音・振動関係業務
所管部局・課	230100 環境部・環境政策課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01	
指標	●対象工場・事業場数 下向き	単位	600	585	569	587	583	464
	出典：騒音規制法・大阪府生活環境の保全等に関する条例届出書受付簿，振動	か所						
	環境騒音測定地点数 横ばい	単位	6	6	7	20	10	10
	出典：環境騒音関係測定業務報告書	か所						
	航空機騒音測定地点数 横ばい	単位	3	3	3	3	3	3
	出典：航空機騒音実態調査	か所						

事業の効果	市内の騒音・振動に係る公害の防止
-------	------------------

令和元年度の実施内容	市内の騒音・振動に係る公害の状況を把握し、公害防止に必要な措置を講じました。
------------	--

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	<ul style="list-style-type: none"> <li>届出審査，立入検査</li> <li>航空機騒音常時監視</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>届出審査，立入検査</li> <li>航空機騒音常時監視</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>届出審査，立入検査</li> <li>航空機騒音常時監視</li> <li>自動車騒音面的評価調査</li> <li>航空機騒音短期調査(10月)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>届出審査，立入検査</li> <li>航空機騒音常時監視</li> </ul>

A. 必要性	●高 ○中 ○低
	公害防止に必要な法令に基づく業務です。
B. 効率性	●高 ○中 ○低
	公害測定体制について、全て民間事業者に委託しています。
C. 運営方法	実施主体 ○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行 環境騒音関係測定分析業務は、民間事業者に委託しています。
	実施方法 ●妥当 ○要改善 民間事業者に委託できる業務は、すべて委託しています。また、航空機騒音は、常時監視とは別に年1回（3日間）機種別騒音レベルを測定する実態調査を市で実施し、業務内容により適切な運営方法を選択しています。
D. 成果	●高 ○中 ○低
	環境基準の定められている項目を中心に、環境基準の適合状況を把握し、その結果を環境省等に報告し、騒音公害防止に寄与しています。
総合評価今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 業務の内容を達成するため、可能な限り民間事業者への業務委託を推進することなどにより業務遂行上の合理化を図ってきており、今後の取組みにおいても状況の変化や新たな問題の発生がない限り、現状を継続することとします。
備考	

事業名	公害対策事業 水質汚濁関係業務	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	230100 環境部・環境政策課		
関連部局・課	432000 維持修繕課 530500 技術部		

事業の概要	目的	市内の水質汚濁に係る公害の防止を目的とします。				
	対象	事業者その他団体				
	内容	市内の水質汚濁に係る公害の状況を把握し、公害防止に必要な措置を講じます。				
	分類	法定受託事務	非投資的	種別	市民サービス	
	事業期間	恒常的	平成24年度（2012年度）～ 年度（年度）			
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）				
	関連団体					

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	環境基本法、水質汚濁防止法
	<input checked="" type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	大阪府生活環境の保全等に関する条例
	<input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		6,204 (10,304)	4,789 (8,029)	6,382 (9,262)	5,143 (9,193)	5,634 (9,734)	5,642 (9,742)
細事業費内訳	需用費	100	180	106	87	104	120
	委託料	5,752	4,250	4,229	4,746	5,242	5,209
	補助金等	274	320	320	274	274	274
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	1,684	0	0	0
	その他	78	39	43	36	14	40
	人件費	4,100	3,240	2,880	4,050	4,100	4,100
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	6,204 (10,304)	4,789 (8,029)	6,382 (9,262)	5,143 (9,193)	5,634 (9,734)	5,642 (9,742)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	公害対策事業 水質汚濁関係業務
所管部局・課	230100 環境部・環境政策課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01	
指標	対象工場・事業場数 下向き	単位	68	91	88	85	86	88
	出典: 水質汚濁防止法及び大阪府生活環境の保全等に関する条例届出書受付簿	か所						
	測定地点数 横ばい	単位	8	8	8	8	8	
	出典: 河川水・地下水・工場排水分析及び河川流量調査業務報告書	か所						
		単位						
	出典:							

事業の効果	市内の水質汚濁に係る公害の防止
-------	-----------------

令和元年度の実施内容	市内の水質汚濁に係る公害の状況を把握し、公害防止に必要な措置を講じました。
------------	---------------------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	<ul style="list-style-type: none"> <li>届出審査, 立入検査</li> <li>工場排水分析</li> <li>河川水質常時監視</li> <li>糞便性大腸菌群数測定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>届出審査, 立入検査</li> <li>工場排水分析</li> <li>河川水質常時監視</li> <li>地下水概況、継続監視調査</li> <li>糞便性大腸菌群数測定</li> <li>ダイオキシン類調査(河川水質・底質)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>届出審査, 立入検査</li> <li>工場排水分析</li> <li>河川水質常時監視</li> <li>糞便性大腸菌群数測定</li> <li>ダイオキシン類調査(河川水質、地下水質、土壌)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>届出審査, 立入検査</li> <li>工場排水分析</li> <li>河川水質常時監視</li> </ul>

A. 必要性	●高 ○中 ○低
	公害防止に必要な法令に基づく業務です。
B. 効率性	●高 ○中 ○低
	公害測定体制について、全て民間事業者に委託しています。
C. 運営方法	実施主体 ○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行 河川水・地下水常時監視業務などの測定分析業務はすべて民間事業者に委託しています。
	実施方法 ●妥当 ○要改善 民間事業者に委託できる業務はすべて委託している。また、公共用水域の水質汚濁事故では、緊急を要するため、現地調査及び水質の簡易検査等について市で直接実施し、業務内容により適切な運営方法を選択しています。
D. 成果	●高 ○中 ○低
	環境基準の定められている項目を中心に、環境基準の適合状況を把握し、その結果を環境省等に報告し、水質汚濁防止に寄与しています。
総合評価 今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止
	業務の目的を達成するため、可能な限り民間事業者への業務委託を推進することなどにより業務遂行上の合理化を図ってきており、今後の取組みについても状況の変化や新たな問題の発生がない限り、現状を継続することとします。
備考	

事業名	公害対策事業 土壌汚染関係業務	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	230100 環境部・環境政策課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	土壌汚染による市民の健康影響の防止を目的とします。		
	対象	事業者その他団体		
	内容	市内の土壌の汚染状況を把握し、土地所有者等が行う土壌汚染状況調査や汚染の除去等の措置に対する指導を行います。		
	分類	法定受託事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	平成24年度（2012年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	環境基本法、土壌汚染対策法
	<input checked="" type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	大阪府生活環境の保全等に関する条例
	<input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業推進のスケジュール							
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		373 (13,493)	220 (11,878)	218 (11,498)	138 (13,098)	118 (13,238)	312 (13,432)
細事業費内訳	需用費	7	16	10	12	0	2
	委託料	362	204	208	123	114	307
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	4	0	1	3	4	3
	人件費	13,120	11,658	11,280	12,960	13,120	13,120
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	239	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	134 (13,254)	220 (11,878)	218 (11,498)	138 (13,098)	118 (13,238)	312 (13,432)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	公害対策事業 土壌汚染関係業務
所管部局・課	230100 環境部・環境政策課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	届出・報告件数	15	16	25	42	22	15
	下向き 出典: 土壌汚染対策法及び大阪府生活環境の保全等に関する条例届出書・報告						
	申請件数	10	4	9	10	2	3
	下向き 出典: 土壌汚染対策法及び大阪府生活環境の保全等に関する条例申請書受付簿						
	報告件数	3	0	0	2	1	0
	下向き 出典: 土壌汚染対策法及び大阪府生活環境の保全等に関する条例報告書受付簿						

事業の効果	市内の土壌汚染に係る公害の防止
-------	-----------------

令和元年度の実施内容	市内の土壌汚染に係る公害の状況を把握し、公害防止に必要な措置を講じました。
------------	---------------------------------------

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>3000平方メートル以上の土地の形質変更に係る届出等の審査</li> <li>汚染区域の指定、解除</li> <li>自主調査・措置に係る相談</li> <li>有害物質使用特定施設等廃止時の土壌調査手続</li> <li>措置完了（法定）審査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>3000平方メートル以上の土地の形質変更に係る届出等の審査</li> <li>汚染区域の指定、解除</li> <li>自主調査・措置に係る相談</li> <li>有害物質使用特定施設等廃止時の土壌調査手続</li> <li>措置完了（法定）審査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>3000平方メートル以上の土地の形質変更に係る届出等の審査</li> <li>汚染区域の指定、解除</li> <li>自主調査・措置に係る相談</li> <li>有害物質使用特定施設等廃止時の土壌調査手続</li> <li>措置完了（法定）審査</li> <li>土壌ダイオキシン類調査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>3000平方メートル以上の土地の形質変更に係る届出等の審査</li> <li>汚染区域の指定、解除</li> <li>自主調査・措置に係る相談</li> <li>有害物質使用特定施設等廃止時の土壌調査手続</li> <li>措置完了（法定）審査</li> </ul>

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>公害防止に必要な法令に基づく事務です。</p>
B. 効率性	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>土壌汚染関係業務は、土壌汚染対策法等法令の適用について豊富な知識と経験を要するため、想定外の退職や異動による担当職員数の減少により事業効率の低下を招く場合があります。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>ダイオキシン類対策特別措置法に基づく土壌汚染調査（24年度から実施）などの土壌の汚染状況にかかる行政調査では、すべて民間事業者へ委託しています。</p> <p>実施方法 ●妥当 ○要改善</p> <p>民間事業者へ委託できる業務はすべて委託しています。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>法令等に基づく事前相談や所要の手続きを通じて、土壌汚染の可能性の把握や汚染土壌にかかる環境基準の適合状況を把握し、適切な措置がなされるよう指導・命令等を行うことにより公害防止の目的を一定果たしています。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>業務の目的を達成するため、可能な限り民間事業者への業務委託を推進することなどにより業務遂行上の合理化を図っており、今後の取組みにおいても状況の変化や新たな問題の発生がない限り、現状を継続することとします。</p>
備考	

事業名	公害対策事業 公害関係苦情処理業務	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	230100 環境部・環境政策課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	公害苦情に迅速かつ適正に対応することにより、公害を防止し、良好な生活環境を確保します。		
	対象	市民		
	内容	市内の大気汚染、騒音・振動、水質汚濁、土壌汚染などの公害に関する苦情の処理並びに調査を行います。また、必要に応じて他の行政機関と連携しながら対応します。		
	分類	法定受託事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	平成24年度（2012年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	公害紛争処理法
	<input checked="" type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	大阪府生活環境の保全等に関する条例
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市環境の保全等の推進に関する条例
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業推進のスケジュール							
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		42 (8,242)	38 (6,518)	41 (5,321)	41 (8,141)	38 (8,238)	37 (8,237)
細事業費内訳	需用費	5	2	5	5	2	0
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	37	36	36	36	36	37
	人件費	8,200	6,480	5,280	8,100	8,200	8,200
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	42 (8,242)	38 (6,518)	41 (5,321)	41 (8,141)	38 (8,238)	37 (8,237)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	公害対策事業 公害関係苦情処理業務	
所管部局・課	230100 環境部・環境政策課	

			当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	受付件数	単位	120	94	97	108	123	129
	出典: 公害苦情受付・調査報告書	件						
	出典:	単位						
	出典:	単位						

事業の効果	公害その他良好な環境の侵害に係る事案の減少
-------	-----------------------

令和元年度の実施内容	市内の大気汚染、騒音・振動、水質汚濁、土壌汚染などの公害に関する苦情の処理並びに調査を行いました。
------------	---

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	・公害苦情その他良好な環境の侵害に関する苦情の受付・処理	・公害苦情その他良好な環境の侵害に関する苦情の受付・処理	・公害苦情その他良好な環境の侵害に関する苦情の受付・処理	・公害苦情その他良好な環境の侵害に関する苦情の受付・処理

A. 必要性	●高 ○中 ○低
	公害防止に必要な法令に基づく業務であり、公害防止や環境保全の観点から、極めて有効な事業者への指導・啓発の機会となっています。
B. 効率性	○高 ●中 ○低
	苦情の原因となっている事象の発生源の特定や状況把握などについて、職員1~2名で対応しており、即日解決することは稀であり、長期間を要する事案も数多く存在する。事務の効率化を求めるには最も不適な分野です。
C. 運営方法	●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行
	発生原因者への指導等は権限ある市職員が直接実施すべきものです。
D. 成果	●妥当 ○要改善
	発生原因者への指導等は権限ある市職員が直接実施すべきものです。
総合評価 今後の取組み	●高 ○中 ○低
	職員迅速丁寧な対応により地道に成果をあげています。
備考	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止
	業務の目的を達成するため、1事案2人態勢により対応することとし、今後の取組みにおいても状況の変化や新たな問題の発生がない限り、現状を継続することとします。



事業名	公害対策事業 公害関係窓口・相談業務	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	230100 環境部・環境政策課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	公害防止に係る届出等の相談並びに受付を行います。		
	対象	事業者その他団体		
	内容	市内の大気汚染、騒音・振動、水質汚濁、土壌汚染などの公害に関する届出等の相談並びに受付を行います。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	平成24年度（2012年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	大気汚染防止法、水質汚濁防止法、騒音規制法、振動規制法、ダイオキシン類対策特別
	<input checked="" type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	大阪府生活環境の保全等に関する条例
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市環境の保全等の推進に関する条例
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		25 (10,685)	36 (9,432)	21 (7,701)	16 (10,546)	9 (10,669)	4 (10,664)
細事業費内訳	需用費	5	5	5	5	0	0
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	20	31	17	11	9	4
	人件費	10,660	9,396	7,680	10,530	10,660	10,660
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	25 (10,685)	36 (9,432)	21 (7,701)	16 (10,546)	9 (10,669)	4 (10,664)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	公害対策事業 公害関係窓口・相談業務
所管部局・課	230100 環境部・環境政策課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01	
指標	相談件数 上向き	単位	7,000	3,732	3,919	7,450	8,135	6,596
	出典: 相談等受付票綴ほか	件						
	出典:	単位						
	出典:	単位						

事業の効果	公害防止に係る届出等事務手続の効率化並びに公害の未然防止
-------	------------------------------

令和元年度の実施内容	市内の大気汚染、騒音・振動、水質汚濁、土壌汚染などの公害に関する届出等の相談並びに受付を行いました。
------------	--

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	・公害防止にかかる届出書類並びに相談の受付	・公害防止にかかる届出書類並びに相談の受付	・公害防止にかかる届出書類並びに相談の受付	・公害防止にかかる届出書類並びに相談の受付

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>公害防止に必要な法令に基づく業務が中心です。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>窓口受付並びに相談業務については、基本的に担当業務の如何に拘わらず、全ての職員が対応することとしています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>法令に基づく業務が中心であるため、市職員が担当実施しています。</p>
	<p>実施方法 ●妥当 ○要改善</p> <p>法令に基づく業務が中心であるため、市職員が担当実施することが適当です。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>大量の受付業務を効率的に処理しています。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>大量の受付業務を担当の区別なく全員で対応することにより効率的な業務処理を行っており、今後の取り組みにおいても状況の変化や新たな問題の発生がない限り、現状を継続することとします。</p>
備考	

事業名	公害対策事業 測定局舎維持管理業務	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	230100 環境部・環境政策課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	豊中市大気汚染常時監視測定局の維持管理を目的とします。		
	対象	内部		
	内容	豊中市大気汚染常時監視測定局（千里局、市役所局、千成局）の維持管理を行います。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 施設管理
	事業期間	恒常的	平成24年度（2012年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア
民間事業者	取組の有無： なし

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業推進のスケジュール							
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		890 (1,300)	735 (891)	1,113 (1,273)	1,311 (1,716)	1,234 (1,644)	1,337 (1,747)
細事業費内訳	需用費	828	673	1,052	1,049	1,091	1,275
	委託料	0	60	60	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	62	2	2	263	143	62
	人件費	410	156	160	405	410	410
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	890 (1,300)	735 (891)	1,113 (1,273)	1,311 (1,716)	1,234 (1,644)	1,337 (1,747)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	公害対策事業 測定局舎維持管理業務	
所管部局・課	230100 環境部・環境政策課	

			当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	測定局舎数	単位	3	3	3	3	3	3
	横ばい	箇所						
	出典: 豊中市の環境保全							
		単位						
	出典:							
		単位						
出典:								

事業の効果	市内大気汚染状況の常時把握
-------	---------------

令和元年度の実施内容	豊中市大気汚染常時監視測定局（千里局、市役所局、千成局）の維持管理を行いました。
------------	--

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	・豊中市大気汚染常時監視測定局（千里局、市役所局、千成局）の維持管理	・豊中市大気汚染常時監視測定局（千里局、市役所局、千成局）の維持管理	・豊中市大気汚染常時監視測定局（千里局、市役所局、千成局）の維持管理	・豊中市大気汚染常時監視測定局（千里局、市役所局、千成局）の維持管理

A. 必要性	●高 ○中 ○低 公害防止に必要な法令に基づく業務の遂行に必要な施設です。
B. 効率性	●高 ○中 ○低 無人施設であり、施設内に設置された常時観測機器のメンテナンス並びに調査分析業務はすべて民間事業者へ委託しています。
C. 運営方法	実施主体 ○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行 常時監視に必要な施設の開錠・施錠についても調査分析業務を委託している民間事業者へ任せており、施設管理面で市が直接執行するのは、施設管理に要する光熱水費等の執行事務手続き等であります。
	実施方法 ●妥当 ○要改善 民間事業者へ委託できる業務はすべて委託しています。
D. 成果	●高 ○中 ○低 市内大気汚染状況を常時監視することができています。
総合評価今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 業務の目的を達成するため、可能な限り民間事業者への業務委託を推進することなどにより業務遂行上の合理化を図っており、今後の取組みにおいても状況の変化や新たな問題の発生がない限り、現状を継続することとしています。
備考	

事業名	地球環境保全推進事業 豊中アジェンダ21の普及促進	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	230100 環境部・環境政策課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	協働とパートナーシップに基づく市民・事業者・行政の環境ネットワーク組織「とよなか市民環境会議」が策定した「豊中アジェンダ21」を、さまざまなメディアやイベントなどを活用して普及促進し、地域及び地球環境の保全に向けた取組みを推進します。		
	対象	その他 市民・事業者・行政		
	内容	「第3次豊中アジェンダ21(地球環境を守る市民・事業者・行政の行動計画)」に基づく市民、事業者などの環境配慮活動の普及促進を図ります。 また、主な活動推進団体である「NPO法人とよなか市民環境会議アジェンダ21」と連携し、計画の啓発や実践活動を支援します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 計画・仕組みづくり
	事業期間	恒常的	平成08年度（1996年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	□市 □府 □国 ■その他（とよなか市民環境会議）		
	関連団体	とよなか市民環境会議、NPO法人とよなか市民環境会議アジェンダ21		

根拠法令・計画等	■ 国の法律・政令・省令、計画等	
	■ 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	■ 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市環境基本条例、第3次豊中市環境基本計画、第3次豊中アジェンダ21
協働のパートナー	■ 行政 ■ NPO法人 □ 法人外NPO □ 地縁系 ■ 企業・大学 □ 社団財団系 □ 複合体 □ 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： あり	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		3,032 (11,232)	2,829 (6,729)	3,798 (7,798)	3,448 (8,308)	3,561 (8,481)	2,968 (11,168)
細事業費内訳	需用費	50	16	137	36	454	27
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	762	829	1,548	1,262	962	762
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	2,220	1,985	2,112	2,150	2,144	2,179
	人件費	8,200	3,900	4,000	4,860	4,920	8,200
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	3,032 (11,232)	2,829 (6,729)	3,798 (7,798)	3,448 (8,308)	3,561 (8,481)	2,968 (11,168)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	地球環境保全推進事業 豊中アジェンダ21の普及促進	
所管部局・課	230100 環境部・環境政策課	

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01	
指標	総会参加者数 上向き	単位	180	152	128	143	108	164
	出典:「とよなか市民環境会議」総会資料	人						
	「とよなか市民環境会議」構成団体数 横ばい	単位	143	142	141	139	138	139
	出典:「とよなか市民環境会議」総会資料	団体						
		単位						
	出典:							

事業の効果	「NPO法人とよなか市民環境会議アジェンダ21」と一層連携を図ることにより、環境問題に対する市民・事業者の活動の取組みが進みました。
-------	--

令和元年度の実施内容	市民・事業者・行政の環境ネットワーク組織「とよなか市民環境会議」を運営するとともに、「第3次豊中アジェンダ21」の主たる活動推進団体の「NPO法人とよなか市民環境会議アジェンダ21」と連携することにより、地域及び地球環境の保全に向けた取組みを推進しました。
------------	--

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>●第1回とよなか市民環境会議役員会</li> <li>●とよなか市民環境会議総会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●とよなかエコ市民賞応募団体募集</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●第2回とよなか市民環境会議役員会</li> <li>●とよなか市民環境展ブース出展</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●とよなかエコ市民賞表彰式</li> <li>●第3回とよなか市民環境会議役員会</li> </ul>

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>市民・事業者の環境問題に対する活動の取組みを推進するとともに、豊中市のよりよい環境や、持続可能な社会づくりの形成を図ります。</p>
B. 効率性	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>NPOとの連携により一定の効果を上げています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ○市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ●負担金 ○指定管理者代行</p> <p>とよなか市民環境会議及びNPO法人とよなか市民環境会議アジェンダ21</p> <p>実施方法 ●妥当 ○要改善</p> <p>平成25年度に豊中市立環境交流センターを立ち上げ、指定管理者制度を導入した際、NPO法人とよなか市民環境会議アジェンダ21に対する負担金等の見直しを行いました。</p>
D. 成果	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>とよなか市民環境会議や、その主な活動推進団体であるNPO法人とよなか市民環境会議アジェンダ21を中心として、環境問題に対する市民・事業者の活動の取組みが進み、一定の成果が得られました。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>市民・事業者の環境問題に対する活動の取組みを推進するとともに、豊中市のよりよい環境や、持続可能な社会づくりのために、事業を継続します。また、豊中市環境基本計画の策定に合わせ、第3次豊中アジェンダ21の策定を行います。</p>
備考	

事業名	地球環境保全推進事業 環境審議会	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	230100 環境部・環境政策課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	環境の保全に関して、基本的事項を調査審議します。		
	対象	その他 環境審議会委員		
	内容	豊中市環境基本計画に関すること、環境の保全及び創造に関する基本的事項を審議します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別  その他
	事業期間	恒常的	平成08年度（1996年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input checked="" type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市環境基本条例、豊中市環境審議会規則
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input checked="" type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input checked="" type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		597 (10,027)	309 (8,109)	826 (10,426)	798 (10,113)	448 (9,878)	360 (9,790)
細事業費内訳	需用費	7	4	11	11	7	5
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	590	304	814	787	441	355
	人件費	9,430	7,800	9,600	9,315	9,430	9,430
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	597 (10,027)	309 (8,109)	826 (10,426)	798 (10,113)	448 (9,878)	360 (9,790)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	地球環境保全推進事業 環境審議会	
所管部局・課	230100 環境部・環境政策課	

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	環境審議会の回数 横ばい	単位	5	2	5	4	4
	出典：市政年鑑	回					
	出典：	単位					
	出典：	単位					

事業の効果	学識経験者の専門的な見地、また市民・事業者それぞれの立場から外部評価を得られました。
-------	--

令和元年度の実施内容	「第3次豊中市環境基本計画」の進行管理を中心に、環境の保全及び創造に関する基本的事項の審議を行いました。
------------	--

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況		<ul style="list-style-type: none"> <li>●第4回環境基本計画進行管理部会</li> <li>●第5回環境審議会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●第5回環境基本計画進行管理部会</li> <li>●第6回環境審議会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●第6回環境基本計画進行管理部会</li> <li>●第7回環境審議会</li> <li>●第13期環境審議会委員公募</li> </ul>

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>環境基本法及び豊中市環境基本条例に則り、環境の保全に関して、基本的事項を調査審議させる等のため設置されています。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>審議内容等を精査し、開催回数を可能な限り減らしています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>円滑な運営のため、豊中市環境基本計画の推進と一体的に、一部委託しています。</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p> <p>運営・実施方法については妥当です。</p>
D. 成果	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>環境行政の調査審議を行い、審議会評価をいただくとともに、第3次豊中市環境基本計画、第2次豊中市地球温暖化防止地域計画、第2次豊中市みどりの基本計画策定について審議、答申を受けました。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>環境審議会委員のそれぞれの立場から、環境基本計画の進行管理について調査審議していただく必要があります。引き続き、本市の環境施策の進捗状況等の評価等をいただきます。</p>
備考	



事業名	地球環境保全推進事業 地球温暖化防止地域計画の推進	実施計画掲載 区分	非掲載 拡充
施設コード			
所管部局・課	230100 環境部・環境政策課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	市域における温室効果ガス排出抑制を目的とします。		
	対象	その他 市民・事業者など		
	内容	第2次豊中市地球温暖化防止地域計画に基づき、市民・事業者に向けた省エネ活動の普及啓発や省エネ機器更新の支援、再生可能エネルギーの導入、住宅の省エネルギー化促進などを進め、市域の温室効果ガスの排出抑制を推進します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	平成19年度（2007年度）～ 令和32年度（2050年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	地球温暖化対策の推進に関する法律、エネルギーの使用の合理化に関する法律
	<input checked="" type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	大阪府温暖化防止条例
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市環境基本条例、豊中市環境の保全等の推進に関する条例、第2次豊中市地球温暖化
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		30,128 (46,528)	8,660 (15,680)	13,569 (27,969)	13,303 (25,858)	18,148 (37,828)	24,569 (40,969)
細事業費内訳	需用費	447	226	243	859	300	473
	委託料	13,914	3,972	8,288	9,238	3,849	11,289
	補助金等	12,075	90	60	76	10,798	9,897
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	1,425	1,968	0	1,012	1,632
	その他	3,692	2,948	3,010	3,130	2,188	1,278
	人件費	16,400	7,020	14,400	12,555	19,680	16,400
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	11,390	323	782	875	1,059	8,470
一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	18,738 (35,138)	8,337 (15,357)	12,787 (27,187)	12,428 (24,983)	17,089 (36,769)	16,099 (32,499)	
補助金 制度等	所轄官庁等 環境省 制度の名称等 地域と連携した地球温暖化対策活動推進事業 補助率・補助額等 上限1,000万円（補助率100%）						

事業名	地球環境保全推進事業 地球温暖化防止地域計画の推進
所管部局・課	230100 環境部・環境政策課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01	
指標	1人あたり温室効果ガス排出量平成2年度(1990年度)比 出典: とよなかの環境	下向き 単位	-	-16.5	-13.2	-14.1	-17.6	-
		%						
	家庭部門市民1人あたりエネルギー消費量 出典: とよなかの環境(1年遅れて公表)	上向き 単位	-	13,090	14,683	14,383	12,978	-
		GJ/人						
	市域の温室効果ガス総排出量 出典: とよなかの環境	下向き 単位	-	1,265,520	1,285,176	1,309,071	1,248,060	-
		t-CO2						

事業の効果	省エネ機器の更新、省エネ活動普及啓発、再生可能エネルギーの導入などにより、市域の温室効果ガスの排出抑制を推進します。
-------	--

令和元年度の実施内容	地球温暖化防止の取組みとして、市民向け地球温暖化対策省エネ推進事業を実施したほか、住宅用再生可能エネルギーシステム、家庭用燃料電池システム、ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス(ZEH)、住宅の窓断熱リフォーム支援など住宅の省エネ性能向上に向けた補助事業を実施し、市域の温室効果ガス排出量の削減を図りました。また、クールチョイス普及啓発事業を実施し、市民の意識・行動変容を促しました。
------------	--

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>●市民向け省エネ推進事業実施</li> <li>●補助事業申込受付開始</li> <li>●クールチョイス普及啓発事業補助金申請</li> <li>●第1回チャレンジ-70推進協議会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●市民向け省エネ推進事業実施</li> <li>●補助申込受付・実績報告審査、補助金支払</li> <li>●クールチョイス普及啓発業務受託者選定及び事業実施</li> <li>●第2回チャレンジ-70推進協議会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●市民向け省エネ推進事業実施</li> <li>●豊中市域における温室効果ガス排出量調査</li> <li>●補助申込受付・実績報告審査、補助金支払</li> <li>●クールチョイス普及啓発事業実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●市民向け省エネ推進事業実施</li> <li>●豊中市域における温室効果ガス排出量調査まとめ</li> <li>●補助申込受付・実績報告審査、補助金支払</li> <li>●クールチョイス普及啓発業務完了及び国への実績報告</li> <li>●第3回チャレンジ-70推進</li> </ul>

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>民生家庭部門・民生業務部門による温室効果ガスの排出割合の高い当市では、地域計画の取組み推進が重要です。</p>
B. 効率性	<p>○高 ○中 ●低</p> <p>エコポイントチケット「とよか」の有効な活用方法の検討が必要です。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p> <p>さまざまなツールを活用して取組みをすすめていきます。</p>
D. 成果	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>温室効果ガスの排出削減につながっているかどうかの効果を評価することは難しいですが、意識啓発のため実施している省エネ相談会等への参加者数は一定数あります。また、エコドライブキャンペーンなど、新たな取り組みも行いました。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>第2次豊中市地球温暖化防止地域計画に基づき、再生可能エネルギーの利用促進や既存住宅の窓断熱改修補助など、住宅の創エネや省エネルギー性能の向上などを図ります。また、市民の省エネルギー行動を促すため、クールチョイス普及啓発、省エネ推進事業などを推進します。</p>
備考	

事業名	地球環境保全推進事業 地球温暖化対策実行計画の推進	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	230100 環境部・環境政策課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	市役所事業所としての温室効果ガスの排出を抑制します。		
	対象	その他 市役所全事業		
	内容	第4次豊中市地球温暖化対策実行計画に基づき、省エネ機器の更新、省エネ活動、再生可能エネルギーの導入など、市の直接的な事務事業を対象とする温室効果ガスの排出抑制を推進します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	平成30年度（2018年度）～ 令和09年度（2027年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	エネルギーの使用の合理化に関する法律、地球温暖化対策の推進に関する法律、フロン
	<input checked="" type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	大阪府温暖化防止条例
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	第3次豊中市環境基本計画、第4次豊中市地球温暖化対策実行計画
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		80 (12,790)	494 (7,904)	523 (6,473)	8,453 (19,343)	204 (11,214)	32 (12,742)
細事業費内訳	需用費	62	79	106	10	0	15
	委託料	0	0	0	8,024	0	0
	補助金等	18	17	17	17	0	17
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	397	400	402	204	0
	人件費	12,710	7,410	5,950	10,890	11,010	12,710
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	8,024	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	80 (12,790)	494 (7,904)	523 (6,473)	429 (11,319)	204 (11,214)	32 (12,742)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	地球環境保全推進事業 地球温暖化対策実行計画の推進	
所管部局・課	230100 環境部・環境政策課	

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	市役所の事務事業から排出される温室効果ガス排出量平成25年度比 出典: とよなかの環境	単位 上向き %	-6.5	-2.1	-13.5	-15.2	-
	市役所の温室効果ガス総排出量 出典: とよなかの環境	単位 下向き t-CO2	42,362	44,342	39,170	38,418	-
		単位					
	出典:						

事業の効果	市事業における温室効果ガス排出量の削減
-------	---------------------

令和元年度の実施内容	国及び大阪府に、市役所庁舎及び市有施設におけるエネルギー使用量の報告等を行い、エネルギー使用量削減の推進に取り組みました。 クールビズ・ウォームビズを実施したほか、環境推進員作業部会を2回実施するとともに、地球温暖化対策通信を発行し、職員へ情報共有・提供を行いビジネススタイルの行動変容を促しました。
------------	---

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>●エネルギー等使用量調査実施（前年度実績）</li> <li>●クールビズ</li> <li>●漏えいフロン調査（前年度分）</li> <li>●環境推進員作業部会</li> <li>●第4次豊中市地球温暖化対策実行計画進行管理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●クールビズ</li> <li>●国・府にエネルギー使用量の報告</li> <li>●第4次豊中市地球温暖化対策実行計画進行管理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●エネルギー等使用量調査実施（上半期実績）</li> <li>●ウォームビズ</li> <li>●環境推進員作業部会</li> <li>●温暖化対策通信発行</li> <li>●第4次豊中市地球温暖化対策実行計画進行管理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ウォームビズ</li> <li>●第4次豊中市地球温暖化対策実行計画進行管理</li> <li>●温暖化対策通信発行</li> </ul>

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>国へ省エネ法・温対法により義務付けられているエネルギー使用量報告及び中長期計画、大阪府へ府温暖化防止条例により義務付けられている温室効果ガス排出量報告及び削減のための対策計画書の提出のため必要です。</p>
B. 効率性	<p>○高 ●中 ○低</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p>
D. 成果	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>国や府への報告は滞りなく行えているが、環境政策課は施設・設備を直接管理する部局でないため、施設担当課に対して計画の周知を繰り返すことで成果につなげる必要があります。</p>
総合評価今後の取組み	<p>●拡充の方向で検討 ○現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>エネルギー使用量の削減は、行政サービス提供の観点から一定限度がありますが、さまざまな工夫によりできる限り節減に努める必要があります。また、平成29年度に策定した第4次豊中市地球温暖化対策実行計画に基づき、市役所の事務事業から排出される温室効果ガスの削減に努めていきます。</p>
備考	

事業名	地球環境保全推進事業 地球温暖化防止基金事業	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	230100 環境部・環境政策課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	地球温暖化防止の推進に関する事業に要する費用に充てることを目的とします。		
	対象	その他 市民・事業者		
	内容	「第2次豊中市地球温暖化防止地域計画」の取組みを一層進めるため、寄附金や公共施設等に設置した太陽光発電設備による売電収入等を積立し、地球温暖化防止の推進に関する事業に要する費用に充当します。 (令和2年3月補正の内容) 寄附金額が増加したため、積立金を補正します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別  その他
	事業期間	恒常的	平成24年度（2012年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	環境基本条例、地球温暖化防止基金積立条例、第2次豊中市地球温暖化防止地域計画
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		3,083 (4,313)	428 (1,754)	100 (1,700)	136 (1,351)	128 (1,358)	2,895 (4,125)
細事業費内訳	需用費	0	0	0	0	0	0
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	3,083	428	100	136	128	2,895
	人件費	1,230	1,326	1,600	1,215	1,230	1,230
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	3,083	428	100	136	128	2,895
一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	0 (1,230)	0 (1,326)	0 (1,600)	0 (1,215)	0 (1,230)	0 (1,230)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	地球環境保全推進事業 地球温暖化防止基金事業
所管部局・課	230100 環境部・環境政策課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	出典:	単位					
	出典:	単位					
	出典:	単位					

事業の効果	寄附金や公共施設等に設置した太陽光発電装置による売電収入を積立し、地球温暖化防止の推進に関する事業の費用に充てることで、豊中市地球温暖化防止地域計画の取組みを一層進めることができました。
-------	---

令和元年度の実施内容	千円未満は四捨五入しています。 ・積立金 2,895千円 【内訳】 利子積立 3千円 その他積立 2,892千円 ・取崩 685千円 【充当事業】 地球温暖化防止地域計画の推進 ・令和元年度末残高 9,125千円
------------	---

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●寄附金受付</li> <li>●売電収入</li> <li>●基金繰入</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●寄附金受付</li> <li>●売電収入</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●寄附金受付</li> <li>●売電収入</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●寄附金受付</li> <li>●売電収入</li> <li>●基金繰入</li> <li>●基金取崩</li> </ul>

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>豊中市地球温暖化防止地域計画を推進させるために、地球温暖化防止やヒートアイランド対策を目的とした事業を継続して行う必要があります。基金を原資に充てることで事業は安定しています。</p>
B. 効率性	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>寄附金に加えて市有施設の太陽光発電の売電収入を基金に積み立てており、毎年安定した収入が得られています。一方で基金への積立金額よりも取崩金額が多い年が続いており、基金残高は減少傾向です。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p> <p>基金も事業も環境政策課が直営で実施するため、今の形が妥当です。</p>
D. 成果	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>市民向け地球温暖化対策省エネ推進事業におけるエコポイントチケットの発行に活用し、市民の省エネ行動の推進に寄与しました。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>基金の有効な活用方法や用途の拡大について検討が必要です。</p>
備考	

事業名	ごみ収集運搬事業 車両管理（ごみ処理費）	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード	221020005 環境事業所		
所管部局・課	232000 環境部・減量計画課		
関連部局・課	230500 家庭ごみ事業課		

事業の概要	目的	公用車を集中管理し、効率的な運用を図ります。		
	対象	内部 保有車両およびリース車両		
	内容	環境事業所で使用する車両の管理		
	分類	自治事務	非投資的	種別 其他
	事業期間	恒常的	平成24年度（2012年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 其他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等
	<input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア
民間事業者	取組の有無： なし

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		77,756 (94,376)	25,139 (76,619)	22,943 (71,343)	75,935 (90,155)	71,095 (76,715)	68,838 (85,458)
細事業費内訳	需用費	32,558	12,378	9,722	23,683	24,812	24,184
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	45,198	12,762	13,220	52,253	46,283	44,655
	人件費	16,620	51,480	48,400	14,220	5,620	16,620
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	15,852	112	351	178
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	77,756 (94,376)	25,139 (76,619)	7,091 (55,491)	75,823 (90,043)	70,744 (76,364)	68,660 (85,280)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	ごみ収集運搬事業 車両管理（ごみ処理費）					
所管部局・課	232000 環境部・減量計画課					

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						

事業の効果	各担当職員による車両点検や整備、修繕、車検等を計画的に実施し、収集運搬業務に支障をきたすことなく管理、運営することで、効率化とコストの削減や市民生活の安心や安全を確保しました。
-------	--

令和元年度の実施内容	家庭ごみ事業課で使用する再生資源等収集車両の管理を行いました。
------------	---------------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	車両点検、整備、修繕、車検等の実施	車両点検、整備、修繕、車検等の実施	車両点検、整備、修繕、車検等の実施。	車両点検、整備、修繕、車検等の実施。

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>市民生活において安心・安全で快適な環境を創り出すため、収集車両の管理及び整備を行っていく必要性があります。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>適正な整備、点検等を行うことによりコスト低減を図り、事業の効率性を高めています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>クリーンディーゼル車の導入を行っています。</p>
	<p>実施方法 ●妥当 ○要改善</p> <p>収集業務を遂行するうえで、車両の適正な維持管理は妥当です。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>収集車両を円滑に維持管理することにより、迅速で効率的な事業を実施しています。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>公民が役割分担したごみ種別の収集体制を構築するにあたり、車両等の調整が必要です。</p>
備考	



事業名	ごみ収集運搬事業 分別収集事業	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	230500 環境部・家庭ごみ事業課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	市民と協働して、ごみの分別や再資源化を進め、ごみの減量を促進します。		
	対象	市民 市内全域		
	内容	3Rの推進とセーフティネットの観点から、市内全域をごみ種別に公民が分担して効率的なごみ収集運搬業務を行います。委託事業者は、可燃ごみと不燃ごみ及び粗大ごみの収集運搬、市は、再生資源（プラスチック製容器包装、ペットボトル、空き缶・危険ごみ、ガラスビン、紙・布）の収集運搬を担います。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	平成24年度（2012年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		13,656 (952,556)	23,030 (484,634)	11,733 (435,893)	30,712 (967,072)	14,862 (953,762)	21,007 (959,907)
細事業費内訳	需用費	4,178	516	3,189	15,274	4,518	3,515
	委託料	0	0	0	1,170	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	19,931	5,960	5,561	1,111	8,052
	その他	9,478	2,582	2,584	8,707	9,234	9,440
	人件費	938,900	461,604	424,160	936,360	938,900	938,900
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	13,656 (952,556)	23,030 (484,634)	11,733 (435,893)	30,712 (967,072)	14,862 (953,762)	21,007 (959,907)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	ごみ収集運搬事業 分別収集事業
所管部局・課	230500 環境部・家庭ごみ事業課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01	
指標	資源化率	単位	16.6	13.7	15.7	15.5	15.1	15.2
	出典:	%						
		単位						
	出典:							
		単位						
	出典:							

事業の効果	循環型社会の構築として、ごみの減量、資源化率の向上をめざし、分別収集に取り組めます。
-------	--

令和元年度の実施内容	ごみの分別収集を実施しました。
------------	-----------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	ごみの分別収集及び周知、啓発。	ごみの分別収集及び周知、啓発。	ごみの分別収集及び周知、啓発。	ごみの分別収集及び周知、啓発。

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>循環型社会の構築において、3Rの推進を柱に、ごみの分別収集を実施し、ごみ処理量の削減、リサイクル率を向上させる事が重要と考えています。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>市民等へ分別の周知、啓発を行うことにより収集運搬業務の効率性を高めます。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>「古紙・古布」「空き缶」「ガラスビン」「ペットボトル」「プラスチック製容器包装」など、資源物の回収を通じて、ごみの減量と資源化を担いました。</p>
	<p>実施方法 ●妥当 ○要改善</p> <p>ごみ分別収集を実施し、ごみ処理量削減とリサイクル率向上を図り、循環型社会の構築を行いました。</p>
D. 成果	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>3Rを推進し、さらなるごみの減量、資源化量の増加に向け、市民・事業者と協働の取組みを推進しました。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>一部の区域において、2名乗車による収集を平成26年度から行い、収集体制の効率化と資源化の推進を図りました。今後は公民の役割分担の確立するにあたり、循環型社会の構築をめざします。</p>
備考	

事業名	ごみ収集運搬事業 環境学習事業	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	230500 環境部・家庭ごみ事業課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	3R行動の意識を高める環境学習等の充実を図ります。		
	対象	市民 市内全域		
	内容	幼少期から環境に対する興味・関心を高めるため、関係部局と連携を図り、充実した環境学習の実施に取り組みます。また、年齢層の高い市民に対しては出前講座の実施に取り組みます。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	平成24年度（2012年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		1,058 (25,658)	152 (66,062)	266 (77,226)	218 (48,818)	972 (33,772)	981 (25,581)
細事業費内訳	需用費	1,058	152	106	218	789	981
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	160	0	183	0
	人件費	24,600	65,910	76,960	48,600	32,800	24,600
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	1,058 (25,658)	152 (66,062)	266 (77,226)	218 (48,818)	972 (33,772)	981 (25,581)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	ごみ収集運搬事業 環境学習事業					
所管部局・課	230500 環境部・家庭ごみ事業課					

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01	
指標	公立小学校・こども園等環境学習実施件数 横ばい 出典：	単位	67	69	71	66	61	63
	廃棄物減量等推進委員の環境学習への参加 人数前年度比増 上向き 出典：	単位						
	ごみ処理施設との協働による環境学習・見 学会実施回数 上向き 出典：	単位						

事業の効果	環境学習を通じて、幅広い年齢層の方々が環境意識を高め、持続可能な社会の実現に向けた具体的な活動を実践する契機となります。
-------	--

令和元年度の 実施内容	幼少期から環境に対する興味・関心を高め、ごみの減量、再資源化量の増加に向け充実した環境学習を行いました。また、年齢層の高い市民に対しては出前講座を行いました。
----------------	---

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	公立小学校41校実施 こども園等1園実施	夏の施設見学会（クリーンランド）に参加	こども園等16園実施 クリーンランドフェスティバル・冬の施設見学会（クリーンランド）に参加	こども園等5園実施

A. 必要性	●高 ○中 ○低 こども園・小学校・中学校等幅広い年齢層に環境への興味・関心を高めるため、関係部局と連携を図り、充実した環境学習の実施に取り組めます。
B. 効率性	●高 ○中 ○低 全職員が実施できる体制を構築し、職場全体のスキルアップを図ります。
C. 運営方法	実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行 市民への周知、啓発と協働による、ごみ減量と資源化推進の取り組みを進めます。
	実施方法 ●妥当 ○要改善 関係部局と連携を図り、全職員が実施できる体制を構築した環境学習を実施します。
D. 成果	●高 ○中 ○低 全職員が実施できる体制を構築し、より分かりやすい内容で充実した環境学習を実施することができました。
総合評価 今後の取り組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 市内の全公立小学校・こども園で環境学習を実施します。また、クリーンランドと引き続き連携を図りながら新焼却施設、スリーR・センターでの環境学習に積極的に参加していきます。
備考	

事業名	ごみ収集運搬事業 ひと声ふれあい収集事業	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	230500 環境部・家庭ごみ事業課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	高齢者及び障害者の在宅生活の支援を行います。		
	対象	市民		
	内容	高齢者及び障害者の方々の在宅生活を支援するため、ごみを収集場所まで持ち出せない世帯の戸別収集を行い、あわせて「ひと声」かけることで安否の確認を行います。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	平成24年度（2012年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市ひと声ふれあい収集実施要綱
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		2,317 (51,517)	1,147 (52,393)	2,298 (56,298)	1,629 (50,229)	2,091 (51,291)	2,202 (51,402)
細事業費内訳	需用費	107	111	189	134	125	107
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	2,000	953	1,931	1,314	1,785	1,933
	その他	210	83	178	181	181	162
	人件費	49,200	51,246	54,000	48,600	49,200	49,200
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	2,317 (51,517)	1,147 (52,393)	2,298 (56,298)	1,629 (50,229)	2,091 (51,291)	2,202 (51,402)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	ごみ収集運搬事業 ひと声ふれあい収集事業
所管部局・課	230500 環境部・家庭ごみ事業課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						

事業の効果	高齢者および障害者のみなさんに対し在宅生活の支援を行います。
-------	--------------------------------

令和元年度の 実施内容	ごみを収集場所まで持ち出せない高齢者や、障害者の世帯に対し、在宅生活を支援するため戸別収集を行い、あわせてひと声かけることで安否の確認も行いました。
----------------	--

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	申込手続きや収集ルート の作成及び市民ニーズ にあった対応	申込手続きや収集ルート の作成及び市民ニーズ にあった対応	申込手続きや収集ルート の作成及び市民ニーズ にあった対応	申込手続きや収集ルート の作成及び市民ニーズ にあった対応

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>社会の高齢化が進むなか、市民ニーズに依拠して直営体制の柔軟性を活かし、計画的に体制整備を図り実施します。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>収集体制とのバランスを図り市民ニーズに対応できるよう円滑な収集体制を構築します。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>市民と対話を通じたきめ細かい市民サービスの提供を基本として運営しています。</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p> <p>戸別による収集の実施。希望される方には安否確認も行っており、市民が安心かつ安全に生活できる地域社会の実現を図る上で妥当であると考えます。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>事業の拡大を踏まえ市民ニーズを的確に把握しながら、関係部局等を交えて、今後の方向性と展開の検討を行いました。また、実施件数は増加しています。</p>
総合評価 今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>現行の要綱の見直しを含め、社会情勢の移り変わりによるニーズの変化への対応についても検討していきます。また、ひと声ふれあい収集車両には、AEDを搭載し緊急時に対応できる状況ですが、使用する担当職員が慌てず、救急隊の到着まで救命処置を確実にできるよう、年に3回、応急手当普及員による救命講習を行います。</p>
備考	

事業名	ごみ収集運搬事業 臨時ごみ収集事業	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	230500 環境部・家庭ごみ事業課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	臨時ごみの効率的な収集作業及び臨時ごみ処理手数料の適正な管理と取り扱いを行います。		
	対象	市民		
	内容	【ごみ処理手数料収納等事務を統合】引越しや片付け等に伴って多量に排出されるごみの収集を行い、収納伝票の整理、臨時ごみ処理手数料収納状況表の作成、調定決議書の作成、減免の手続き及び臨時ごみ処理手数料の適正な管理を行います。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	平成24年度（2012年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例。廃棄物の減量及び適正処理等に関する規則
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施		実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		10,423 (51,043)	21,287 (71,387)	5,686 (28,886)	9,461 (48,431)	10,545 (42,375)	11,707 (52,327)
細事業費内訳	需用費	521	447	368	136	86	408
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	7,650	18,127	2,854	2,528	7,855	8,031
	その他	2,252	2,712	2,464	6,797	2,604	3,268
	人件費	40,620	50,100	23,200	38,970	31,830	40,620
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	3,897	0	0	4,201	11,707
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	10,423 (51,043)	17,390 (67,490)	5,686 (28,886)	9,461 (48,431)	6,344 (38,174)	0 (40,620)	0
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	ごみ収集運搬事業 臨時ごみ収集事業					
所管部局・課	230500 環境部・家庭ごみ事業課					

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						

事業の効果	臨時ごみの効率的な収集を行いました。
-------	--------------------

令和元年度の 実施内容	臨時に排出されるごみの収集を行いました。
----------------	----------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	臨時ごみの収集を効率的に行いました。	臨時ごみの収集を効率的に行いました。	臨時ごみの収集を効率的に行いました。	臨時ごみの収集を効率的に行いました。

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>市民ニーズにあった事業であり、必要不可欠です。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>コスト低減などにより、事業の効率を高めることは難しいです。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>実施方法 ●妥当 ○要改善</p>
D. 成果	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>市民ニーズにあった収集が実施できました。</p>
総合評価 今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>粗大ごみ・臨時ごみとも申込件数が増加傾向にあり、粗大ごみについては委託化されますが、臨時ごみについても収集体制等について改善が必要です。</p>
備考	



事業名	ごみ収集運搬事業 ごみ収集業務委託事業	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	230500 環境部・家庭ごみ事業課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	ごみ収集運搬業務委託の円滑な事務業務を推進します。		
	対象	事業者その他団体 ごみ収集運搬業務委託業者		
	内容	公民の最適な役割分担の観点から、家庭から排出される一般廃棄物の可燃ごみ・不燃ごみ・粗大ごみの収集運搬業務を民間事業者へ委託して行います。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	年度（      年度 ） ～      年度（      年度 ）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（      ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア
民間事業者	取組の有無：    あり

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		726,032 (767,692)	644,469 (668,829)	736,267 (783,117)	696,480 (736,980)	703,197 (743,807)	712,920 (754,580)
細事業費内訳	需用費	0	0	0	0	0	0
	委託料	720,932	644,469	736,267	696,480	698,287	707,741
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	5,100	0	0	0	2,535	2,768
	その他	0	0	0	0	2,375	2,411
	人件費	41,660	24,360	46,850	40,500	40,610	41,660
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	9,931	0	11,531	9,876	10,675	22,398
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	716,101 (757,761)	644,469 (668,829)	724,736 (771,586)	686,604 (727,104)	692,522 (733,132)	690,522 (732,182)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	ごみ収集運搬事業 ごみ収集業務委託事業
所管部局・課	230500 環境部・家庭ごみ事業課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	委託業者調整会議の開催数	単位	12	12	12	12	12
	出典: 横ばい	回					
	出典:	単位					
	出典:	単位					
	出典:	単位					
	出典:	単位					

事業の効果	ごみ収集運搬業務委託の円滑な業務及び受託業者の適正な指導管理を行います。
-------	--------------------------------------

令和元年度の実施内容	ごみ収集運搬業務委託の円滑な業務及び受託業者のモニタリングパトロールを通じて適正な指導管理を行いました。
------------	--

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	委託地域の円滑なごみ収集運搬業務及び、受託者に対してモニタリングパトロールや指導を実施しました。	委託地域の円滑なごみ収集運搬業務及び、受託者に対してモニタリングパトロールや指導を実施しました。	委託地域の円滑なごみ収集運搬業務及び、受託者に対してモニタリングパトロールや指導を実施しました。	委託地域の円滑なごみ収集運搬業務及び、受託者に対してモニタリングパトロールや指導を実施しました。

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>円滑なごみ収集業務には必要不可欠です。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>公民の役割分担が検討されており、これ以上事業の効率を高めることは難しいです。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p>
D. 成果	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>モニタリングパトロールや指導により、受託業者の適正指導を実施しました。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>市の指導が行き渡っていない受託業者があり、委託業者調整会議やモニタリングパトロールを通じてさらなる指導の強化を図ります。</p>
備考	

事業名	ごみ収集運搬事業 小型家電リサイクル事業	実施計画掲載 区分	掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	230500 環境部・家庭ごみ事業課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	使用済小型電子機器等の再資源化の促進に関する法律（通称：小型家電リサイクル法、平成25年4月1日施行）に基づき、不燃ごみ或いは粗大ごみとして分別排出されている小型電子機器(小型家電)について、有用な金属(鉄・アルミ・金・銀・銅・レアメタル)を選別回収し、ごみの減量・リサイクルの推進を図ります。		
	対象	市民		
	内容	公共施設等に専用の回収ボックスを常設し拠点回収を行うほか、イベントの機会を活用した臨時的な回収も行います。ごみの減量及びリサイクルの推進を図り、あわせて歳入確保に繋げていきます。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	平成28年度（2016年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	使用済小型電子機器等の再資源化の促進に関する法律
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施		実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		250 (10,090)	0 (0)	640 (31,440)	296 (1,916)	729 (21,229)	250 (10,090)
細事業費内訳	需用費	77	0	268	296	729	74
	委託料	0	0	373	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	173	0	0	0	0	176
	人件費	9,840	0	30,800	1,620	20,500	9,840
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	78	0	192	97	106	112
一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	172 (10,012)	0 (0)	448 (31,248)	199 (1,819)	623 (21,123)	138 (9,978)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	ごみ収集運搬事業 小型家電リサイクル事業
所管部局・課	230500 環境部・家庭ごみ事業課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	年間回収量	16,000		12,205	44,755	49,016	51,259
	出典: 担当課調査						
		単位					
	出典:						
		単位					
	出典:						

事業の効果	国の認定を受けた事業者へ引き渡し金属を選別、金属資源として再生される。また市民のリサイクル意識の向上が図れます。
-------	--

令和元年度の実施内容	前年度の内容を検証したうえで、回収ボックスの設置拡大やクリーンランドに直接持込まれた不燃ごみの中に含まれている小型電子機器等のピックアップ回収を実施しました。
------------	---

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	ボックス回収 ピックアップ回収	ボックス回収 ピックアップ回収	ボックス回収 ピックアップ回収	ボックス回収 ピックアップ回収

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>使用済小型電子機器等の再資源化の促進に関する法律に基づき、不燃ごみ或いは粗大ごみとして分別排出されている小型電子機器(小型家電)について、有用な金属を選別回収し、ごみの減量・リサイクルの推進を図ります。</p>
B. 効率性	<p>○高 ●中 ○低</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>公共施設等に専用の回収ボックスを常設し拠点回収を行い、イベントの機会を活用した臨時的な回収も行います。ごみの減量及びリサイクルの推進を図り、あわせて歳入確保に繋げていきます。</p>
	<p>実施方法 ○妥当 ●要改善</p> <p>市民の理解・協力を獲得し、安定した回収量の確保が課題です。</p>
D. 成果	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>国の認定を受けた事業者へ引き渡し金属を選別、金属資源として再生される。また市民のリサイクル意識の向上が図れました。</p>
総合評価 今後の取組み	<p>●拡充の方向で検討 ○現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>前年度の内容を検証したうえで、回収ボックスの設置拡大や効果的なピックアップ回収を実施します。</p>
備考	

事業名	ごみ収集運搬事業 リユース事業	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	230500 環境部・家庭ごみ事業課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	再使用可能なものを繰り返し使用するリユースの取組みを促進します。		
	対象	市民		
	内容	家庭で不要となった子ども服や家具などをリユースすることにより、資源の有効活用及びごみの発生抑制を図り、ごみの減量を促進します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	単年度	平成30年度（2018年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア
民間事業者	取組の有無： なし

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施				実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		369 (16,769)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	458 (16,858)	305 (16,705)
細事業費内訳	需用費	369	0	0	0	458	305
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	人件費	16,400	0	0	0	16,400	16,400
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	369 (16,769)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	458 (16,858)	305 (16,705)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	ごみ収集運搬事業 リユース事業	
所管部局・課	230500 環境部・家庭ごみ事業課	

			当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	リユースイベント開催回数	単位	3				4	2
	出典:	回						
		単位						
	出典:							
		単位						
	出典:							

事業の効果	
-------	--

令和元年度の 実施内容	子ども服や家具などのリユース品を無料で配布するリユースイベントを開催しました。
----------------	---

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
			リユースイベントの実施	リユースイベントの実施

A. 必要性	○高    ○中    ●低
B. 効率性	○高    ○中    ●低
C. 運営方法	実施主体 ●市実施   ○一部委託   ○全部委託   ○部分補助等   ○全部補助等   ○負担金   ○指定管理者代行
	実施方法 ○妥当    ●要改善
D. 成果	○高    ○中    ●低
総合評価 今後の取組み	○拡充の方向で検討   ○現状のまま継続   ●縮小の方向で検討   ○完了・廃止の方向で検討   ○完了・廃止
備考	

事業名	ごみ減量推進事業 クリーンランド負担金	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	232000 環境部・減量計画課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	豊中市伊丹市クリーンランド施設の設置及び管理に関する事務を共同処理し、循環型社会の形成に寄与することを目的とします。				
	対象	内部 豊中市伊丹市クリーンランド				
	内容	構成市の負担割合について、共通の経費については、2分の1を均等割とし、2分の1を人口割によるものとしており、ごみ焼却施設に関する経費については、2分の1を人口割、2分の1を処理量割としています。また、リサイクル施設に関する経費及び新ごみ焼却施設に関する経費については、建設費は計画量割、運営費は処理量割としています。なお、リサイクル施設経費の内、単独処理品目については平成26年度から「単独品目勘定」を設定しています。				
	分類	自治事務	非投資的	種別	その他	
	事業期間	恒常的	平成24年度（2012年度）～ 年度（年度）			
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）				
	関連団体					

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	第4次豊中市総合計画・第3次豊中市環境基本計画・第4次豊中市一般廃棄物処理基本
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		1,561,258 (1,566,998)	1,976,896 (1,977,676)	1,627,801 (1,628,601)	1,364,948 (1,367,378)	1,329,159 (1,331,619)	1,561,258 (1,566,998)
細事業費内訳	需用費	0	0	0	0	0	0
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	1,561,258	1,976,896	1,627,801	1,364,948	1,329,159	1,561,258
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	人件費	5,740	780	800	2,430	2,460	5,740
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	200,000	343,784	350,000	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	1,361,258 (1,366,998)	1,633,112 (1,633,892)	1,277,801 (1,278,601)	1,364,948 (1,367,378)	1,329,159 (1,331,619)	1,561,258 (1,566,998)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	ごみ減量推進事業 クリーンランド負担金						
所管部局・課	232000 環境部・減量計画課						

			当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	焼却処理量	単位	102, 573	103, 820	103, 584	103, 967	104, 700	
		ト						
	出典: 担当課調査	下向き						
	出典:	単位						
	出典:	単位						
	出典:	単位						

事業の効果	廃棄物の適正処理による市民生活の安心と安全を確保しました。
-------	-------------------------------

令和元年度の実施内容	一般廃棄物の中間処理施設である豊中市伊丹市クリーンランドへ負担金を支払いました。
------------	--

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	負担金支払い	負担金支払い	負担金支払い	負担金支払い

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>廃棄物の適正処理として必要不可欠です。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>事業を十分に効率的に実施しています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>市が負担金の支払いを行っています。</p>
	<p>実施方法 ●妥当 ○要改善</p> <p>クリーンランドにおける一般廃棄物の中間処理に対して、負担金の支払いが必要です。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>クリーンランドにおいて、効率的な施設運営がなされ、適切な廃棄物の中間処理が行われました。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>処理施設の安心・安全で効率的・効果的な稼働運営が行われました。今後も、より効率的で環境に配慮した施設運営を行います。</p>
備考	



事業名	ごみ減量推進事業 廃棄物減量等推進審議会	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	232000 環境部・減量計画課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	一般廃棄物の減量等に関する事項について調査・審議します。		
	対象	市民 市民団体、事業者		
	内容	一般廃棄物の減量の促進及び適正処理等に関する事項について調査・審議し、答申します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 計画・仕組みづくり
	事業期間	恒常的	平成05年度（1993年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業推進のスケジュール							
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		564 (9,584)	293 (7,313)	517 (7,717)	499 (16,699)	240 (8,440)	279 (9,299)
細事業費内訳	需用費	9	0	2	6	3	3
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	555	293	515	493	237	276
	人件費	9,020	7,020	7,200	16,200	8,200	9,020
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	564 (9,584)	293 (7,313)	517 (7,717)	499 (16,699)	240 (8,440)	279 (9,299)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	ごみ減量推進事業 廃棄物減量等推進審議会					
所管部局・課	232000 環境部・減量計画課					

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						

事業の効果	市民・事業者・学識経験者の意見をふまえて、政策形成することにより、長期的・計画的なごみ減量施策の推進が図れました。
-------	---

令和元年度の実施内容	「第4次豊中市ごみ減量計画」の進行管理を行いました。
------------	----------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
			審議会開催	市長への答申

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>市民・事業者・学識経験者の意見をふまえて、ごみ減量に関する長期的・計画的な政策形成を行うために、設置・運営が不可欠です。</p>
--------	---

B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>審議会開催時に適切な会議運営を行うことにより、事業を効率的に実施しています。</p>
--------	---

C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>市が全ての業務を直接実施しています。</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p> <p>市が設置・運営することが必要です。</p>

D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>審議会での議論を施策に反映し、より効果的な施策の実施を行い、ごみの減量が推進されました。</p>
-------	---

総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>次年度は、第4次ごみ減量計画の進行管理について審議していただきます。</p>
------------	---

備考	
----	--

事業名	ごみ減量推進事業 廃棄物関連計画の推進	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	232000 環境部・減量計画課		
関連部局・課	230500 家庭ごみ事業課 232500 美化推進課 233000 公園みどり推進課 233500 事業ごみ指導課		

事業の概要	目的	一般廃棄物処理基本計画及びごみ減量計画の進行管理を行い、減量目標等の達成をめざします。		
	対象	市民 市民団体、事業者		
	内容	一般廃棄物処理基本計画及びごみ減量計画に掲げる事業の実施並びに成果指標・モニター指標を使った計画の進行管理を行います。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 計画・仕組みづくり
	事業期間	恒常的	平成17年度（2005年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	廃棄物の処理及び清掃に関する条例
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	第3次豊中市環境基本計画・第4次豊中市一般廃棄物処理基本計画・第4次豊中市ごみ
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		5,640 (13,020)	37 (9,397)	3,877 (13,477)	3,482 (11,582)	53 (6,613)	5,330 (12,710)
細事業費内訳	需用費	1,027	0	0	0	53	983
	委託料	4,600	0	3,877	3,478	0	4,334
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	13	37	0	5	0	13
	人件費	7,380	9,360	9,600	8,100	6,560	7,380
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	5,640 (13,020)	37 (9,397)	3,877 (13,477)	3,482 (11,582)	53 (6,613)	5,330 (12,710)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	ごみ減量推進事業 廃棄物関連計画の推進
所管部局・課	232000 環境部・減量計画課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	家庭系ごみ1人1日あたり排出量（再生資源除く。） 横ばい	407.4	415	414	415	420	415
	出典：第4次豊中市一般廃棄物処理基本計画						
	事業系ごみ排出量（再生資源除く。） 下向き	42,351	42,445	43,100	43,462	42,068	40,848
	出典：第4次豊中市一般廃棄物処理基本計画						
	資源化率 上向き	16.6	13.7	15.7	15.5	15.1	15.2
	出典：第4次豊中市一般廃棄物処理基本計画						

事業の効果	計画の進行管理を行うことにより、着実なごみ減量を図れました。
-------	--------------------------------

令和元年度の実施内容	「第4次豊中市一般廃棄物処理基本計画」及び「第4次豊中市ごみ減量計画」に基づき、市民・事業者と連携した事業展開を図るとともに、適切な進行管理を行いました。また、家庭系ごみ排出実態調査を実施しました。
------------	---

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	<ul style="list-style-type: none"> <li>前年度分のごみ処理状況表及びごみ処理フロー図の作成</li> <li>クリーンランドへの搬入量データの取りまとめ</li> <li>計画の進行管理</li> <li>家庭系ごみ排出実態調査の準備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>クリーンランドへの搬入量データの取りまとめ</li> <li>計画の進行管理に係わる市民等の意見募集</li> <li>家庭系ごみ排出実態調査の準備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>クリーンランドへの搬入量データの取りまとめ</li> <li>計画の進行管理に係わりまとめ</li> <li>家庭系ごみ排出実態調査の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>クリーンランドへの搬入量データの取りまとめ</li> <li>計画の進行管理に係わる広報媒体の発行</li> <li>家庭系ごみ排出実態調査の公表</li> </ul>

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>減量目標の達成のため、事業の進捗管理を行うことが不可欠です。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>事業を十分に効率的に実施しています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>市が全ての業務を直接実施しています。</p>
	<p>実施方法 ●妥当 ○要改善</p> <p>市が進捗管理を行う必要があります。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>ごみの減量が着実に行えています。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>市民・事業者・行政の協働とパートナーシップにより計画を推進し、計画の進捗状況の把握及び評価についても市民・事業者の意見を聞く場を設定し、内容を反映できるよう取り組みます。</p>
備考	

事業名	ごみ減量推進事業 エコショップ	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	232000 環境部・減量計画課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	豊中エコショップ制度の運用により、広く消費者に支持される環境にやさしい店舗づくりを進め、ごみの減量・リサイクルを推進するとともに、市民・事業者の環境保全意識の高揚を図ります。		
	対象	市民 事業者		
	内容	豊中エコショップ制度を市民・事業者・行政が協働で実施し、「豊中エコショップ」認定店舗の拡大及び認定店舗におけるステップアップ基準の運用等、取組みの推進に向けた活動を行うとともに、制度の市民周知を進めます。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 計画・仕組みづくり
	事業期間	恒常的	平成04年度（1992年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	第4次豊中市一般廃棄物処理基本計画
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input checked="" type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input checked="" type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input checked="" type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		1,220 (11,880)	540 (9,900)	1,972 (11,572)	661 (8,761)	1,177 (13,477)	899 (11,559)
細事業費内訳	需用費	418	357	412	207	642	414
	委託料	497	130	1,288	416	445	435
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	305	54	273	38	90	50
	人件費	10,660	9,360	9,600	8,100	12,300	10,660
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	1,220 (11,880)	540 (9,900)	1,972 (11,572)	661 (8,761)	1,177 (13,477)	899 (11,559)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	ごみ減量推進事業 エコショップ						
所管部局・課	232000 環境部・減量計画課						

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	年度の新規認定店舗件数	20	94	107	115	128	142
	出典: 担当課調査						
	意見交換会参加人数	50	-	-	28	22	24
	出典: 担当課調査						

事業の効果	市内事業者の3Rの取組みの意識と、消費者の買い物行動におけるごみ減量意識の向上につながりました。
-------	--

令和元年度の 実施内容	「豊中エコショップ」制度の定着化を図るため、店舗等の認定や市民PR等の取組みを行いました。
----------------	---

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	・「豊中エコショップ」の認定、取組みPR。	・「豊中エコショップ」の認定、取組みPR。 ・ステップアップ基準の運用 ・運営協議会役員会の開催 ・意見交換会の開催	・「豊中エコショップ」の認定、取組みPR。 ・スタンプラリーの実施 ・運営協議会役員会の開催	・「豊中エコショップ」の認定、取組みPR、更新事務。 ・運営協議会役員会の開催 ・業務委託契約手続き

A. 必要性	●高 ○中 ○低 市民・事業者における3R行動の浸透のために不可欠です。
B. 効率性	●高 ○中 ○低 必要な事務を効率的に実施しています。
C. 運営方法	実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行 市民団体や事業者団体と協働で市が業務を直接実施しています。
	実施方法 ●妥当 ○要改善 市の実施が妥当と考えられます。
D. 成果	○高 ●中 ○低 豊中エコショップ制度の周知により、認定店舗数が増加しました。
総合評価 今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 豊中エコショップ制度や認定店舗の周知PR、新規認定店舗の拡充、ステップアップ申請の要請などを行うとともに、周知PRとして「豊中エコショップ冊子」を作成し配布します。
備考	

事業名	ごみ減量推進事業 ごみ減量普及啓発事業	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	232000 環境部・減量計画課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	地域に密着した自主的なごみ減量・リサイクル活動の推進を目的とします。				
	対象	市民 市民、事業者および団体				
	内容	プラスチック類の削減に向けた取組みや食品ロス削減に係わる周知、地域のイベント等におけるフードドライブの支援、ごみ減量フォーラムなどを実施するとともに、生ごみの堆肥化促進事業との連携を図ります。				
	分類	自治事務	非投資的	種別	計画・仕組みづくり	
	事業期間	恒常的	平成06年度（1994年度）～ 年度（年度）			
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）				
	関連団体					

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	第4次豊中市一般廃棄物処理基本計画
協働のパートナー	<input checked="" type="checkbox"/> 行政 <input checked="" type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input checked="" type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input checked="" type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		585 (16,985)	626 (7,646)	439 (7,639)	402 (14,172)	547 (16,127)	411 (16,811)
細事業費内訳	需用費	236	377	316	353	417	208
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	349	248	124	49	130	203
	人件費	16,400	7,020	7,200	13,770	15,580	16,400
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	4	10	12	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	581 (16,981)	616 (7,636)	427 (7,627)	402 (14,172)	547 (16,127)	411 (16,811)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	ごみ減量推進事業 ごみ減量普及啓発事業
所管部局・課	232000 環境部・減量計画課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	イベント開催数 横ばい	単位	4	1	2	9	9
	出典: 担当課調査	回					
	認定こども園等年長児の保護者等への冊子の配布 横ばい	単位	3,764	3,828	3,562	3,762	3,645
	出典: 担当課調査	人					
出典:	単位						

事業の効果	市民・事業者・行政による協働の取組みなどを展開することでごみの発生抑制を促進しました。
-------	---

令和元年度の実施内容	食品ロスの削減として、地域イベント等においてフードドライブを8回実施しました。 動画共有サイトYouTubeにアカウント「とよなか環境TV」を開設し、環境に関する動画を配信しました。
------------	--

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フードドライブの実施</li> <li>・レジ袋削減店頭PR</li> <li>・食品ロス削減等の周知</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フードドライブの実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フードドライブの実施</li> <li>・周知動画の配信</li> <li>・レジ袋削減店頭PR</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フードドライブの実施</li> <li>・周知動画の配信</li> <li>・食品ロス削減に係る冊子の配布</li> </ul>

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>市民・事業者が3Rについての意識を高め、実践行動につなげていただくための場となっています。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>マイバッグ推進協議会について、効率的に運営を行っています。また、ごみ減量フォーラムについても、多くの参加者があり、ごみ減量についての理解を深める場として開催することができています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>マイバッグ推進協議会については、市が事務局機能を担っています。また、ごみ減量フォーラムについて、市が開催を行っています。</p>
	<p>実施方法 ●妥当 ○要改善</p> <p>実施回数等、効率的に開催できています。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>費用対効果をふまえた事業運営を行うことにより、ごみの減量について、普及啓発が行えています。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>市民・事業者・行政の協働による取組みを推進するとともに、ワンウェイプラスチックの削減や食品ロスの削減などの周知PR等に取り組めます。</p>
備考	



事業名	ごみ減量推進事業 再生資源集団回収報奨金交付事業	実施計画掲載 区分	掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	230500 環境部・家庭ごみ事業課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	地域コミュニティなどによる再生資源のリサイクル活動を支援します。		
	対象	市民 事業者		
	内容	再生資源を回収する登録市民団体や行商者に対して、再生資源の回収量に応じた報奨金を交付します。リサイクルの推進に向けて、多くの市民に集団回収活動に参画していただけるよう、未実施である地域団体への積極的なPR活動を展開し、新規登録団体の獲得を図るとともに、既存の登録団体に対しても回収量増に向けた働きかけを行い、地域コミュニティの維持、活性化に繋げていきます。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	平成03年度（1991年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市再生資源集団回収報奨金交付要綱
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		37,018 (46,858)	24,481 (33,841)	36,749 (46,349)	34,739 (44,459)	33,510 (43,350)	31,874 (41,714)
細事業費内訳	需用費	312	211	226	264	317	302
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	36,706	24,270	36,523	34,476	33,193	31,572
	人件費	9,840	9,360	9,600	9,720	9,840	9,840
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	35,469	0	0	30,660	32,227	31,874
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	1,549 (11,389)	24,481 (33,841)	36,749 (46,349)	4,079 (13,799)	1,283 (11,123)	0 (9,840)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	ごみ減量推進事業 再生資源集団回収報奨金交付事業
所管部局・課	230500 環境部・家庭ごみ事業課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	新規登録団体数	20	14	29	14	6	18
	出典:						
	出典:						
	出典:						

事業の効果	地域コミュニティが主体となった再生資源のリサイクルが安定的かつ効率的に推進できます。
-------	--

令和元年度の 実施内容	再生資源等の持ち去り禁止規定の条例化に伴う行政回収量の大幅な増加への対応策として、再生資源を回収する登録団体や行商者に対して、再生資源の回収量に応じた報奨金を交付し、事業の活性化に取り組みました。未実施団体への制度周知を行うとともに、登録団体との課題共有を図るため、意見交換会を行いました。
----------------	---

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	H28後期報奨金支払い手続き 代表者等の変更入力事務	新規登録団体獲得に向けた取組 要綱改正 登録団体意見交換会開催	H29前期報奨金支払い手続き 新規登録団体獲得に向けた取組	新規登録団体獲得に向けた取組 事務手続き改善に関する登録 行商者との意見交換

A. 必要性	●高 ○中 ○低 地域コミュニティなどによる再生資源のリサイクル活動を支援。
B. 効率性	●高 ○中 ○低 ごみの減量化とリサイクル推進活動を支援。
C. 運営方法	実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行 集団回収活動団体の登録窓口となり、回収量に応じた報奨金の交付事務を行っています。
	実施方法 ●妥当 ○要改善 前期（4～9月）・後期（10～3月）に分け、効率的な事務が行えています。
D. 成果	●高 ○中 ○低 地域におけるリサイクル推進が図れました。
総合評価 今後の取組み	●拡充の方向で検討 ○現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 今後、ごみの減量を確実に進めるためには、再生資源のリサイクル化を一層促進する必要があります。地域コミュニティが取組む再生資源集団回収報奨金交付事業の充実化が大きなカギとなっていることから、報奨金額の引上げや団体登録要件の明確化を図り、積極的な周知・啓発を行います。
備考	

非投資的

001384

令和2年度事業評価シート（令和 元年度実施分）

総合計画	03 - 01 - 02
基本政策	33

[ 1/2 ]

事業名	ごみ減量推進事業 ペットボトル分別収集事業	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	230500 環境部・家庭ごみ事業課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	ペットボトルのリサイクルを推進します。		
	対象	市民 事業者		
	内容	分別収集と並行して拠点回収を行うことで、市民の利便性を高め、分別行動の実践を通して市民の意識向上を図り、ペットボトルのリサイクルを推進します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	平成04年度（1992年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： あり	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		25,240 (26,880)	21,358 (22,918)	21,556 (23,156)	22,991 (24,611)	24,346 (25,986)	24,909 (26,549)
細事業費内訳	需用費	1,942	1,527	1,223	1,473	1,548	1,612
	委託料	23,295	19,828	20,333	21,516	22,797	23,295
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	3	3	0	2	2	2
	人件費	1,640	1,560	1,600	1,620	1,640	1,640
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	25,240 (26,880)	21,358 (22,918)	21,556 (23,156)	22,991 (24,611)	24,346 (25,986)	24,909 (26,549)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	ごみ減量推進事業 ペットボトル分別収集事業	
所管部局・課	230500 環境部・家庭ごみ事業課	

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01	
指標	新規ペットボトル回収拠点 上向き	単位	3	270	269	266	259	256
	出典: 決算説明書	ヶ所						
	出典:	単位						
	出典:	単位						

事業の効果	リサイクル意識の促進が図れます。
-------	------------------

令和元年度の実施内容	市民の利便性を考慮し、拠点の分布が均一となるよう検討するとともに、受託業者と品質改善についての情報共有を行いました。
------------	--

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	拠点回収拡大の検討	既存回収箇所での品質改善説明	拠点回収拡大の説明展開	既存回収箇所での品質改善説明 老朽化が激しい鉄製回収ボックスの交換

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>市民・事業者・行政が協働したリサイクル事業を推進。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>店舗及び公共施設等の拠点において、ペットボトルを回収。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ○市実施 ○一部委託 ●全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>公益社団法人豊中市シルバー人材センターとNPO法人豊中障害者就労雇用支援センターの2者に委託。</p> <p>実施方法 ●妥当 ○要改善</p> <p>障害者の雇用促進を図り、障害者の一般就労に向けた職業訓練の機会を創出。 高齢者市民の社会参加の促進や就業を通じて生きがいの充実を図り、活力ある地域社会を実現。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>市民・事業者・行政での協働したリサイクル推進が図れました。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>公共施設の拠点化を促進します。</p>
備考	

事業名	ごみ減量推進事業 粗大ごみ関連	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	230500 環境部・家庭ごみ事業課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	ごみ減量の促進と粗大ごみ処理券の販売、粗大ごみ費用の公平な費用負担を図ります。				
	対象	市民				
	内容	【一般廃棄物処理手数料収納事務の一部を統合】 粗大ごみ受付センターによる粗大ごみ等の受付や粗大ごみ処理券の作成、粗大ごみ処理手数料収納事務に係る受託者調整等を行っています。また、インターネット受付による利便性の向上を図っています。				
	分類	自治事務	非投資的	種別	市民サービス	
	事業期間	恒常的	平成13年度（2001年度）～ 年度（年度）			
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）				
	関連団体					

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input checked="" type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア
民間事業者	取組の有無： なし

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		39,596 (45,336)	38,297 (39,857)	36,939 (38,539)	49,450 (55,120)	37,451 (43,191)	37,733 (43,473)
細事業費内訳	需用費	4,824	4,518	3,818	4,146	4,125	2,601
	委託料	24,565	22,975	22,725	38,271	25,332	24,564
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	10,207	10,805	10,397	7,033	7,994	10,569
	人件費	5,740	1,560	1,600	5,670	5,740	5,740
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	39,580	38,297	37,473	45,193	37,451	37,657
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	16 (5,756)	0 (1,560)	-534 (1,066)	4,257 (9,927)	0 (5,740)	76 (5,816)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	ごみ減量推進事業 粗大ごみ関連						
所管部局・課	230500 環境部・家庭ごみ事業課						

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01	
指標	粗大ごみ受付業務等件数	単位	50,000	49,038	48,455	49,374	58,076	62,313
	横ばい	件						
	出典: 決算説明書							
		単位						
	出典:							
		単位						
出典:								

事業の効果	粗大ごみの排出抑制が図れます。
-------	-----------------

令和元年度の実施内容	粗大ごみ受付センターでの円滑な受付業務や、粗大ごみ処理券の作成等を行いました。
------------	---

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	粗大ごみ受付センターとの意見交換 粗大ごみの処理券の作成	粗大ごみ受付センターとの意見交換 粗大ごみの処理券の作成	粗大ごみ受付センターとの意見交換	粗大ごみ受付センターとの意見交換 システムの保守点検

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>粗大ごみの戸別有料申込制の実施。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>月1回の収集日を区域毎に割振ることで効率的な収集を可能としています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>○市実施 ○一部委託 ●全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>NTTマーケティングアクト(株)</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p> <p>コールセンター業務に特化した民間企業に担っていただくことで万全な市民対応が図れています。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>粗大ごみ受付センターでの電話による粗大ごみ受付業務が効率的に図れました。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>インターネット受付の利用促進を図るとともに、次期システム更新に向けて早期に仕様を確定できるよう取組みます。</p>
備考	

非投資的

001413

令和2年度事業評価シート（令和 元年度実施分）

総合計画 03 - 01 - 02  
基本政策

[ 1/2 ]

事業名	ごみ減量推進事業 し尿処理・運搬業務	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	233500 環境部・事業ごみ指導課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	生活環境の保全、公衆衛生の向上を目的とします。		
	対象	その他 市民・事業者		
	内容	【一般廃棄物処理手数料収納事務事業の一部を統合】し尿処理の受付や徴収事務、し尿処分(処理・収集運搬)を行います。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	平成10年度（1998年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	廃棄物の減量及び適正処理に関する条例
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		46,735 (59,035)	36,397 (38,737)	40,675 (43,075)	47,246 (50,891)	41,836 (45,526)	41,045 (53,345)
細事業費内訳	需用費	124	0	0	0	0	37
	委託料	46,492	36,397	40,675	47,246	41,836	40,955
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	119	0	0	0	0	52
	人件費	12,300	2,340	2,400	3,645	3,690	12,300
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	8,119	5,148	5,453	7,778	8,021	9,140
一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	38,616 (50,916)	31,249 (33,589)	35,222 (37,622)	39,468 (43,113)	33,815 (37,505)	31,905 (44,205)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	ごみ減量推進事業 し尿処理・運搬業務						
所管部局・課	233500 環境部・事業ごみ指導課						

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01	
指標	し尿処理量(浄化槽含) 下向き	単位	650	516	559	583	531	538
	出典: 決算説明書	k l						
		単位						
	出典:							
		単位						
	出典:							

事業の効果	公衆衛生の向上を図ります。
-------	---------------

令和元年度の 実施内容	し尿処理受付後、円滑な業者調整を行い適正処理しました。 伊丹市と処理委託について調整を行いました。
----------------	--

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	委託業者との調整 処理先（伊丹市）との調整	伊丹市と調整	伊丹市と調整	伊丹市と調整

A. 必要性	●高 ○中 ○低
	廃棄物の減量及び適正処理に関する条例第12条の規定による「一般廃棄物処理基本計画」に基づく事業です。
B. 効率性	●高 ○中 ○低
	連絡調整を効率よく実施しました。
C. 運営方法	実施主体 ○市実施 ○一部委託 ●全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行 し尿処理収集運搬や処理業務について委託しています。
	実施方法 ●妥当 ○要改善
	受付等は市で実施し、し尿収集運搬や処理業務は委託しています。
D. 成果	●高 ○中 ○低
	し尿の一般家庭収集運搬及び事業所等の臨時収集運搬を停滞させることなく処理できました。
総合評価 今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 今後も、市域におけるし尿の処理運搬について、委託業者との調整や処理施設との調整を円滑に進めます。
備考	



非投資的

001415

令和2年度事業評価シート（令和 元年度実施分）

総合計画 03 - 01 - 02  
基本政策

[ 1/2 ]

事業名	ごみ減量推進事業 大規模建築物等における保管場所設置関連	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	230500 環境部・家庭ごみ事業課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	廃棄物と再生資源ごみの保管場所・保管設備を設置することにより、ごみのリサイクルと適正管理を図ります。		
	対象	事業者その他団体		
	内容	保管場所等の規模・構造・位置等の協議・届出の指導及び受理等を行います。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	平成08年度（1996年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業推進のスケジュール							
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		42 (9,062)	10 (7,810)	33 (8,033)	7 (8,917)	30 (9,050)	33 (9,053)
細事業費内訳	需用費	28	0	27	0	24	24
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	14	10	6	7	7	9
	人件費	9,020	7,800	8,000	8,910	9,020	9,020
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	42 (9,062)	10 (7,810)	33 (8,033)	7 (8,917)	30 (9,050)	33 (9,053)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	ごみ減量推進事業 大規模建築物等における保管場所設置関連	
所管部局・課	230500 環境部・家庭ごみ事業課	

			当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	設置届出数	単位	100	123	145	160	117	131
	出典: 決算説明書	横ばい 件						
	出典:	単位						
	出典:	単位						

事業の効果	廃棄物保管場所・設備を適正管理することにより、ごみのリサイクルと適正処理を促進しました。
-------	--

令和元年度の実施内容	関係部局並びに収集担当事業所と適宜調整を図りながら、事務手続きを行いました。
------------	--

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	開発行為各窓口との調整 物件区分による迅速な手続き 手続き内容の履行遵守説明	開発行為各窓口との調整 物件区分による迅速な手続き 手続き内容の履行遵守説明	開発行為各窓口との調整 物件区分による迅速な手続き 手続き内容の履行遵守説明	開発行為各窓口との調整 物件区分による迅速な手続き 手続き内容の履行遵守説明

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>延べ面積3,000㎡以上（又はそれに準じるもの）の共同住宅・事業用建築物において、生活基盤設備としての廃棄物と再生資源ごみの保管場所・保管設備を設置することにより、ごみの減量と適正管理を図ります。</p>
B. 効率性	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>「豊中市土地利用の調整に関する条例」に基づく開発行為者に対して、担当部局で分担化して開発行為内容の審査を行っています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>「大規模建築物の廃棄物等保管場所等の設置及び届出等に関する規則」及び「大規模建築物の廃棄物等保管場所等の設置及び届出等に関する指導要綱」による基準を遵守した手続きを行っています。</p> <p>実施方法 ●妥当 ○要改善</p> <p>専属担当者による基準を遵守した均一な事務手続きが行えています。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>廃棄物保管場所の必要面積及び構造を徹底することで、良好な生活環境の保全が図れました。保管場所等の管理責任者を選任し、届出させることにより、適正管理の責任体制の明確化が図れました。</p>
総合評価 今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>今後も円滑に基準を遵守した手続きを行います。規則策定時から20年経過することから、設置基準等の見直しを検討します。</p>
備考	

事業名	ごみ減量推進事業 事業ごみ減量対策事業	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	233500 環境部・事業ごみ指導課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	市のごみ収集量の約4割を占める事業系ごみの減量とリサイクルを積極的に推進するため、事業所自らが実施するごみ減量の取組みについて情報提供を行うことで、ごみの減量を図ります。		
	対象	事業者その他団体		
	内容	事業活動に伴い多量の一般廃棄物を排出する事業所に対して、ごみ減量計画書の提出を求め、それに基づき取組み状況を立入調査で確認・助言するとともに、他の事業所での先進的な取組み事例等の紹介を情報誌の発行を通して提供するなど、事業者の自発的な取組みを支援します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	平成08年度（1996年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	事業系一般廃棄物減量計画書の作成、届出等に関する規則
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		1,018 (31,358)	3,283 (14,983)	2,610 (14,610)	2,253 (32,628)	3,365 (34,115)	688 (31,028)
細事業費内訳	需用費	387	826	111	137	1,067	367
	委託料	0	418	251	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	631	2,039	2,247	2,117	2,297	321
	人件費	30,340	11,700	12,000	30,375	30,750	30,340
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	229	291	171	286	175	281
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	789 (31,129)	2,992 (14,692)	2,439 (14,439)	1,967 (32,342)	3,190 (33,940)	407 (30,747)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	ごみ減量推進事業 事業ごみ減量対策事業	
所管部局・課	233500 環境部・事業ごみ指導課	

			当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	減量計画書提出件数	上向き	300	265	269	273	298	304
		単位						
	出典：一般廃棄物減量計画書		件					
	立入調査件数	横ばい	77	79	72	72	80	83
		単位						
	出典：		件					
搬入物調査	横ばい	16				18	14	
	単位							
出典：		回						

事業の効果	事業の継続的な実施により、ごみ減量・リサイクル率を高めました。
-------	---------------------------------

令和元年度の 実施内容	「事業系一般廃棄物減量計画書」「事業系一般廃棄物管理責任者選任届」の提出を受け、立入調査や個別指導を行いました。また、管理責任者見学会及び事業系一般廃棄物管理責任者対象の研修会を行いました。
----------------	---

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	減量計画書の提出依頼の未提出事業所へ督促の実施 搬入物調査の実施	減量計画書に基づき、立入調査の実施 事業系一般廃棄物管理責任者を対象とした研修会の開催 搬入物調査の実施	減量計画書に基づき、立入調査の実施 管理責任者見学会の開催 搬入物調査の実施	減量計画書に基づき、立入調査の実施 搬入物調査の実施

A. 必要性	○高 ●中 ○低 多量排出事業所のごみ減量対策をします。
B. 効率性	○高 ●中 ○低 立入調査を効率よく実施します。
C. 運営方法	実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行 多量排出事業所ごみ減量対策事業について市主体で実施しています。
	実施方法 ●妥当 ○要改善 延べ床面積が3,000㎡以上又は一般廃棄物の排出量が月5トン以上の事業所に対し減量計画書の提出を求め、必要に応じて立入調査や個別指導を実施しました。
D. 成果	○高 ●中 ○低 立入調査や見学会及び研修会を通じ、事業所のごみ減量意識が高まりました。
総合評価 今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 事業系一般廃棄物減量計画書、事業系一般廃棄物管理責任者選任届の提出を受け、立ち入り調査や個別指導を実施するほか、先進的な取り組みを行っている事業者の事例等を情報提供し、ごみの減量及びリサイクルの必要性やメリットを周知します。
備考	

事業名	ごみ減量推進事業 廃棄物減量等推進員活動支援	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	230500 環境部・家庭ごみ事業課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	地域に密着したごみの減量、再資源化を推進するため、廃棄物減量等推進員を置き、活動支援を行います。		
	対象	市民		
	内容	地域に密着したごみの減量と再資源化を推進するため、市内の各地域から選出された廃棄物減量等推進員との協働による地域での分別指導や環境教育等の活動、減量計画に関する様々な施策・事業の取組みを通して、地域と行政の連携強化を図りながら市民の自主的な活動を推進します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 計画・仕組みづくり
	事業期間	恒常的	平成05年度（1993年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input checked="" type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市廃棄物減量等推進員設置要綱
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		221 (16,621)	188 (7,988)	238 (8,238)	132 (16,332)	183 (16,583)	208 (16,608)
細事業費内訳	需用費	21	17	93	3	2	19
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	22	0	13	9	0	18
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	178	172	132	120	181	172
	人件費	16,400	7,800	8,000	16,200	16,400	16,400
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	221 (16,621)	188 (7,988)	238 (8,238)	132 (16,332)	183 (16,583)	208 (16,608)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	ごみ減量推進事業 廃棄物減量等推進員活動支援					
所管部局・課	230500 環境部・家庭ごみ事業課					

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01	
指標	廃棄物減量等推進員の環境学習への参加人数 横ばい	単位	41	0	11	32	7	39
	出典:	人						
	廃棄物減量等推進員活動参加人数 横ばい	単位	160	299	213	177	290	299
	出典:	人						
		単位						
	出典:							

事業の効果	市民が主体となったごみ減量及びリサイクルの推進が図れます。
-------	-------------------------------

令和元年度の 実施内容	地域に密着したごみ減量・リサイクル推進活動の展開を図るため、廃棄物減量等推進員が地域の出前講座や清掃活動、小学校で実施している環境学習に参加するための支援を行うとともに、3Rについての知識の浸透を図るため、ごみ処理施設の見学会や3R・低炭素社会検定の受験を促すための講習会等を実施しました。
----------------	---

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	委嘱式及び全体会議 活動調整	施設見学会開催 全体会議 活動調整	活動調整 地域清掃	次年度プランの設計 謝金振込手続き

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>一般廃棄物の減量のための施策への協力など、市民の自主的活動を通じて、地域に密着したごみの減量、再資源化を推進します。</p>
B. 効率性	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>ごみ減量施策の推進は、行政主導では限界があり、地域との協働対応が効果的です。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>委嘱した推進員の連絡調整事務を行います。</p>
	<p>実施方法 ●妥当 ○要改善</p> <p>多様な活動メニューによる協働の充実化を図るため、任期を3年に延長にしました。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>多様な活動メニュー設定により、活性化の維持と推進員としての知識向上が図れました。</p>
総合評価 今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>活性化を維持していくため、活動の調整を進め、推進員を地域とのパイプ役として定着するようにしていきます。</p>
備考	

事業名	ごみ減量推進事業 分別周知事業	実施計画掲載 区分	掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	230500 環境部・家庭ごみ事業課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	ごみ減量や循環型社会に向けた市民周知を行います。		
	対象	市民 事業者		
	内容	市民から、ごみの分別を通した3R推進の取組みへの理解と協力を得るため、出前講座、収集現場での市民との直接対話など、効果的な市民周知を通じて、ごみ減量や環境配慮意識の向上を図り、また、広報活動の充実化として、ごみカレンダーの作成・全戸配布等の取組みにより、市民サービスの質的向上を図ります。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	平成24年度（2012年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		11,878 (28,278)	15,260 (26,960)	20,937 (32,937)	12,266 (24,416)	11,971 (24,271)	12,192 (28,592)
細事業費内訳	需用費	5,236	8,679	12,537	6,192	5,645	5,699
	委託料	3,656	4,375	5,618	3,347	3,428	3,521
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	2,986	2,205	2,782	2,727	2,898	2,972
	人件費	16,400	11,700	12,000	12,150	12,300	16,400
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	11,420	5,381	5,378	0	11,971	616
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	458 (16,858)	9,879 (21,579)	15,559 (27,559)	12,266 (24,416)	0 (12,300)	11,576 (27,976)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	ごみ減量推進事業 分別周知事業
所管部局・課	230500 環境部・家庭ごみ事業課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01	
指標	出前講座等実施回数 横ばい	単位	5	7	10	7	9	16
	出典: 担当課調査	回						
	出典:	単位						
	出典:	単位						

事業の効果	分別の啓発を行うことで、ごみ減量及びリサイクルの促進が図れます。
-------	----------------------------------

令和元年度の実施内容	収集担当係と連携し、市民との対話に力点を置いた市民啓発活動を展開しました。また、「ごみカレンダー」「ハッピーごみ減量通信」の全戸配布により、収集日程やごみ減量・リサイクルの推進に関する様々な取組みについて市民周知を行いました。
------------	---

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	収集担当係と連携した市民啓発活動	収集担当係と連携した市民啓発活動	収集担当係と連携した市民啓発活動 「ハッピーごみ減量通信」「ごみカレンダー」の作成	収集担当係と連携した市民啓発活動 「ハッピーごみ減量通信」「ごみカレンダー」全戸配布

A. 必要性	●高 ○中 ○低 ごみ減量や循環型社会に向けた市民啓発を行います。
B. 効率性	●高 ○中 ○低 効果的な周知広報活動を展開することで、市民の分別意識の高揚が図れます。
C. 運営方法	実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行 担当係だけでなく、課内或いは事業場内での連携が図れています。
	実施方法 ●妥当 ○要改善 電話応対や直接対話、イベント等を通じた周知活動が一環して行えます。
D. 成果	●高 ○中 ○低 ごみの減量及びリサイクルについて、市民ニーズに合致した周知広報活動を行えました。
総合評価 今後の取組み	●拡充の方向で検討 ○現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 自治会等に対して、ごみ減量及びリサイクルの取組みについて説明を行い協力を得ていきます。
備考	



事業名	ごみ減量推進事業 一般廃棄物収集運搬業許可業者関係	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	233500 環境部・事業ごみ指導課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	廃棄物の処理及び清掃に関する法律第7条第1項の規定による「一般廃棄物の収集運搬業の許可」及び浄化槽法第35条第1項の規定による「浄化槽清掃業の許可」を受けようとする者からの許可申請に基づき、許可証を交付します。		
	対象	事業者その他団体		
	内容	許可の適合条件を満たす業者に許可を与えるとともに、適正な業務遂行の管理を行います。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 其他
	事業期間	恒常的	昭和47年度（1972年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 其他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	廃棄物の減量及び適正処理等に関する規則
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		91 (11,571)	29 (5,489)	9 (5,609)	34 (10,159)	5 (10,255)	29 (11,509)
細事業費内訳	需用費	84	29	9	29	4	22
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	7	0	0	5	1	7
	人件費	11,480	5,460	5,600	10,125	10,250	11,480
公債費	0	0	0	0	0	0	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	91	29	9	34	5	29
	一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	0 (11,480)	0 (5,460)	0 (5,600)	0 (10,125)	0 (10,250)	0 (11,480)
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	ごみ減量推進事業 一般廃棄物収集運搬業許可業者関係	
所管部局・課	233500 環境部・事業ごみ指導課	

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	許可業者数	単位 横ばい	42	42	42	42	42
	出典:						
		単位					
	出典:						
		単位					
	出典:						

事業の効果	許可業者の適正管理を行いました。
-------	------------------

令和元年度の実施内容	一般廃棄物収集運搬許可業者・浄化槽汚泥処理許可業者（限定許可：浄化槽汚泥）の許可更新手続の準備を行いました。
------------	--

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	許可申請事項変更届書の提出を受け、変更手続きの対応	許可申請事項変更届書の提出を受け、変更手続きの対応	許可申請事項変更届書の提出を受け、変更手続きの対応	許可申請事項変更届書の提出を受け、変更手続きの対応

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>許可業者の適正指導が必要です。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>効率的に実施します。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>許可業務について市が主体で実施しています。</p>
	<p>実施方法 ●妥当 ○要改善</p> <p>廃棄物の処理及び清掃に関する法律、同施行規則及び廃棄物の減量及び適正処理等に関する規則の規定による一般廃棄物処理業の許可の基準に基づいて実施しました。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>許可業者の適正指導を行いました。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>許可業者の適正指導に取り組みます。</p>
備考	

非投資的

000680

令和2年度事業評価シート（令和 元年度実施分）

総合計画 03 - 01 - 02  
基本政策

[ 1/2 ]

事業名	環境事業所運営管理事業 環境事業所施設管理	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード	221020005 環境事業所		
所管部局・課	232000 環境部・減量計画課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	施設の点検・補修・修繕等による維持管理を図り、長寿命化と快適環境を整えます。				
	対象	内部 市有施設、来庁者および職員				
	内容	環境事業所の維持管理				
	分類	自治事務	非投資的	種別	施設管理	
	事業期間	恒常的	平成24年度（2012年度）～ 年度（年度）			
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）				
	関連団体					

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア
民間事業者	取組の有無： なし

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		28,365 (39,507)	20,966 (56,924)	22,082 (44,882)	34,139 (51,329)	23,791 (36,301)	26,428 (38,609)
細事業費内訳	需用費	15,531	9,565	10,598	13,380	11,439	13,916
	委託料	3,413	2,273	2,407	11,166	3,057	3,253
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	9,421	9,127	9,078	9,592	9,296	9,259
	人件費	10,050	35,958	22,800	17,190	12,510	10,050
財源内訳	公債費	1,092	0	0	0	0	2,131
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	4	0	0	0	0	3
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）		28,361 (39,503)	20,966 (56,924)	22,082 (44,882)	34,139 (51,329)	23,791 (36,301)	26,425 (38,606)
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	環境事業所運営管理事業 環境事業所施設管理
所管部局・課	232000 環境部・減量計画課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						

事業の効果	快適な職場環境の形成と、節電対策など事業所における環境マネジメントシステムを構築しました。
-------	---

令和元年度の実施内容	環境事業所の維持管理を行いました。
------------	-------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	施設の維持管理及び簡易修繕 節電・節水対策	施設の維持管理及び簡易修繕 節電・節水対策	施設の維持管理及び簡易修繕 節電・節水対策	施設の維持管理及び簡易修繕 節電・節水対策

A. 必要性	●高 ○中 ○低
	職員の快適な職場環境の確保や、災害時の拠点として不可欠です。
B. 効率性	●高 ○中 ○低
	施設の維持補修について、コストの削減を意識し、実施しています。
C. 運営方法	実施主体 ○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行 保守点検及び設備管理業務を一部委託しています。
	実施方法 ●妥当 ○要改善 実施方法については、概ね妥当です。
D. 成果	●高 ○中 ○低
	施設設備の老朽化が進むなか、職員の協力によりコストの低減が図れます。
総合評価 今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 事業所内におけるエネルギー消費量の削減と、事業所内での分別によるごみの減量とリサイクルの向上を図ります。また、長期修繕計画の策定及び実施をするにあたり、長期修繕計画のフォーマットを作成し、更新及び修繕が必要となる箇所の調査を行います。
備考	

事業名	生ごみ・剪定枝堆肥化事業 生ごみ・剪定枝堆肥化事業	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課		
関連部局・課	230100 環境政策課 232000 減量計画課 600500 学校給食課		

事業の概要	目的	食品リサイクル法など循環型社会形成に資する様々な法律等の主旨に則り、地球環境問題に対する行政の率先垂範として生ごみ・剪定枝を活用した堆肥を製造するにあたっての前段の作業を行うとともに、製造した堆肥を活用した資源循環啓発により、循環型社会づくりを推進します。なお、当事業は食育にも寄与しています。		
	対象	市民 一般市民、市内農業者、こども園、小・中学校、花いっぱい運動ネットワークなど		
	内容	堆肥化施設「緑と食品のリサイクルプラザ」において製造する堆肥「とよっぴー」の前処理を行います。また、「NPO法人とよなか市民環境会議アジェンダ21」との協働により、製造した堆肥を有効に活用するとともに、「とよっぴーフェスタ」や「とよっぴー展」等のイベントの開催、堆肥を使用して栽培した野菜等の頒布及び学校給食への納入など、様々な資源循環啓発事業を実施します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	平成14年度（2002年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input checked="" type="checkbox"/> その他（とよなか市民環境会議アジェンダ21）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	資源の有効な利用の促進に関する法律 循環型社会形成推進基本法 食品循環資源の再
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市環境基本条例 豊中市環境の保全等の推進に関する条例 豊中市立緑と食品のり
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input checked="" type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		8,059 (13,225)	6,329 (11,033)	6,472 (12,367)	6,438 (10,704)	6,365 (11,777)	6,784 (11,950)
細事業費内訳	需用費	443	470	193	240	376	357
	委託料	6,508	5,160	5,648	5,496	5,276	5,325
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	1,108	699	631	701	713	1,102
	人件費	5,166	4,704	5,895	4,266	5,412	5,166
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	8,059 (13,225)	6,329 (11,033)	6,472 (12,367)	6,438 (10,704)	6,365 (11,777)	6,784 (11,950)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	生ごみ・剪定枝堆肥化事業 生ごみ・剪定枝堆肥化事業
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	とよっぴーフェスタ参加者数	1,000	1,468	900	311	707	750
	出典: 担当課調査						
	とよっぴー展参加者数	300	650	350	242	232	0
	出典: 担当課調査						

**事業の効果** 循環型社会を構築するにあたり、重要な啓発手段となっており、食育にも一定寄与しています。また、堆肥で育てた野菜等の頒布及び学校給食への提供により、一部ではあるが、食の循環の輪を完成させています。そのほか、堆肥を製造するにあたっての前処理作業を行うことにより、円滑な堆肥の製造ができています。

**令和元年度の実施内容** 市民との協働による堆肥「とよっぴー」を活用した啓発活動やイベントの実施、堆肥「とよっぴー」で育てた野菜等の頒布及び学校給食への提供のほか、堆肥製造の前処理等を行いました。

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>実施状況</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>堆肥製造前処理</li> <li>堆肥化活動助成金の交付</li> <li>堆肥で育てた野菜等の頒布及び学校給食への提供</li> <li>関係団体連絡調整会議</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>堆肥製造前処理</li> <li>堆肥化活動助成金の交付</li> <li>農体験学習及び講座型環境学習</li> <li>堆肥で育てた野菜等の頒布及び学校給食への提供</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>堆肥製造前処理</li> <li>堆肥化活動助成金の交付</li> <li>学習・堆肥で育てた野菜等の頒布及び学校給食への提供</li> <li>関係団体連絡調整会議</li> <li>とよっぴーフェスタ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>堆肥化活動助成金交付</li> <li>堆肥で育てた野菜等の頒布及び学校給食への提供</li> </ul>

<b>A. 必要性</b>	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>資源循環施策の核となる事業であり、市民からの需要・評価も高い事業であるとともに、先進的な事例として他市町村からも関心が高い事業です。また、当事業は食育にも寄与しています。</p>
<b>B. 効率性</b>	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>食品リサイクルや農業に精通した市民との協働により、コスト低減や内容の充実を図ることができています。</p>
<b>C. 運営方法</b>	<p>実施主体 ○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>市民との協働で事業を進めており、協働以外のところでは、委託が可能または委託する必要がある業務は事業者にて委託しています。</p> <p>実施方法 ●妥当 ○要改善</p> <p>市と市民との役割分担を明確に定め、シルバー人材センターを活用するなど、費用面等を考慮した事業者委託にも努めています。</p>
<b>D. 成果</b>	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>市民との協働により、あらゆる主体や場所で様々な事業を展開することができており、イベントの参加者数の多さから、市民からも高い評価を得ていることが伺えます。また、資源循環の啓発により、当事業の最終目的である循環型社会の構築を図ることができており、農体験や食の循環の輪の形成等により、食育にも一定寄与しています。</p>
<b>総合評価今後の取組み</b>	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>市民との協働も軌道に乗っており、最小限の資源投資に努めながら十分な成果も得られていることから、今後においても内容を精査し現状の施策を継続します。</p>
<b>備考</b>	<p>※新型コロナウイルス発生に伴い、2月20日以降の資源循環啓発イベント中止</p>

事業名	産業廃棄物関連事業 産業廃棄物処理業許可事務等	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	233500 環境部・事業ごみ指導課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	産業廃棄物関連業務等を遂行します。		
	対象	事業者その他団体		
	内容	産業廃棄物処理施設（一般廃棄物処理施設含む）及び産業廃棄物処理業許可事務並びに産業廃棄物関連業務を行います。		
	分類	法定受託事務	非投資的	種別 其他
	事業期間	恒常的	平成24年度（2012年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 其他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	廃棄物の減量及び適正処理に関する法律
	<input checked="" type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	大阪府循環型社会形成推進条例
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	廃棄物の減量及び適正処理に関する条例
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		4,328 (24,828)	3,426 (24,726)	3,825 (27,825)	4,763 (25,013)	5,166 (25,666)	3,809 (24,309)
細事業費内訳	需用費	252	155	184	351	120	237
	委託料	701	0	422	302	306	478
	補助金等	85	85	85	85	85	85
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	810	1,434	0
	その他	3,290	3,186	3,134	3,214	3,220	3,008
	人件費	20,500	21,300	24,000	20,250	20,500	20,500
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	565	181	428	183	447	341
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	3,763 (24,263)	3,245 (24,545)	3,397 (27,397)	4,580 (24,830)	4,719 (25,219)	3,468 (23,968)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	産業廃棄物関連事業 産業廃棄物処理業許可事務等	
所管部局・課	233500 環境部・事業ごみ指導課	

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	排出事業者等への立入検査 横ばい	200	237	193	188	227	221
	出典: 解体現場・多量排出事業者立入指導回数、産業廃棄物管理票交付等状況						
	違法な野外焼却等、不適正処理への立入検査 横ばい	5	4	8	4	3	4
	出典: 市内巡回発見指導回数、通報苦情対応指導回数						

事業の効果	産業廃棄物の適正処理を推進します。
-------	-------------------

令和元年度の実施内容	産業廃棄物の適正処理に関する許可、指導などを行いました。 医療系廃棄物の排出事業者へ適正排出指導を行いました。
------------	--

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	産業廃棄物関連業務	産業廃棄物関連業務	産業廃棄物関連業務	産業廃棄物関連業務

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」等に基づき、事業者が排出する産業廃棄物が自らの責任で適正に処理されるよう指導等を行う業務であり、不可欠な事業です。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>業務内容を検討し適切な人員を配置し事業を推進しており、これ以上コスト低減などにより、事業の効率を高めることは難しいです。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>中核市の業務として、実施しています。</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p> <p>府より権限移譲された産業廃棄物適正処理に関する業務を実施しています。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」等に基づき、事業者が排出する産業廃棄物が自らの責任で適正に処理されるよう、関連する業務等を的確に遂行しています。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>事業者が排出する産業廃棄物が自らの責任で、適正に処理されるよう指導等を行います。</p>
備考	



事業名	産業廃棄物関連事業 PCB廃棄物処理事業	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	233500 環境部・事業ごみ指導課		
関連部局・課	999999 全部局		

事業の概要	目的	国の「ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理基本計画」に基づき、市及び民間事業者が保管しているPCB廃棄物の適正処理を推進します。		
	対象	その他 市及び事業者		
	内容	国の「ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理基本計画」に基づき、市有施設に保管されているPCB廃棄物の適正処理及び民間事業者が保管しているPCB廃棄物が適正に処理されるよう周知・啓発を行います。		
	分類	自治事務	非投資的	種別  その他
	事業期間	単年度	平成27年度（2015年度）～ 令和09年度（2027年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	PCB廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： あり	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		14,142 (34,642)	6,039 (15,639)	295,865 (307,865)	153 (20,403)	60,092 (80,592)	10,208 (30,708)
細事業費内訳	需用費	140	8	0	8	36	109
	委託料	13,134	5,769	295,656	0	59,961	9,956
	補助金等	18	0	118	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	850	262	91	145	95	143
	人件費	20,500	9,600	12,000	20,250	20,500	20,500
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	14,142 (34,642)	6,039 (15,639)	295,865 (307,865)	153 (20,403)	60,092 (80,592)	10,208 (30,708)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	産業廃棄物関連事業 PCB廃棄物処理事業
所管部局・課	233500 環境部・事業ごみ指導課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						

事業の効果	市域のPCB廃棄物の適正処理が促進されます。
-------	------------------------

令和元年度の実施内容	市が保管しているPCB廃棄物（安定器等）について、JESCO北九州PCB処理事業所で処理するため登録手続を行いました。民間事業者が保管しているPCB廃棄物について、掘起し調査を行いました。
------------	--

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	市保管PCB廃棄物処理に関する庁内会議設置	JESCO登録手続 民間事業者保管PCB廃棄物掘起しアンケート調査 低濃度PCBルート回収及び無害化处理	適正処理の推進 民間事業者保管PCB廃棄物掘起しアンケート調査	適正処理の推進 民間事業者保管PCB廃棄物掘起しアンケート調査

A. 必要性	●高 ○中 ○低 国の「PCB廃棄物処理基本計画」に基づき、市及び事業者が保管しているPCB廃棄物の期限内処理に向け必要な業務です。
B. 効率性	●高 ○中 ○低 国の「PCB廃棄物処理基本計画」に基づき、市及び事業者が保管しているPCB廃棄物の期限内処理に向け、必要な業務を計画的・効率的に実施していきます。
C. 運営方法	実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行
	実施方法 ●妥当 ○要改善 庁内推進会議や大阪府など関係団体と連携を図りながら実施していきます。
D. 成果	●高 ○中 ○低 国の「PCB廃棄物処理基本計画」に基づき、市及び事業者が保管しているPCB廃棄物の期限内処理に向け、必要な業務は、計画的に実施しています。
総合評価 今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 国の「PCB廃棄物処理基本計画」に基づき、市及び事業者が保管しているPCB廃棄物の期限内処理に向け、必要な業務を計画的に実施していきます。
備考	

非投資的

000729

令和2年度事業評価シート（令和 元年度実施分）

総合計画 03 - 01 - 02  
基本政策

[ 1/2 ]

事業名	緑と食品のリサイクルプラザ運営管理事業 緑と食品のリサイクルプラザ施設管理	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード	171001030 緑と食品のリサイクルプラザ		
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	生ごみ・剪定枝堆肥化事業の拠点となっている「緑と食品のリサイクルプラザ」の施設管理及び施設内の堆肥化機械を維持管理を行います。		
	対象	その他		
	内容	緑と食品のリサイクルプラザの維持管理		
	分類	自治事務	非投資的	種別 施設管理
	事業期間	恒常的	平成14年度（2002年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	資源の有効な利用の促進に関する法律 循環型社会形成推進基本法 食品循環資源の再
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市環境基本条例 豊中市環境の保全等の推進に関する条例 豊中市立緑と食品のリ
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		2,592 (5,133)	2,522 (6,157)	2,105 (5,821)	1,615 (4,956)	2,737 (5,376)	2,405 (4,946)
細事業費内訳	需用費	2,346	2,413	1,996	1,404	2,239	2,187
	委託料	126	13	13	121	123	123
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	120	96	96	90	374	94
	人件費	574	1,602	1,700	1,341	656	574
公債費	1,967	2,033	2,016	2,000	1,983	1,967	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	2,592 (5,133)	2,522 (6,157)	2,105 (5,821)	1,615 (4,956)	2,737 (5,376)	2,405 (4,946)
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	緑と食品のリサイクルプラザ運営管理事業 緑と食品のリサイクルプラザ施設管理
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	消防用設備（消火器）点検回数	単位 横ばい	2	2	2	2	2
	出典: 担当課調査						
	堆肥化機械定期保守点検回数	単位 横ばい	1	0	0	1	1
	出典: 担当課調査						
	堆肥化機械修繕回数	単位 下向き	3	3	0	0	2
	出典: 担当課調査						

事業の効果	生ごみ・剪定枝堆肥化事業を停滞させることなく、円滑に事業を推進することができています。
-------	---

令和元年度の実施内容	緑と食品のリサイクルプラザ施設の維持管理を行いました。
------------	-----------------------------

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況		<ul style="list-style-type: none"> <li>消防用設備（消火器）の点検</li> <li>堆肥化機械の保守点検</li> <li>堆肥化機械の修繕</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>消防用設備（消火器）の点検</li> <li>浄化槽・貯留槽の清掃</li> <li>堆肥化機械の修繕</li> </ul>

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>安定した堆肥の製造を行うために、日常的な点検の強化や予防修繕などの維持管理が必須になってます。</p>
B. 効率性	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>緊急的な堆肥化機械の修繕以外は、保守点検の際にまとめて実施するなど、コスト低減に努めています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>委託が必要な堆肥化機械の保守点検、消防用設備（消火器）の点検、浄化槽・貯留槽の清掃について、事業者に委託しています。</p> <p>実施方法 ●妥当 ○要改善</p> <p>総合的な施設管理は職員がおこなっていますが、堆肥の製造を委託化したことにより、日常的な施設の維持管理は事業者が実施しました。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>堆肥化機械の日常的な点検や清掃等の実施により、安定した堆肥の製造に努めることができています。</p>
総合評価 今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>継続的に事業を実施していくために、堆肥化機械の日常的な点検や予防修繕等により施設の維持管理を実施します。また、堆肥化機械の効率的な活用を検討し、光熱水費や修繕費用等の縮減に努めます。</p>
備考	

事業名	緑と食品のリサイクルプラザ運営管理事業 緑と食品のリサイクルプラザ車両管理	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	生ごみ・剪定枝堆肥化事業の実施拠点となっている「緑と食品のリサイクルプラザ」で使用する車両の維持管理を行います。		
	対象	その他		
	内容	緑と食品のリサイクルプラザで使用する車両の管理		
	分類	自治事務	非投資的	種別  その他
	事業期間	恒常的	平成14年度（2002年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	資源の有効な利用の促進に関する法律 循環型社会形成推進基本法 食品循環資源の再
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市環境基本条例 豊中市環境の保全等の推進に関する条例 豊中市立緑と食品のリ
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		1,128 (1,702)	776 (1,226)	1,069 (1,774)	1,051 (1,474)	755 (1,575)	927 (1,501)
細事業費内訳	需用費	1,063	712	1,039	988	725	868
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	65	64	30	63	30	59
	人件費	574	450	705	423	820	574
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	1,128 (1,702)	776 (1,226)	1,069 (1,774)	1,051 (1,474)	755 (1,575)	927 (1,501)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	緑と食品のリサイクルプラザ運営管理事業 緑と食品のリサイクルプラザ車両管理
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	ショベルローダー定期自主検査回数	単位 横ばい	1	1	1	1	1
	出典: 担当課調査						
	軽ダンプ定期車検回数	単位 横ばい	1	1	0	1	0
	出典: 担当課調査						
		単位					
	出典:						

事業の効果	生ごみ・剪定枝堆肥化事業を停滞させることなく、円滑に事業を推進することができています。
-------	---

令和元年度の実施内容	緑と食品のリサイクルプラザで使用する車両の管理を行いました。
------------	--------------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	・ショベルローダー及び軽ダンプの日常的な維持管理	・ショベルローダー及び軽ダンプの日常的な維持管理	・ショベルローダー及び軽ダンプの日常的な維持管理	・ショベルローダー及び軽ダンプの日常的な維持管理

A. 必要性	●高 ○中 ○低
	堆肥の製造に必要なショベルローダー及び軽ダンプの維持管理が必要です。
B. 効率性	○高 ●中 ○低
	緊急的な修繕以外は、定期点検等の際にまとめて実施するなど、コスト低減に努めています。
C. 運営方法	実施主体 ○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行 車両の法定点検について、事業者者に依頼しています。
	実施方法 ●妥当 ○要改善 法定点検は、その資格を有するものが実施する必要があるため、事業者者に依頼していますが、日常的な車両管理は市と堆肥を製造する委託事業者で実施しています。
D. 成果	●高 ○中 ○低
	定期点検などの維持管理を徹底することにより、円滑に事業を推進することができています。
総合評価今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 継続的に事業を実施していくために、引き続き、車両の維持管理に努めるとともに、老朽化したショベルローダー及び軽ダンプの更新について検討していく必要があります。
備考	

事業名	緑と食品のリサイクルプラザ運営管理事業 緑と食品のリサイクルプラザ主催事業	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課		
関連部局・課	230100 環境政策課 232000 減量計画課 600500 学校給食課		

事業の概要	目的	食品リサイクル法など循環型社会形成に資する様々な法律等の主旨に則り、地球環境問題に対する行政の率先垂範として、学校給食から排出される生ごみと街路樹等の剪定枝の堆肥化（再資源化）及び焼却量の減少（減量化）を図るとともに、製造した堆肥の配布・頒布、市の事業等への活用及び堆肥を活用した資源循環啓発により、循環型社会づくりを推進します。		
	対象	市民 一般市民、市内農家、こども園、小・中学校、花いっぱい運動ネットワークなど		
	内容	堆肥化施設「緑と食品のリサイクルプラザ」において、学校給食の調理くずや食べ残し等に、街路樹等の剪定枝チップを混合して堆肥「とよっぴー」を製造します。また、平成29年度から堆肥の製造を委託化。平成30年度からは堆肥の製造及び堆肥を活用した堆肥化講習会、堆肥化施設の見学対応、野菜の植付けや収穫等を行う農体験学習、農業や食育などをテーマとした講座型環境学習などの資源循環啓発業務を委託により実施しています。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	平成14年度（2002年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input checked="" type="checkbox"/> その他（とよなか市民環境会議アジェンダ21）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	資源の有効な利用の促進に関する法律 循環型社会形成推進基本法 食品循環資源の再
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市環境基本条例 豊中市環境の保全等の推進に関する条例 豊中市立緑と食品のり
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input checked="" type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		8,622 (11,574)	4,290 (12,066)	4,730 (13,235)	4,666 (10,507)	7,811 (9,451)	7,905 (10,857)
細事業費内訳	需用費	563	359	363	637	484	459
	委託料	5,699	85	85	3,919	5,583	5,682
	補助金等	53	23	70	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	2,145	1,899	4,065	0	1,634	1,627
	その他	162	1,922	147	110	110	137
	人件費	2,952	7,776	8,505	5,841	1,640	2,952
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	8,622 (11,574)	4,290 (12,066)	4,730 (13,235)	4,666 (10,507)	7,811 (9,451)	7,905 (10,857)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	緑と食品のリサイクルプラザ運営管理事業 緑と食品のリサイクルプラザ主催事業
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01	
指標	堆肥の配布・頒布量	単位 横ばい	120	90	96	107	106	89
	出典: 担当課調査							
	農体験学習	単位 上向き	2,500	2,801	3,193	2,943	1,522	2,727
	出典: 担当課調査							
	講座型環境学習参加者数	単位 上向き	1,500	2,637	2,551	3,070	406	1,982
	出典: 担当課調査							

事業の効果	循環型社会を構築するにあたり、重要な啓発手段となっており、食育にも一定寄与しています。また、市が排出する生ごみ及び剪定枝を堆肥にすることにより、自ら再資源化を図ることができており、ごみの焼却量の減少にも繋がっています。なお、製造した堆肥を市の施設等にも活用しています。
-------	--

令和元年度の実施内容	堆肥「とよっぴー」の製造、堆肥の配布・頒布、施設見学や環境学習の実施のほか、「緑化用パーク」の製造・配布などを行いました。
------------	---

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	<ul style="list-style-type: none"> <li>堆肥「とよっぴー」の製造</li> <li>堆肥の配付・頒布</li> <li>統計資料の作成</li> <li>施設見学の対応</li> <li>「緑化用パーク」の製造・配付</li> <li>環境学習の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>堆肥「とよっぴー」の製造</li> <li>堆肥の配付・頒布</li> <li>統計資料の作成</li> <li>施設見学の対応</li> <li>「緑化用パーク」の製造・配付</li> <li>堆肥の成分分析</li> <li>環境学習の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>堆肥「とよっぴー」の製造</li> <li>堆肥の配付・頒布</li> <li>統計資料の作成</li> <li>施設見学の対応</li> <li>「緑化用パーク」の製造・配付</li> <li>環境学習の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>堆肥の配付・頒布</li> <li>統計資料の作成</li> <li>施設見学の対応</li> <li>「緑化用パーク」の製造・配付</li> <li>環境学習の実施</li> </ul>

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>資源循環施策の核となる事業であり、市民からの需要・評価も高い事業であるとともに、先進的な事例として他市町村からも関心が高い事業です。また、当事業は食育にも寄与しています。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>食品リサイクルに精通した市民との協働や委託化により、コスト低減や内容の充実を図ることができています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>市民との協働で事業を進めており、協働以外のところでは、堆肥の製造及び委託する必要がある業務は事業者へ委託しました。</p>
	<p>実施方法 ●妥当 ○要改善</p> <p>平成29年度より堆肥の製造を委託化したことや、市民との協働及び障害者支援施設の活用などにより、費用面等を考慮した事業の実施に努めています。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>市民との協働により、堆肥化施設「緑と食品のリサイクルプラザ」を拠点に、堆肥「とよっぴー」の配布・頒布や施設見学対応等により、当事業の最終目的である循環型社会の推進を図ることができています。また、堆肥「とよっぴー」に対する需要が多いことから、市民からも高い評価を受けていることが伺え、再資源化はもとより、生ごみや剪定枝の焼却量の減少にも繋げることができています。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>市民との協働も軌道に乗っており、最小限の資源投資に努めながら十分な成果も得られていると考えられ、今後も事業内容を精査するとともに、堆肥の製造と資源循環啓発を併せて委託することにより、更に効果的な事業実施に努めます。</p>
備考	※新型コロナウイルス発生に伴い、2月20日以降の資源循環啓発イベント中止



事業名	特別会計の健全化 公共用地先行取得事業（公園みどり推進課）	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課		
関連部局・課	130500（土地活用課） 260100 財政課		

事業の概要	目的	大阪府などで「絶滅危惧種」又は「準絶滅危惧種」に指定されている希少なヒメボタルの生息地の保全を目的として、平成28年2月に都市緑地法に基づき指定した「春日町ヒメボタル特別緑地保全地区」において、同法第十七条により土地所有者からの土地の買入れ申し出に対し、公共用地の先行取得を行います。		
	対象	市民 特別緑地保全地区内の土地所有者		
	内容	都市緑地法に基づき、特別緑地保全地区内の土地所有者からの土地の買入れ申し出に対し、特別会計で先行取得を行います。平成31年度の執行予定はありません。		
	分類	自治事務	非投資的	種別  その他
	事業期間	単年度	平成30年度（2018年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	都市緑地法
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市特別会計条例、豊中市特別緑地保全地区における制限行為の許可等に関する要綱
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施		実施	実施	
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		0 (0)	109,731 (109,731)	0 (0)	3,550 (3,550)	192,892 (192,892)	0 (0)
細事業費内訳	需用費	0	0	0	0	90	0
	委託料	0	0	0	3,550	642	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	192,161	0
	人件費	0	0	0	0	0	0
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	3,500	192,852	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	0 (0)	109,731 (109,731)	0 (0)	50 (50)	40 (40)	0 (0)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	特別会計の健全化 公共用地先行取得事業（公園みどり推進課）					
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課					

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						

事業の効果	希少なヒメボタル生息地を確保することができます。
-------	--------------------------

令和元年度の実施内容	令和元年度の土地の取得はありませんでした。
------------	-----------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期

A. 必要性	●高 ○中 ○低
	春日町ヒメボタル特別緑地保全地区内土地所有者からの土地の買取り申し出に対し、都市緑地法に基いて希少なヒメボタルの生息地の確保が可能です。

B. 効率性	○高 ●中 ○低
	測量等の一部業務を委託することにより、効率よく事業を進めています。

C. 運営方法	実施主体	○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行
	実施方法	●妥当 ○要改善

D. 成果	●高 ○中 ○低
	令和元年度の土地の取得はありませんでした。

総合評価 今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止
	春日町ヒメボタル特別緑地保全地区については、原則として、民有地のままでの保全が望ましいが、今後も土地所有者から買取り申し出があった場合は、希少なヒメボタルとその生息地を保全するため、同地の確保に努めます。

備考	
----	--